昭和四年八月二十八日（火曜日）　THE KEIJO NIPPO　第七千四百五十四號

京城日報　夕刊　八月二十七日（月）

總督府 人參精　元捌所 京城本町 眞生堂

古剛新鋭共に譲らず
祝福された第二日
戰塵渦巻く訓練院原頭
涙、涙、熱狂のファン

祝福された第五回全鮮野球爭覇戰第二日は清澄の空も陽と共にかぎろい乍らも新秋の白き風徐ろに來つてゐかんなく京日日和をほこり乍ら、二十七日京城運動場に華々しく擧行された。この日のトップをうけたまはるは、新鋭太田を屠つて勇々たる闘志に燃ゆる大邱軍と、今年初陣の覇權を誇る西鮮の雄平壤日鐵との對戰である大邱に老練の味あれば、平壤には新興の銳鋒あり、そのシーソーゲームは期待すべく充分なるものがあり、つゞいて新舊に新興威興を誇るべからざる余威を示す國境代表新義州道廳軍と、これも初陣の湖南の覇者オール木浦との壯絶を極むる大試合が行はれ、ラストに又も昨日のラストに增して無比の大激戰を豫想される中央代表京電に對して戰を挑む南鮮の剛釜山鐵道の合戰がある場提一せんすれば白線はるかに蒼空をよぎり我衣を輕く舞うなれるナインはもうもうと立ちこむる戰雲の中を縱横に敵突するのである、ファンは熱狂し、スタンドに現れる風靡のさまは、まさにわが大會ならではみられぬ壯快なる眺望である、やぶれては泣き、勝ちては躍る戰士の雄姿なる姿はまた熱狂したファンの涙を誘ふ

大邱勝つ 5—0
力戰遂に及ばず 武運拙し平壤軍

戰頭戰たる平壤日鐵對大邱軍戰は、すばらしいフリーバッティングに、水ももらさぬシートノックをみせてまづスタンドを魅める樂の喝采を呼びながら午前十時十二分大邱主審の鋭い氏の下に大邱先攻で開始した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大（先）	0	1	0	0	1	2	0	1	0	5

一回 （大邱）梶原中堅飛に凡飛球を邪したが野手見當を誤まつて安打とし、石の遊撃ゴロで盗殺、澤田の遊撃ゴロでまた石封殺され工藤三振に終る（平壤）一死後畠四球に出で早船の遊撃ゴロを野手好捕して二壘に封殺、中川また直線時に四球を貰つて併盗、二、三進したが、成行三振して入らず（兩軍ゼロ）

二回 （大邱）一死後洪四球に出て加藤の遊撃ゴロに封殺されたが二瓶中堅越二壘打に加藤生還杉原また左前安打に二瓶三進したが後つゞかず▲（平壤）三者凡退（大一、平ゼロ）

三回 （大邱）三者凡退▲（平壤）二一三の後、草野四球に出たが後援なし（兩軍ゼロ）

四回 兩軍空しく退く

五回 （大邱）二死後梶原右翼越三壘打に出て石四球に選ばれたのち併盗を企て投手本壘を擬手渡して梶原生還石三進横田の左翼テキサス性の球を野手好捕して許さず、美技を演す▲（平壤）一死後横田四球に出て草野三振邪飛のち二盗したがボール後に轉々するまを三進せんとしてさゝる（大一、平ゼロ）

六回 （大邱）一死後八塚三壘の一邪失に生きて洪の二壘打に二瓶、加藤また二壘を抜く直線安打に八つ塚生還洪三進、捕手惡投に生還二點を加へて後援なし▲（平壤）三者凡退（大三、平ゼロ）

七回 （大邱）二死後藤田三壘選直球安打に出て工藤遊撃ゴロ失に生きて平壤又もピンチ來たが八塚三振して入らず▲（平壤）三者凡退（兩軍ゼロ）

八回 （大邱）一死後[illegible]

九回 （大邱）二死後第一球を工藤中堅越三壘打を放つたが後援なし▲（平壤）二死後中川四球を貰つて二盗し三盗したが成行三振入らず遂に**ノーヒツトノーランの大記録を殘して**五對ゼロで大邱快勝す時に十二時十八分

大邱（先）	打	得	安	犠	盗	三	四	失	補	刺
(8)梶原	5	1	2	0	1	0	0	0	1	3
(9)石	4	0	0	0	1	0	1	0	0	3
(4)澤田	5	0	1	0	0	0	0	0	3	0
(3)工藤	5	0	1	0	0	1	0	0	0	11
(6)八塚	5	1	0	0	0	3	0	1	4	0
(7)洪	3	1	1	0	0	0	1	0	0	1
(5)加藤	4	2	1	0	0	1	0	0	1	3
(1)二瓶	3	0	1	0	0	2	1	0	2	0
(2)杉原	4	0	1	0	1	0	0	0	0	6
計	38	5	8	0	3	7	3	1	11	27

平壤										
(5)櫻井	4	0	0	0	0	0	0	2	1	0
(9)畠	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0
(2)早船	4	0	0	0	0	0	0	1	0	9
(7)中川	2	0	0	0	3	1	2	0	0	2
(1)成行	4	0	0	0	0	3	0	0	2	0
(3)村瀬	3	0	0	0	0	0	0	1	0	7
(4)横田	3	0	0	0	0	0	0	0	3	4
(8)[illegible]	2	0	0	0	2	1	1	0	0	1
(6)草野	2	0	0	0	1	1	1	2	3	2
計	27	0	0	0	7	6	5	6	9	27

備考　試合時間二時間六分二壘打、二瓶三壘打梶原、工藤、併殺大邱一、平壤一

戰蹟　大邱の投手、二瓶は前日の對太田戰に後半、義宮に代つて投げた時の制球力と、インシユートする球とをもつてゐなかつたが、外角ばかりをしづくとねらつてよくノーヒットノーランの記録を殘してウイニングピッチヤーの名をあげた。▲

概評
石井順一

併しこの勝敗を決したのは一瓶の好調を賞するよりも、むしろ平壤の打力の不振をあげねばなるまい。フイールデイングにおける平壤は大體においてよくそろつており殊に三船手は後半いさゝか失策があつたが、とに角光つて甘味をみせてゐたし五回における右翼中川が、深田の快い安打性の飛球を好捕したのは、勝川櫻井の左前テキサス性のボールをよくつかんだ大邱の洪左翼手と並んだ美技であつた
▲バランスがよくとれてゐるといふことは平壤の非常の強味で、これに打撃力が増したらその強味は恐るべきものがあらう▲投手成行君はあらい投球をしてよく打たれたが成行君の荒さは、その好調の日の物凄みを思はせて止まなかつた▲とに角、打力の差がこのスコアをさせたのである

大會畫報（第二日）（上）對平壤の二回表にて大邱の加藤、二瓶の二壘打に長驅生還最初の一點（下）對大邱の一回裏にて日鐵一番打者畠敏捷快走して三壘を得た瞬間

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	延長10	11	計
木浦（先攻）	0	0	0	1	0	0	0	1	0			2
新義州	0	0	0	0	0	0	0	0				3

◇第五回平壤守る時二死走者三壘中堅前のヒットと見えるを中川選手快走して掴らへたは美事であつた。
◇平壤チームはバランスの良いチームである大邱に對して五對零の結果が示した樣な弱いチームとは思へない成行投手は文字通り荒削りではあるが大膽を利して力一杯投げるファイヤーボールスがアウトサイドに這入つたならば相手に取つて、脅威を感ぜしめるであらう、惜しむらくは投手としてのフイルデイング、殊に壘への投球が甚だ拙であつた伺君を持つ若々しい平壤チームに將來を期待する大である
◇第二回大邱は成行投手のインコーナをシユートする球を二度とも盗てゝーは二瓶君の絶好の二壘打となり他は杉原君のタイムリーとなつた。昨日に比して頗りのある確實なゲームをしておつた。
◇大邱の二瓶投手は昨日に比して球が遅かつたしかし籤頭徹尾アウトドロップを内外にコントロールして足らざるを補きなつてゐたのは、良い若へである。しかしこの種の球は多くの投手を有する平凡なものである

解けた砂糖
日鐵の敗お氣の毒と言へば、何しろ朝の雨で砂糖が解けたんでと、來年は一ツ解けないシユーガーでお目見えして欲しいこれを當て得ない平壤のバッティングは研究の餘地多々あると言はねばならぬ。

新義州善戰
木浦の牙城危し

2—1 三田雪辱 對稻門

【東京電報】三田對稻門第二回戰廿六日午後三時より神宮球場に三田先攻で開始、三田三回八回に各一點を得たるに對し稻門よく打ちながら好機を失して得點せず九回最後の攻撃に辛うじて三壘打で漸く一點を得たのみ二對一で三田雪辱十回戰四時三十九分
バッテリー（三田）小野、川瀨、（稻門）高口伊丹

つゞいておこるスタンドのうづ捲く拍手の中に大興したオール木浦と新義州道廳軍は互ひに劣らぬ攻守陣營に彩日を映ひ、午後一時十五分木浦先攻、鹿田（球）日野（壘）氏審判の下に開始した。木浦木村投手をマウンドに出せば、新義州のプレートに立ち、投手戰を豫想させたが兩軍の打撃また白熱する打擊戰をも充分に、豫想させてゐた

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
新	3	0	0	0	0	0	0	0		3
木（先）	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2

一回 （木浦）二死後右翼ベースに當る安打に出たが福田二飛球に入らず▲（新義州）一死後福田の左線を打、深田の二壘安打**つるべ打ちにつゞいたのち**田中三振にして井上の二三後四球を與へたに滿壘となる**木浦にとつては劈頭のピンチ**であるかくて松村ワンボールの後まん中を過る直球を痛打すれば、**中堅右深く三壘打となつてクリーンアップ**して一舉三點を擧ふ。（木ゼロ、新三）

新設墓地は公園式とする
都市計畫の結果　舊墓所は立退き

京城府外光熙門外新堂里墓地は昨年來府民の熱望であつたが、都市計畫の結果、高陽郡恩平面新寺洞外里に移轉する事となつたが、新墓地は眞に近代の要求する公園式の墓地となし、風致、衞生的なる設備をとゝのへる事になつて居るが、現在新堂里墓地に死體、又は遺骨を埋葬してあるものは、移轉せねばならぬので、府は先に指示を以て勸告したが、この人々は、十一月末日までに、府衞生課へ、埋葬者、埋葬管理者との續き柄、埋葬年月日を屆出する事となつてゐる

郵便物はシベリア經由
歐洲行きは指定なく共

從來シベリア經由郵便物は特に差出人から指定のあるものゝみをシベリア經由で送遞されたが郵便物の增加と通信關係の改善により來る九月一日から右の制限を撤廢して歐洲は勿論シベリア經由の指定なきアラビア以西地中海沿岸諸國あて郵便物をも總て朝鮮經由シベリア線により送遞する事となつたもので朝鮮差出のものは歐洲諸國あてのものゝみ本年四月から右の制限を撤廢して送達されてゐたが、今回の改正で各地あての制限が撤廢された譯で、今京城から兩要地あて郵便物送達日數を示せば左の通りである
【モスコー十一日、ワルソー十二日ベルリン、ウインナ十三日ロンドン、パリー、ローマベルン、ストックホルム十四日、マドリッド、十五日、コンスタンチノープル十七日、カイロ、トリポリ十九日ケープタウン卅三日ベースアイレス、オンチャゴ卅五日

金解禁問題
爲替が平調に歸し
支那動亂が治れば
金解禁を斷行してもよい

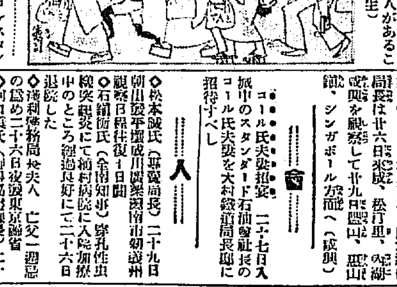
【東京電報】**三土藏相談**＝三土藏相は二十六日聯合通信記者に田中首相と會見後左の如く語つた
今回の爲替下落は所謂仕手關係と米國の金利のあがつたためと、今一つは支那動亂による將來の財界を悲觀した結果であるが、米國の金利も意外に騰貴と支那の情勢も幾分平靜に歸し日本の對支貿易も大した障碍を受けないことが明瞭となつたので爲替相場もずつとよくなつてゐるのであるから今回の如きは全く一時的現象でその原因さへ明かになれば自然金融状態もよくなつて來る譯で人爲的にはあまり策を施す必要もあるまいと思ふ、金解禁については爲替が全く平調に復し支那動亂でも治まれば實現してもよいと思つてゐる、明年度豫算については目下大藏省で査定中であるが今年は支那事件發生で餘分の支出があつたので剩餘金を新規要求に振向けることは幾何も出來ない、大藏省の査定方針としては經濟の發展に重きをおきこれに優先權を與へるやうにしてゐるが、經濟の發展策としては商工省關係に最も多く金額としては拓林省が一番多くなるであらう、興業並に一部關係の面に財源がなければ公債を增發したらよいではないかと言つてゐるものもあるが、公債の增發には市場の状態や公債相場等も考へなくてはならぬのでさう簡單には行かぬ、自分は今日の狀態では公債增發などはむづかしいと思つてゐる

整理一段落の今日
速かに斷行せよ
＝民政黨の意向

【東京電報】財界整理の問題たる金解禁につき民政黨は江木翼町田忠治兩氏の手許で調査を行つてゐるが大體同黨はつぎの如き見解を有してゐる
最近日銀、正金等始め財界各方面にも金解禁即行の聲があがつて來た、政府當局も最近その態度を改め、三土藏相の如きは從來解禁條件とされてゐた（一）財界整理（二）國際貸借の改善（三）特別通商後援等に依る日銀の機能回復の三項は著しく改善又は進捗したがたゞ爲替回復の點で行惱んでゐる旨を述べてゐるが、なるほど今日の爲替相場では即時斷行は考へ物だが元來輸入超過國たる我國が他日輸出超過となり爲替回復を待ち解禁すべしといふ如きは百年河清を待つに等しいから財界整理も一と落つきいた今日解禁斷行をなすも敢て差へないし解禁による正貨流失、物價低落等については深く憂ふるに足らぬ

明日(二十八日)は
いよいよ準決勝戰
參加の强剛は四チーム
其組合せは如何に？

昨日（二十六日）をもつて第三日の決勝試合が終了された第五回全鮮野球爭覇戰は、第一勝者戰も本日をもつて終了すべく、明二十八日にはいよいよ準決勝戰に入る事となつた。昨日の第一回戰に大田軍を屠つた大邱軍は本日（二十七日）更に平壤軍を薙ぎ倒していよいよ準決勝戰に加はること、なり、昨日の不戰一勝者戰の劈頭において遞信軍に快勝した慶熙軍亦之に參加することになつた。この外本日の新義州對木浦戰および釜山鐵道對京電より二組の勝者が加はり、都合四組の强剛をもつて準決勝の覇を爭ふこととなる。爭覇の强剛果して何軍と決定するその組合せが如何様になるや誰も興味あること であるが、すべては今夕をもつて勝敗の決定する勝負と、次いで行はれる抽籤の結果に俟たねばならぬ。この參加軍及びその組合ては明朝發行の朝刊をもつて發表することを倣して置く（アケンの諸氏には敢ては聊はない。）



思ひつき
野球見物と海水浴と一所に大きな帽子を被つてゆく人があるこれは思ひつき（上田生）

不戰條約は絶對無効
露外交部長の意見

【モスクワ廿五日發】勞農ロシア外交部長代理リトビノフ氏はパリー駐在オランダ公使軍縮準備委員會委員長ルードン氏に對し廿五日反駁をつて國際聯盟が九月の聯盟總會決議に軍縮準備委員會召集を中止したる理由如何、又何時聯盟は不戰條約に調印した上不戰條約を守るべきや」と詰問した

即席揮毫並 惜別繪畫展
柳湖・狂爾・水若
二十八日——三十日
後援 朝鮮新聞社　會場 三越三階

池上總監
巡視第三日

【咸北安東特電】總監視察の第三日は午前八時咸北道廳に赴き陳情を聽き、同廳に對し官紀振粛を戒めた後熱烈な訓辭をなし、又官民の接見後希望的意見を述べ、[illegible]て、同九時半大邱を後に城威、鏡城、安東各郡廳を巡視す、各地とも雨隆の中に總督府の巡視地方民いさゝか生色あり、總監一行を迎へると喜ぶ、午後二時半名家柳氏を訪ひ新羅柳西涯氏（三百年前の總理大臣）の廟に詣で、一族の兩班を集めて大に勤勞を鼓吹す、かくて一時間安東に引返して一泊す前日九十六度の暑さに引續く暑さにも總監はいよいよ元氣である

兩局長視察

草間財務局長は二十五日朝來咸同日は成興、内務局等を視察廿六日咸鏡新線の試乘を兼ねて咸北方面に、山本遞信局長は廿六日來咸、松汀里、咸山鎭、咸興を視察して廿九日出發の理由でシンガポール方面へ（咸興）

會

◇コール氏夫妻招宴　二十七日入城中のスタンダード石油會社長のコール氏夫妻を大村鐵道局長邸に招待すべし

人

◇松本誠氏（專賣局長）二十九日朝出發平壤成川慈城楽浪南市朝鮮州視察日程往復一日間
◇石鎭衡氏（全南知事）穿孔性虫様突起炎にて稲村病院に入院加療中のところ經過良好にて二十六日退院した
◇淺利警務局長夫人　亡父一週忌の爲め二十六日夜發東京へ歸省
◇河口眞氏（總督秘書課長）二十七日午後十時四十分入城
◇向井忠氏（鮮銀支店課長）二十八日朝入城の豫定
◇松原純一氏（鮮銀理事）三十一日午後七時四十分入城豫定
◇園田山林部長　廿六日夜出發鎭島へ
◇河邊年雄氏（安田保善社員）▲田中武文氏（同）▲藤井一郎氏（同）▲師尾健三氏（鐵局參事官）▲安江好治氏（大藏省財務課長）▲栗野安吉氏（大藏省書記官）▲龍山愛太郎氏（朝鮮無煙山長）天頂磯へ
◇桃園茂夫氏（大田支拓支店長）廿六日夜太田より入城朝鮮旅館
◇鈴木繁三氏（鐵道大臣官房文書課勤務）鮮滿視察の爲め入城廿七日本社來訪
◇池上逸一氏（京城憲兵隊附大尉）着任挨拶のため廿七日本社來訪
◇酒井和男氏（大邱市社會部書記長）廿七日入城府內社會施設を視察し廿七日夜一旦北行し月末再び入城の豫定

あすの天氣（28）

豫報	曇雨模樣
氣	廿七日正午
溫	廿六日[illegible]

低氣壓は西朝鮮海と渤海北部とにあつて北東へ進んでゐるそのため南東部を除き一般に曇つて北部には雨が降つてゐる。明日は曇り雨模樣

仁川滿潮時（八月廿八日）
午前三時五分
午後三時十五分

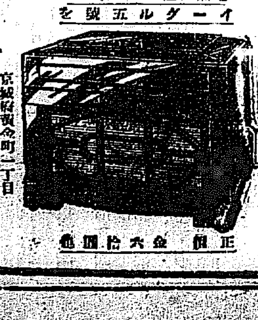
暴風警報（二十七日午前八時仁川觀測所發）風强く降雨あるべし平南北沿岸を警戒す低氣壓中心は黄海北部にあり七五一ミリを示し東北東に進行しつゝあり

ニッポノホン　NIPPONOPHONE ニッポノホン　レコード　ワシ印　肉聲そのまゝ

九月新譜第二回發賣
愈々出た!!
篠田實師吹込
浪花節 高尾道中附 一枚
レコード界最高人氣「紺屋高尾」全篇完結
長唄 梅若流謠曲 三井寺 一枚 梅若萬三郎
管弦樂 幻想曲「カルメン」一枚 エルデンコ
映畫物語 天狗馬鹿 二枚 新宮加藤 和洋合奏團 柳美
琵琶 筑前西郷隆盛 二枚 豊田旭水
新小唄 汽車大臣 の 舞々節 一枚 朝日丸子
江戸小唄 無理な首尾 一枚 朝日小鶴
名曲 お柏崎三階節 一枚 關ちか子
同 歌舞伎道成寺分節 一枚 佐々木月非 圓太郎
浪花節 原 二枚 木村重友
同 組 二枚 港家小柳丸
お待ち兼ねの芳村孝次郎氏の長唄が出ました
四季の山姥 三枚 芳村孝次郎 三味線 杵屋五三郎 鳴物 望月社中

九月新譜第一回發賣
映畫物語 大都長傳奇 清水の血煙 二枚 新宮和洋合奏團
琵琶 雲母 の 色 一枚 米川親敏 米川社中
合奏 最 上 一枚 西條和洋合奏團
浪花節 富士外傳 小田小右衛門 二枚 東家樂燕
松竹映畫 高尾光子主演 神へ の 道 二枚 野田絹子 松竹管絃樂團
童謠 夜の狐 あんよがお家 一枚 宮下晴子
同 神田の明 だるまの 一枚 島田晴譽指揮 松竹和洋合奏團
童謠 歌子のおひるね 今年の九つ 一枚 本居長世指揮 本居若葉
浪曲 居眠り地蔵 一枚 天野合唱團
交響曲 ナショナルシンホニーオーケストラ

電氣吹込レコードには 五號ルーダー を
正價 金六拾圓也
株式會社 日本蓄音器商會 京城府黄金町二丁目



雨が降る！雨が降る！
待ちあぐんだ雨が
水稻の出穗時期を見かけて
黄金の雨が降る

「ソラ雨が降つた、黄金の雨が」と農民は今、雨が降ると黄金が降つたより狂喜するのである、その雨が二十六日午後から二十七日午前にかけてパラ〳〵と斷續的に降りはじめた、農民が喜ぶのも無理からぬことである、しかしこの慈雨、喜雨、黄金の雨も降りさうで中々降らぬ、京城測候所に聞いて見ると總量六ミリ、元山三三ミリ中江鎭二七ミリ、城津一ミリ、咸鏡道長津一九ミリ等でまだ焼石に水の感がある、降れ〳〵今降つてくれねば出穗開花期にある水稻の前途はどうなるか、粟、その他の畑作はどうなるか、二千五百萬の農民は毎日天を眺めて雨を待つてゐる、大正八年以來の大旱魃ともいふこの降らぬ雨のため鮮農を泣かせてゐる現狀は如何なる影響を與へてゐるか

今度の雨では大分助かる
三分作以下も相當ある
本府農務課の見込

七月廿五日現在水稻の移植面積は百四十六萬町歩で豫定面積の九割一分八厘に達しその後植付けられたものもあるから遂に植付不能のまゝ今日に至つてゐるものは十二三萬町歩ではないかといはれてゐるしかしまだ確實な數字は判らず總督府農務課では目下各道に照會して調査を進めてゐるが、その後續けて灌水不足のため枯死または三分作以下となり免税される豫定のもの十三四萬町歩あり免税の總額は二十四五萬町歩に達するのではあるまいかその他平年作に達せない所も多數あるから今秋の米作は到底大減收を免れぬが平年作を千六百萬石として今秋が如何なる程度に減收するかは今後の降雨にもよることであり豫斷を許さぬがまづ一千三百五十萬石から一千四百萬石位ではないかといはれてゐるしかしこの減收は大地主には米價高による利益のため大して影響はないものと見られ特に水利組合の蒙利地においては一般に收穫が減少した際は利益が多いとさへいはれてゐる

今年の天候は非常な變調
當所開設以來のこと
京城測候所は云ふ

京城測候所に本年の天候を聞くと「例年なら六月から七月にかけて高氣壓が小笠原に下るものであるが今年は日本海から朝鮮に蟠りこれに壓迫されて終に低氣壓の發生なく降雨を見なかつたのである、京城における例年の雨量は七月三百七十八ミリ、八月二百六十四ミリであるが今年は七月が百九十三ミリで例年の約半分、八月は二十七日までに二十一ミリ四分で例年の約十分の一といふ大旱天である所が昨今すでに滿洲に高氣壓が發生しいはゆる朝鮮の秋で天高く馬肥ゆるの時季となり今後降雨には大して期待出來ぬ現狀にある要するに今年の氣候は非常に變調で京城測候所開設以來のことである

水利組合の非難は大間違
十年か廿年一度の大旱魃に充分な備へは出來ぬ

今度の旱魃に雨が降らぬと水利組合も天水によらぬ所は準備をつけ、一部では水利組合が旱害を蒙つてゐるかの如く、組合幹部を攻めると共に總督府當局の責任を追及せんとする向きがあるが右につき當局者は語る「府土地改良部の意見を聞くと、朝鮮に現存百九の水利組合があつてその蒙利地積は十四萬八千町歩である、この內貯水池によるもの四十四組合、蒙利地約七萬町歩であるがその貯水池によるものは殆ど多少の旱魃を蒙つてゐる、元來水利組合は利益を目的とするものであるから十年に一回か二十年に一回かの大旱害を豫想して工事を進めることは出來ない、これを豫想するがゆゑに普通ならば六十萬圓で工事が濟む所を假りに百萬圓かけたとすれば十年又は二十年に一回その旱害は受けた方が返つて組合員のためには利益することもあるのである」

熱血兒大櫻選手

大邱商校の瀬七選手投手は第一日の對大田戰で二塁の盗塁を企て、腕をスパイクし、ひどい負傷をしたがほう帶を卷して最後まで奮戰したが、ゲームが終るとベンチの上に倒れて苦悶せんばかりに苦しんだ、しかし、同君の奮闘は、よく大邱軍の士氣を鼓舞し、味方を勝利に導いたのであつた、既に痛みあげてから傷の手當をしたが、名譽である君が、けふグラウンドに姿を見せるとは誰しも思つてゐなかつたが君は他の選手と共に早朝からベンチに姿を現し、しかも變りにベンチで選手を鼓舞かした。ただ試合時間も右手の生爪をはいで出場することを決心した大ファンが聞ついたわけである（寫眞は負傷した大櫻選手）

國民政府狼狽
張氏勢力を盛返す

【北京廿六日發】河北省における白崇禧軍不利の報に接した國民政府は北方の戰局を非常に重大視し二十六日付譚延闓、閻錫山兩氏に對し白崇禧軍を援助し積極的攻撃に轉じ直隸山東軍殘部を驅逐すべしとの急電を發し閻錫山氏に對しては直に北京に出發すべきことを希望した、なほ南京においては張宗昌氏が勢ひを盛り返したのは日本の後援によるものと一般に信じてをり時局の前途を相當重大視し狼狽の色がある

高松宮殿下の鮮かな外交振り
ホノルヽに御滯泊中

【ホノルヽ二十五日發聯合】高松宮殿下は二十五日午前中市內をドライブ遊ばされ正午は陸海軍司令官の午餐會に御參列後三時御乘艦直に軍艦出雲の外人招待アツトホームに臨ませられ外人と打交はられてあざやかな外交ぶりを御示しになつた、二十五日夜七時半ホノルヽ知事とアメリカ商業會議所等主催の晩餐會に臨ませられた、二十六日午後は在住民の公式歡迎會に臨ませられ殿下から令旨を賜はるはずで歡迎と當地力士との對抗角力を御覧して御旅情を慰め申すことになつてゐる

第二次照會文
芳澤公使に到着
依然として主張の正當なるを强硬に繰り返す

【北京廿六日發】去る十四日岡本南京總領事に手交された第二次照會文は非常に遲延し漸く二十六日午後芳澤公使の手に到着し二十八日公表されるはずであるがその內容はすでに各方面に現はれてゐると大同小異である然し最も重要たる臨時辦法問題につきあだかも支那側がこれを適用延期を表示せる如く稱へらるゝも事實は然らず支那側は冒頭を以つて依然としてその主張の正當なることを强硬に繰返しかへつて我回答における强硬なる態度を遺憾とし居る然し我第二次回答は目下矢田上海總領事および堀參事官が專ら實際的方面から局面打開を目標として中央部に意見の開陳をなしつゝあるので數日後には理論は理論としてあくまでこれを主張しかつ反駁すべきも列國の大勢に餘りにかけ離れたることなき態度を以つて商議開始の意向に更に一歩を進めて有効的なる意思表示をなすに至るべしと見られて居る

質屋荒し强盜片割れ
平壤で豪遊中逮捕
發見された夥しい贓品の山
兩名は京城へ護送

【平壤特電】廿四日夜京城黄金町小林質店および水下洞村上質店に押入つた三人組强盜犯人の一人全羅南道光州郡三田面生れ前科三犯崔昌鉉（二五）は二十六日午後七時二十分平壤府內壽町朝鮮人旅館で遊興中平壤署の張、白兩刑事に捕縛の上逮捕され、同主犯京畿道楊州郡月明面陽里生れ强盜前科七犯李昌國（二八）は同日午後三時平壤府幸町民家旅館において野原刑事以下數名に逮捕されると同時に金時計四十四個金鎖十二本その他時計指輪等を多數發見された、右二犯人は近く京城へ護送のはず

惜しや一度は長蛇を逸す
贓品の山分け中に踏み込んだ兩刑事

廿四日午後十時十分府內黄金町四丁目小林質店方に短刀を擬した三人組の强盜が現はるや急報に接した本町署では平野、洪兩刑事が現場にかけつけ一切の捜査をなした上同店の夫人より人相を聞いた兩刑事はその人相が犯人とにらんでいた與豫者といふものと全く類似してゐる點を掴び夜にその男が新町二十番地の飲食店金鐵式方に出入りしてゐる事を知りてつまり與豫者の住宅と目星をつけ一方村上質店の主人の上相をおもひ起したもので强盜事件後間もなく兩刑事は高陽郡龍江面東幕里二十六番地金永鎭方に踏込み同家奥の間において陳、李の三名が村上質店より强奪した贓品を山分け中に踏込み兩刑事が飛掛つたが相手は三人、一人では手が足りなかつたのと遂にまぎれ逃げ出されてしまつたので遂に其の場を見失ひ…

高飛びした兩名
首魁陳は情婦に未練の爲め眞先に逮捕さる

たまたま本町署は直に洪、平野兩刑事を…出張せしめ…たが落ちてありたる捜査したところ金鐵錫を捉さとつたからの判斷が東にして靜の中にひそませてあつたのを發見したその後本町署は捜査をつづけ二十五日午後二時頃になりやうやく陳の居處を突止め同時に府內敦義洞二二番地の宿屋で陳（三〇）及び其の情婦李仁淑（二〇）を逮捕するに至つた

殊勳の刑事 本町署（右から）洪淳五、李興敍、洪聖均、平野斜の各刑事

强盜首魁陳と情婦李仁淑

首魁陳は、山東生れ
手下一名も悉く前科數犯の曲者

質屋荒しの大たん極まる三人組强盜事件について本町署では首魁陳の他逃走によりその後共犯者二名の捜査に活動中のところ二十六日午後九時に至り共犯者一名は平壤府內遊廓に遊興中を一名は平壤府幸町において逮捕するに至つた、首犯は山東省東平州府當生れ當時府內鐘路一二六番地金永鎭方陳家廟（三〇）で强盜前科四犯を有する

本町署では以前から陳にすでに張り番をなし二十七日夜集合する彼等をまつてゐたもので早くも京城の騷ぎを不可と知つた共犯者は直に平壤に高飛びして逃げられるに至つた、首魁の陳は十五年前朝鮮にわたり各地において窃盜を働いてゐたもので廿五日午前二時頃、洪、平野兩刑事に捕はれてゐながらなほ情婦に未練をもち尻を追ひ廻してゐるうちついに逮捕さるゝに至つた情婦の李仁淑は二月以前より陳と同棲したもので西大門外片倉製絲に女工として働いてゐた事もあるものである。

支那人共犯二名は全羅南道光州郡三田面生れ崔昌鉉（二五）及び京畿道楊州郡月明面陽里生れ李昌國（二八）で崔は前科四犯、李は前科六犯をもつ曲者である

理想的の檢擧だつた
小松本町署長談

强奪した千四百圓余の貴金屬は殆ど警察の手によつてとり戻す事を得たもので、事件勃發後十一時間余にして首魁をとらへ三十六時間余にして共犯者三名を逮捕するに至つた大成功に小松本町署長は語る『今度の事件は殆んど洪、平野の兩刑事に一任しました。强盜手配をして間もなく指名手配をしたので各署は驚いた樣です洪平野の日頃の心の準備がよかつたもので小林質店で犯人の人相を聞くや刑事の心には既に犯人が何者かわかつた樣でした。實に理想的の檢擧でした。尚今回の事件で感じた事は鮮人部落にある質屋がもう少し自衞的でなければいけないと云ふ事です』

重荷を下ろした樣です
吳司法主任談

見事な檢擧に吳司法主任は喜んで語る「今回の犯人檢擧は實に順調に行きました。凡てが犯人捜査に對する有力な手當となり、殊に洪平野刑事は今回に於ける殊勳者です、二十六日夜平壤からの犯人逮捕の電報をうけた時私は重荷を下した樣に喜びました」

折れかけて來た國民政府の態度
馮氏の希望で進展しかけた
濟南事件の交渉

【東京電話】濟南事件交渉のため國民政府は先に藤田青島總領事、西田濟南領事を全權に任じ交渉地を濟南とすべき旨國民政府に要求し、支那側は派遣軍の撤兵せざる限り濟南を交渉地となし得ずと强硬に主張してゐたが最近馮玉祥氏が山東の地盤を自己の掌中に收めんと希望し南京を去つて濟南の解決を迫るに至つて國民政府内にも一部これを汲まんとするものゝ如く國民政府もまた交渉開始に傾かんとする機運が醸成されるに至つた右につき我政府では國民政府が進んで濟南事件交渉に應じくるにおいては喜んで交渉開始すとの一切の解決條件は過日臨時閣議で決定してゐるから政府當局の命令に依りまた何時でも交渉を開始するに躊躇しない、但し交渉地は支那側の主張する上海は排日運動の策源地でもあり日本側では同地を交渉地とすることには贊成出來ない支那が强いて濟南を拒否するにおいては交渉地を變更して蘇州とすることは差し支へない從つて政府としては國民政府が速かに交渉の衝に當るべき全權を任命すると共に交渉地を通告し來るを待つのみであるとしてゐる

三畫伯の個人展
あすから三日間
三越の三階樓上で

今秋早々上京する若林柳嵩、村上彩雲、杉浦天泉の三氏は二十八日から三日間三越三階で揮毫個人展を開催するが、各人各様の畫風をもち、出品數各六十點におよびこの展覽會は興趣を極める大個展として期待されてゐる、主なる出品畫は若林氏の淸雅なる筆致になる花鳥、風景又杉浦氏の流れを汲む村上氏の纖細な筆致に期待されてゐる大作「嵐山」をはじめその他があり又杉浦氏は大和繪風の豐麗なる筆致をもつて「王朝美人」その他がある

レデーメード
標語懸賞募集

來月開く本町三越洋服部でレデーメード宣傳のため「レデーメード」を題とした標語を募集、當選品の賞金は一等百圓一名、二等五十圓二名、三等三十圓五名その他作品三十名に記念品を呈する由にて締切は九月十日、審査員には京城高商教授、京城日報社長松岡正男氏及び市內各新聞社々長等が名鑑を總監して居るので內容詳細は九月一日付新聞紙上に發表される由

憂國大演説會

◇青年諸君＝鶴見祐輔氏◇婦人諸君＝永井柳太郎氏◇全國民諸君＝永田秀次郎氏◇紳士淑女諸君＝高島米峰氏等々熱血の大文弁、見よ！現代九月號定價引下げ五十錢到る處大歡迎！

誤つて亞砒酸を嚥下す

【鐵原特電】成鏡多木郡鶴岩面龍尾里李（二〇）はその友人大西健之助（二〇）と共に二十四日夜隣家の畑から盗んだてんぷらを食したが救酸劑と間違へて亞砒酸を混入したら服食し大騒ぎとなり生玉子をえんドして應急手當をなし鐵原天晴病院に入院したが生命は取りとめ見込み多木氏不在のため病院に附しおれり

体温計檢査
メートル協會が

朝鮮メートル協會において先般より施行の體溫計無料檢査の受驗者は合計持參のものには抽籤により一等三人（體溫計一個あて）二等二十五人（銅牌三足あて）三等至五十（特製タオル一本あて）を贈呈する事となつた
▲廿九、卅日兩日午前八時至正午於京城府北部出張所
▲九月一日三日自午前九時正午於總督府遞信局備出分室

活動寫眞撮影中の負傷は雇人の損

【ロスアンゼルス發聯合】サミユエル、ゴルドウイン活動寫眞社の曲藝飛行家ジョン、モテンジヨー君は撮影飛行中墜落負傷したといふのでゴルドウイン社を相手取つて損害賠償一萬二千五百ドル（約二萬五千圓）の請求訴訟を提起した所、州高等法院は活動寫眞會社に責任なしとして同訴を却下した、その理由とする所は活動會社に損害賠償金の支拂を命ずるは明かに飛行家自身の危險においてであるから、その危險に生じた損害には責任を負ふ義務がないといふにある。

弓術部を追加する

朝鮮神宮競技大會には既に大部分の競技種目が決定し、京城運動場で舉行するが、この際弓術部の競技を追加することになつた、弓術の競技は十月十七日午前九時から行ふが競技方法その他は左の通りである
四、競技方法
1、團體競技、個人競技とす
2、團體競技は四ッ矢持二回（八射）とす
3、個人競技は四ッ矢持二回（八射）とす
五、選手資格
1、團體選手は各地方より選出せられたる團體を以て一地方一組宛とす
2、一組は四人立とす
3、個人競技は各地方に於ける弓術家代表者の推薦したる射士とし人數を制限せず
六、申込期日と場所
十月二日迄に到着する樣京城府明治町一の四〇朝鮮神宮競技大會事務所宛
七、申込方法
申込用紙は規定のものを各道代表者有關團體に配布しあるにつき請求せられたし

船舶專門の無電裝置

大邱無電局では第二裝置として朝鮮遞信局に六キロワツトの電送波管裝置を新設して船舶通信專門とする事とした、古來の七キロ水冷式機械は豫備として保存する事となつたその電波長遠距離等左の通り
一、電波長二千二百メートル、二千四百メートル
一、通達距離最大二千キロメートル
一、波數六百サイクル

佐藤傳藏博士逝く

【上諏訪電報】東京高等師範學校教授理學博士佐藤傳藏氏は去る十九日より諏訪中學校において開催の小學校教員理科講習會に講師として來着二十五日講習終り旅館に歸り暫養をすましたが間もなく苦痛をおぼへたので應急手當を受けたが二十六日午前五時遂に逝去した

商議役員會

京城商業會議所では廿七日午後一時から役員會を開き京城百貨店北鮮販路に關する件、商品陳列館新築寄附に關する件を附議した

落ちるく 蚊が落ちる
特許 イマヅ蠅取粉で
本品を床の上に一撮みにて點火し縦に火を吹き消せば、自然に煙り室の蚊はすぐ落ち、且つ落ちた蚊が必ず死ぬ。而も人畜には全然無害であるから蚊取りには、本品が一番よい。半斤で且つ最も進歩した品で非常に經濟的で、一袋二回で到る處の商店にて販賣。品切れの時は大阪市東淀川區三國本町。今津化學研究所（振替大阪六八〇八九番）へ送金申込

販賣代理店募集
英國の大製造家にて工場、製造業、倉庫業、造船所等に關係を有する人にして努力經濟に必要なる物品を販賣する活動的代理店を求む。物品各一個に付き三十志より十磅十志迄の手數料を支拂ふ。日本擔保の必要なし。希望者は直に左記へ申込まれたし。
Box 764 Z
I.E. BROWN'S ADVERTISING OFFICES, 163 Queen Victoria Street, LONDON, E.C.4, England.

支部長採用
東京市目黒 國民政育協會 會長 堀田正亨

ニキビに光る君
大阪市天王寺區 朝鮮總發賣元 廣瀨元一郎製藥所
京城本町四丁目 木村大藥房

自動車、椅子張、壁張、カバン、袋物用
レザークロース
各種在庫 京城府南大門通 德本商事株式會社

謝罪廣告
弊所製造のポンプに「スタンダード」なる名稱を使用し直接及東京日本橋小傳馬上町橋本パイプ店を經て販賣致居候處ポンプに於ける該「スタンダード」なる名稱は貴下の登錄商標なる事御注意に依り拜承誠に申譯なき義と深く恐縮仕候就ては今後斷じて該名稱を用ひざることを誓ひ並に廣告仕候
名古屋市中區御器所町白金二十一番地 丸八工作所主 村松才次郎
東京市銀座四丁目四番地 二葉商店主 川野小三郎殿

謝禮廣告
去る廿四日夜不慮の盗難被害を蒙り當局に於て多大なる御心配を賜り御迅速に御逮捕下され深く感謝候不取敢右略儀以紙上御厚禮申上候也
京城府水下町 村上質店

財團法人 電機學校
機械科新設 電氣科 機械完備實驗室 夜盛に活用
晝 生徒 夜 募集 共
東京 神田 錦町

大同生命保險株式會社
保險契約高
創業以來支拂保險金
諸積立金
內 保險契約準備金
準備金
利益配當
第廿六回決算報告（自昭和二年七月一日 至昭和三年六月卅日）
◎貸借對照表

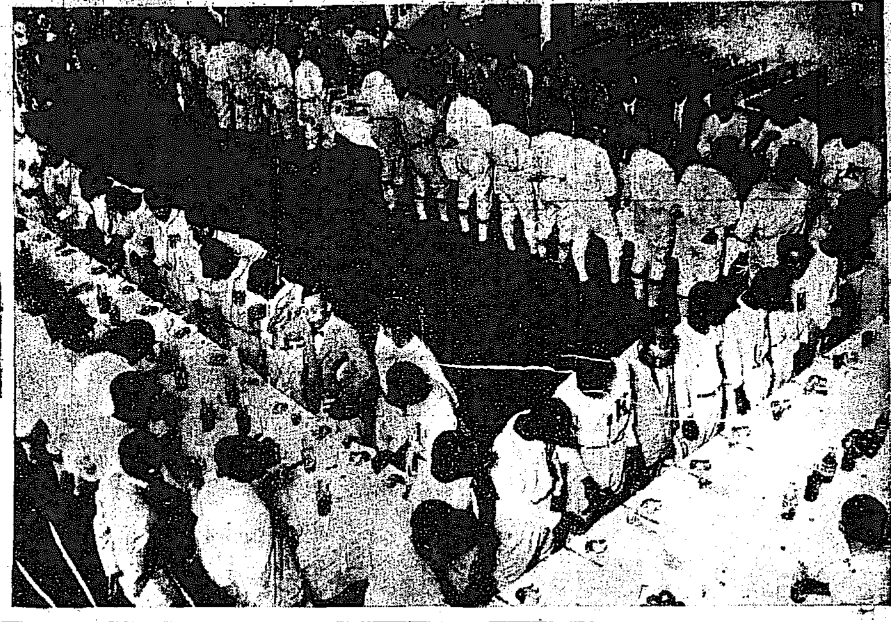
資産	圓
現金	[illegible]
預金	[illegible]
貸付金	[illegible]
有價證券	[illegible]
信託證券	[illegible]
不動産及什器	[illegible]
未收保險料	[illegible]
代理店勘定	[illegible]
假拂及假勘定	[illegible]
建築假勘定	[illegible]
合計	[illegible]

負債	圓
株金	[illegible]
法定準備金	[illegible]
責任準備金	[illegible]
保險契約利益	[illegible]
配當準備金	[illegible]
保險契約金	[illegible]
特別配當金	[illegible]
支拂備金	[illegible]
別段積立金	[illegible]
使用人養老積立金	[illegible]
代理店勘定	[illegible]
身元保證金及假受金	[illegible]
大同生命	[illegible]
保健會助成金	[illegible]
利益金	[illegible]
合計	[illegible]

◎利益處分
當期利益金壹百六拾壹萬九千〇七拾參圓四拾錢之ヲ處分スルコト左ノ如シ

	圓
保險契約準備金	[illegible]
配當準備金（第八次）	[illegible]
株主配當金	[illegible]
役員賞與金	[illegible]
使用人養老積立金	[illegible]
別段積立金	[illegible]
次年度繰越金	[illegible]

昭和三年八月
大阪市西區土佐堀通一丁目二番地
大同生命保險株式會社
取締役社長 廣岡惠三
常務取締役 平 巽
取締役 園 清次郎
取締役 吉井仲助
取締役 松井萬緑
監査役 星野行則
監査役 加輪上勢七
監査役 進藤隆之助



風教の頽廢は國家衰亡の因

二業地三業地指定には國民擧つて反對すべし

高嶋米峰氏談

近來 營利を問はず營利を目的とする樣な施設が多くなつて來た事は甚だ寒心に堪へぬ。殊に昨年來東京および大阪における二業地三業地の指定の如きは營業者が寄つて運動してゐるにも拘らず、しば〜許可し實現した事は實に心外である。特に東京においては警視廳の末路に際しその區域を主として七ヶ所の新指定地を許可しそれに續しわれ〜は現内閣の新聞紙上に際して過去は悉も許可せず再びかくの如き事のない樣にと堅く約束して置いたにも拘らず今度突然市外四ヶ所に新指定地を許可したといふ事は何よりも先づ第一に役人といふのが

如何 に自分のいつた事に無責任なものであるかといふ事を遺憾なく曝露した事は今更ながら役人の面目の爲に惜む。思ふに風教の頽廢は國家衰亡の第一歩において甚だしきにおよべば遂に國家の興亡にも關らねばならぬ事は過去の歴史がわれ等に教へて居る。日本は今や進歩發達の途中にあるのでわれ〜はその將來に大なる期待を持つてゐるのであるが、しかし今日の如く甚だしき風教の紊亂を見せつけられ殊に歴代の政府當局が力めて風教を紊亂しやうと努力してゐるが如き狀態においてわれ〜は實に國家の將來に向つて憂慮を抱かざるを得ないそしてそれが爲と國時でも戰時でも[illegible]の結局に落ついて居るといふ事であつて彼等が私腹を肥さんが爲にその

利益 の若干をそれ〜しかるべき方面に分配する事によつてかくの如き不正の目的を達成して來てゐるといふ事はすでに新聞紙上の周知の事實であつて營利業者の爲には手段を選ばないといふ醜き根性そこをねらつた利權屋共が繼續に献金してかくの如き[illegible]を平氣で繰返しつゝあるのである。彼等の眼中には風教も教育も國民の文化の向上等といふ事もないのである。これが爲に興行をさせる事は二、三年の後に二業地の設立を許可しまた純良な

家庭 の解除してゐる[illegible]な眞ん中に營業者や、待合の設立を許可して居る。およそ世にこれ程の不都合がどこにあらうか、そして彼等はいふであらう『町の繁榮の爲に村の發達の繁榮の爲に』大抵いふ事はこの二つの外にないのであるが教育を破壞し風俗を亂し家庭の平和をかき亂してそれに依つて得たる經濟上の余力、さうしたものによつてなければ村の經濟が持てなかつたり町の繁榮が望まれない町や村は寧ろいさぎよくほろびた方がよい。苦しい世に泥濘の上までへをはねて生きて居る者ありとせばそれを耐へ得ず[illegible]するであらうか、尼も

風教 を害するといふ點からいへば彼と違はあるべきでない恐るに彼を罰しこれを攻撃するといふ如きは實に悲しむべき良心が麻痺したか否かを疑はざるを得ないのである。古い話ではあるが孟子の母はその子供を教育する爲に三度その居をかへたといふではないかいやしくも學校の附近純良な家庭生活を營んで居る近くに二業地三業地[illegible]

みんな間違ひ（一）

深山晃作　櫻井紅風畫

國境の赤ひげ熊さんは、生まれつきのそゝつかしやでありました。赤ひげ熊さんの家は、樺太の山の中で山林管理人のイワン爺さんといふロシヤ人の家と隣合つてありました。

或る日のこと、赤ひげ熊さんは愛犬のポチをかついで愛犬のエゾを連れて山へ出かけました。するとあの[illegible]もに一匹の子熊がのそ〜と遊んで居ました。

『ほう、子熊がゐたぞ。可愛らしい奴だな。ズドンと鐵砲で射とめるのはやさしいが、それも可哀さうだ。よし生捕つてやらう』

赤ひげ熊さんは鐵砲を手に拔足差足で子熊のうしろから忍び寄りました。

『それ、生捕つたッ』

一聲、赤ひげ熊さんの大きな手がむんずと子熊の背を抑へようとした赤ひげが、ぶる〜とふるえました。とたんに子熊はドタコイショと熊さんの手のしたを拔けだしたので、落ちてがはづれた赤ひげ熊さんは、足場が狂つて前のめりに、水の中へおちました。

崖の下には深い淵がありました。熊さんは大の字なりになつておちながらいづみの氷面を見ましたするとあの子熊が水の中でケロリとした顏で赤ひげ熊さんを見てゐるのです。

『はゝ、この赤ひげ熊さんを、なぶり者にする氣だな。よし今度こそは……』

落ちながらさう考へた赤ひげ熊さんは、水の上へ落ちると一緒に腕を伸ばしてピシャリと子熊を打ちつけました。

ピリ〜〜と水ははげしく搖れて、泡一ぱいに渦が立ちさわぎました。と子熊は影も形もなく消えてしまひました。又してもやりそくなつたかと、赤ひげ熊さんはチャブ〜やりながら歯がみして口やしがりました。でもやつとの思ひで岸の上へ這ひ上がりました。

『えゝ、忌ま忌ましい、こんな馬鹿なことつてありやしない、たかが子熊一匹に……おや〜』

忌ま忌ましげに水の上を見てゐた熊さんは、目を見張りました。

酸性とアルカリ性混食

人間の體液は中性であるべきであつてアルカリ性が加減すればきつと酸性をおびます。そして酸性の度が高まれば死に至るものでありますそれでわれ〜は食物は酸性のものとアルカリ性のものとを配慮して攝らねばいけません即ち食物が燃燒してあとに殘つて灰分になる

食物 で、アルカリ性になれば、アルカリ性になる食物なのであります。食パン、穀物、肉類、鷄卵などはすべて酸性になり果物、野菜、牛乳等はすべてアルカリ性になります。こういふと一寸反對のやうにおもはれますが、それは味では判別されません。體内にはいつてから體液となつたときの成分の變化によつて決定されるものです。果物は酸味をもつてゐるから酸性になりそうなものですが、事實はアルカリ性になるのであります。なぜかといふと果物の中に含む酸は檸檬酸や林檎酸でカルシユームやラジユームなどのアルカリ類と結合しておりますから體中にはいつて消化吸收され、酸化して殘された灰分はアルカリ性を呈します。すべて

酸を 含んで居る果物は肉類、魚類、鳥卵等の食物によつて生ずる酸性を中和する働きを持つてをりますから、アシドーシス即ちアルカリの減少を豫防しますから大へん健康上よいのです又頭痛胃酸過多、喘息、神經過敏、不眠症、その他の治療には蜜柑、リンゴ、梨、葡萄や野菜類等が最もよいのでありますな住血腦性の患者に對しても果物の果汁が大へん有効なのであるとタブリユ、サンサム博士の說です。

地主の推薦する建築地域では極めて嚴重であるべき事である、もし新たにそうしたものゝ指定せられたといふ事ならば指定地附近の人々は自分の可愛い子供の行く末の爲に自家の平和の爲に猛然と起つて不都合千萬なる當局の處置に反對しなければならぬ、又これ等を請願した

地主 やブローカー、營業者等に向つて極力排撃を試み、自粛[illegible]出來ない樣な嚴重な制裁を加へねばならぬこれは獨自らの子供の教育の爲ばかりでなく自分一家の平和の爲ばかりでなく國に國民全體の道徳觀念に一大刷新を與へる處、要するに最も頽廢に陷る地に突進しなければならない處のものである

JODK（京城放送局）

八月二十八日（火曜日）

午前一〇、〇〇　氣象概況各地天氣實況
同一〇、三〇　料理獻立及日用品價格
午後一、〇〇　全鮮野球爭覇戰實況中繼放送
同二、一〇　相場
同二、一五　全鮮野球爭覇戰實況中繼放送
準優勝戰
同三、三五　相場
同三、四五　ニユース及市場雜報
同四、〇〇　全鮮野球爭覇戰實況中繼放送
準優勝戰
午前中相場の放送は變更なし
午後六、三〇　童話『子蛇の恩返し』神戸　石澤　金笑
同七、〇〇　講演『精神文化財としての郷土傳說と其實演の方法』日本大學講師　女子專門學校教授　文學士　若月　紫蘭
七、三〇　狂言『鱸庖丁』（？）　鞠兵衛　佐々木福[illegible]
島　佐々木福[illegible]
囃子　望月太喜之助連中
小唄
一、月はさゆれど　叶村屋　叶　芳
二、ひよたん　三、たまくらや　小奴
四、話ひらけて　小満平
五、まゝになるなら　小福助
六、春雨　竹笛　望月喜之助
七、川風　替手　小満平
同八、四〇　ニユース
西道離歌掛唄と合唱　京城券番　金閣紅（大）　金閣紅（小）
伽藍琴散調と並唱　散調　安基玉　並唱　呉大石
同九、四五　時報氣象概況翌日プログラム發表

主婦の經濟觀念

ガスの使ひ方でわかる

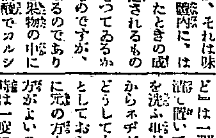
ガスの使用法一つで主婦の經濟觀念の程度がわかるといふ點これは使用法一つで非常に違ふのです。家族の多い割合に澤山ガスを使ふやうに思はれる家庭でもごく僅かの料金で濟んで居る家があります。ガスは時々もれる事がありますから、もしそんな風に思はれたら直に見ていたゞくこと、また『かまど』は一週間に一度位は暫く水に浸し置いてよくそのガスの出る穴を洗ふ事が大切であります。それからネヂがグラ〜動く樣ですとどうしてもりますからキッシリとしておかねばなりません。次ぎに元の方も一しよにとめておいた方がよいのであります。使用する時は一度にパッとガスを出しますとすぐメートルがあがりますから初めは細いガスを出してだん〜大きくした方がよろしいのです。小さい鍋をかける時は火を小さくする事は勿論よく煮え立つても、そのまゝに放つて置く人がありますが最もおろかな事です。一般の家庭でガスの經濟を計るにはそんな事を注意すればよいのですが、それがなか〜出來ないのでありますお茶などをかける時にはガス器の上に土ソクを據付ておきますと、ガスが外部にひろがらなくて非常に經濟にゆきます。ガスは人體に非常に害のあることは勿論そのもれるのを知らずに居て一命をなくした人は隨分ありますから殊に主婦の注意が大切で、子供の居る家でいたづらする子供がありますが、よくふだんから恐ろしい事を教て置く事が肝腎と思ひます

府圖書館休館 京城府立圖書館長谷川町所在の分は九月十一日から廿日まで十日間鍾路分館は九月一日から同八日まで八日間整理のため何れも臨時休館する事となつた

將棋新手合（完）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　将棋木村將棋所

香落　△五段山北孫三郎（東京）　▲三段志澤春吉（東京）
（圖は前號指了の局面）



持駒 ▲志澤氏　△山北氏　角銀歩歩　金銀歩歩歩

△六二金　▲六一金　△四三歩　▲六二金　△同銀　▲六一銀　△同玉　▲五二金　△七二玉　▲六二金　△八二玉　▲七二金　△九三玉　▲八二銀　△九二玉　▲九一銀成迄にて志澤氏の勝

將棋木七段講評

（上手）六二金と上る處、五二へ合をしても、六二へ合をしても簡單に敵の角を六一へ切られて寄せられるから、手駒を澤山持つて一氣に敵玉を詰める意味で上るのである

（下手）六一金と打つのは自玉に詰みがないのを讀切つた、手で強い手である

（上手）四三歩打ちは、已む得ない手である

（下手）六二金引き以下、手順に攻めて、寸隙も與へず敵を敗たのは頗る鮮かであつた

懷中要藥　清心丹　セイシンタン
船車の醉過酒食　吐瀉時候アタリ　胸腹痛の應急藥　常用すれば氣分爽快胃腸健全　惡疫豫防となる
東京日本橋元大坂町　高木與兵衛

產婦人科　小兒科　女醫　遠山醫院
京城北米倉町九二（奨忠壇電車停留場前）　電話本局壹六三四番

エメラ・ボーテ・ナテウール
佛國式一分間化粧料
化粧水と、白粉と、クリームを兼備した、ボーテ、ナテウールは最も清新な自然美を表現し
お忙しい奥様方に、ビジネスガールの御品です、ベタつかずに洒化粧、粉白粉刷いて一分間化粧……
白　肌　肉　60錢
大阪　西村理容商會

定價　廿五錢　五十錢　壹圓　貳圓
本舖　大阪市東淀川區　市民藥局
代理店　京城　新井藥房　釜山　天意堂藥房　平壤　森田藥房　咸鏡道　稻垣日本堂

登錄商標　市民　齒痛トンプク
のんで不思議に其場でナホル
◇昔の齒痛藥の如く齒質に付る爲め知らず〜齒の琺瑯質を損傷し遂には拔かなければならない樣になる事は絶對になく根本から治す妙藥です
◇近頃本劑の賣行盛なる爲め効力不確實なる類似品多し不親切なる藥店はニセ物を薦む必ず市民印と御指定を願ひます

ホシ大ソース

醫學博士　二宮兎吉
產科　婦人科　二宮病院
京城本町四丁目（電話本局二〇一）

論より證據
乳兒榮養　粉末調製乳　ネッスルミルクフード
兒に角御使用後の御發育振を御覽下さい、滋養豐かな本場の牛乳に小麥の滋養精分を混和したネッスルミルクフードは母乳の代用に又補ひに御愛兒に力を與へ發育を促します。
本品の調理には必ず缶に添付の使用法を御熟讀下さい
見本進呈　神戸三宮郵便局私書函四一七
藥店食料品店にあり

F. 107

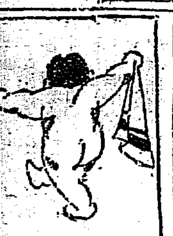
UTeNA　専賣特許　ウテナ
眞に色白く美しくなる

水谷八重子と原資特許『ウテナ』

日ヤケのする夏、色の黒くなる頃を、眞に色白く美しく愉快に暮したい方は、今日から、急いで『ウテナ』を愛用して下さい。
『ウテナ』は、色を白く美しくするための獨特の材料的新發見から創製された專賣特許の美白料で、赤津博士が有効を證明され、その效力は、一度つければすぐわかります。色の黒い方、赤黒い方、垢ぬけせぬ方、首筋の黒い方、ニキビ吹出物ので易い方、あぶら顏荒性の方は、一度でも『ウテナ』をつけてみたなら心から嬉しく微笑むでせう。すべて、色の白くない方、色白く美しくなりたい方は白粉をつけないでも薄化粧でもしたやうに見られるといふので評判の『ウテナ』を愛用して下さい。
白粉くづれのしない、白粉の伸びつきのいゝ上手なお化粧のために、小皺を除いて美しく若返るために『ウテナ』は、あらゆる方面で白熱的人氣をもつて愛用されます。
專賣特許『ウテナ』は、定價一圓、二圓、三圓（送料十八錢）最寄の店で品切の時は東京本郷區本鄕二の十三ウテナ本舖（振替東京二九一〇三番）へ御注文下さい。
各大百貨店、有名化粧品店藥店にあり

山も金剛！
酒も金剛！

朝日釀造株式會社



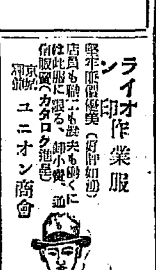
オテコノサヅサで
湯殿へ急げ
ゆうべの
シャボンは
ちつともシマない
坊やも大好き
ホーサンス
牛乳石鹸
T13—50

豚鷄飼糧　安價肥滿牛豚用　安價多產養鷄用
精麥米、飼料
京城府古市町電本五四二番
澤浦精米所

弊商會多年の研究による特製の投網御試用下さい
投網
四分目　二尋　拾參圓
四分目　二尋半　拾六圓五十錢
五分目　二尋半　拾五圓
前金送料自擔代金引換九十五錢
霞網
極上絹糸製　小鳥捕獲用
高さ六尺三尺二棚横幅三間三圓五十錢
高さ六尺三尺二棚横幅五間四圓五十錢
前金送料自擔代金引換拾五錢
漁釣具一式
京城明治町一丁目交番所前
秋岡商會
電話本局四、三九〇　振替口座京城一二一五六番
地方の御注文に依り御小賣共御申越次第定價表進呈仕候

眼科專門
京城若草町
金井眼科醫院
●入院隨意　●日曜祭日診察午前中
若草町電一五五六（新道路中程）

印作業服
堅牢廉價優美（好評如斯）
店員も職工も農夫も働くには此服に限る、御小賣、通信販賣（カタログ進呈）
京城黃金町　ユニオン商會
ライオン



南米の小麥（下）

アルゼンチンの小麥は五、六月に播種し十二月乃至翌年二月に收穫を行ふ。一寸考へると季節が變な樣であるが、これはアルゼンチンがオーストラリアと同樣に南半球に位する關係上四季が北半球と逆になつてゐる。即ち五六月は晩秋、而して十二月乃至二月は盛夏の候である所が小麥と云ふものはその性質上發芽及び成長の初期には比較的降雨の多いのを好むが丁度その頃即ちアルゼンチンでは大體乾期であり、比較的乾燥を要する開花期收穫期は丁度雨期に當つてゐる。これは作柄に惡影響を及ぼす主なる原因となつてゐる。

條件の狀態さへ好ければ氣溫の點に於ては北アメリカに優つてゐるのであるからアルゼンチンはカナダ以上の收穫を得ること必ずしも難くない。次に面白からぬのは勞働者の劣惡な事である。アルゼンチンの勞働者は主としてイタリーから流れ込んだ移民で眞面目勤勉の氣に乏しい。この外に收穫業の方が機械よりも幅を利かしてゐる事、農耕法が幼稚な事、交通機關が發達してゐない事が加はつて斯業の發達を阻んでゐる然し近頃の形勢は大いに改善され、大分成績が揚つて來たらしい。」

◇

「アルゼンチン小麥産地として最も適當し且つ生産高の最も多い地方はブエノス、アイレスコルドバ、サンタ、フエ及びエントレ、リオの諸州である。而して小麥の積出港も之れ等の諸州に近接してゐる。例へばブエノス、アイレス、ロザリオ、サンタ、フエ等ラプラタ河沿岸の枝港は小麥積出の中心をなしてゐて、ヨーロッパ大陸への便航船腹は主として小麥で充滿されてゐると云ふ譯である。

同國勞の積め過去の數字を例記すると次の如くなる。」

	作付反別（千ヘクタール）	收穫高（千トン）
一九二一―二二年	三、九七〇	五、一九九
二二―二三年	六、〇七一	五、一四九
二三―二四年	七、〇三五	六、七四六
二四―二五年	七、七四二	五、二三三
二五―二六年	九、一九九	五、八〇三
二六―二七年	九、三三六	七、〇〇〇
二七―二八年	九、七〇〇	六、三九九

仁川解貨問題再燃
荷主側の希望と
業者の意嚮は反對

【仁川電話】仁川解貨問題はさきに荷主側と解貨業者の間に七月一日より平均二割五分の値下げを斷行することに協定され、京城荷主側では各品目毎に二割五分の値下に改定されたき旨申出であつたことは既報の如くであるが、解貨業者側では現在は非常に苦しい事業で到底今まで比較的低廉なる料金にては經營不可能なりとし、北七日仁川荷主側と會合の結果七月一日より實施の料金より各品目にわたつて一率に五分方の値上げを提出したのであるが、近く交涉開始の運びとなるはずであるが、京城荷主側の二割五分値上げを一層苛酷に感ずる爲め業者側の意嚮に對し、荷主の提案に基づく値上げを要求するものであるから一波瀾は免れぬものと觀られる

銀行券増發
舊盆關係で

廿七日日銀に於ける鮮銀券發行高九千百九十三萬四千餘圓、正貨準備四千百九十七萬餘圓と前日に比較して六十四萬圓方の增發を示した。これは例月ならば廿一日の給料による增發以來漸次減少するが本月は舊盆前の決濟などの關係でかへつて增發されたのであらう。尚ほ日銀券は前日に比較十六萬一千餘圓、正貨準備十二億七千四百萬餘圓、前日に比較千二百七十三萬六千圓と前日より二千四百五十三萬八千圓の增發を示し、これにつれて限外發行も八千七百七十二萬四千圓と前日より三千四百五十三萬八千圓を增し、保證準備も七億八千六百四十五萬五千圓となり前日より十八萬八千圓の增加である

正金爲替引上

【東京電話】正金銀行は二十七日朝倫敦爲替を一ポイント方引上げ、左の如く改訂した、倫敦電信爲替四十五ドル四分の三、紐育爲替一シルリング八ペンス八分の三となつた

正金建値を引上の理由

【東京電話】正金は豫測の如く廿七日電信爲替一ポイント引上げたが、前日本邦電信爲替相場の[illegible]

秋繭掛目 如何
相當高値期待

秋繭掛目は月末までに決定するはずであるが、内地の秋繭が六十掛以上相場で取引されてをり、六十掛以上は反落傾向であるが、五十掛級の地方の中には品質惡い繭もあるので、買方は强腰の態度に出るべく、今の處北鮮では四十五掛の間に定まるものを理想し、製糸家側は四十五掛以下四十掛位に買ひたい内意である。而して昨年の秋繭が千三百七十圓の糸相場で十一掛であつたから前年の例を以てすれば、製糸家の希望も尤もであるが前記は製糸家側に共同販賣が開催された際ひもありその他に伏在した事情もあつて到底出來ぬ額である。因は糸相場千二百八十圓として四十五掛は繭相場五百六十圓程度の動きは百圓乃至百五十圓を上下するから、秋繭相場に比し秋繭の繭相場を遙に高過ぎるといはれてゐる

金組設置の選定
十四ヶ所へ通知

本年度の新設金融組合期間は各道の内申四十餘ヶ所で、先般來總督府で詮議中であつたが、第一回豫定地としてこの十四ヶ所を選定し、關係道知事宛設立準備方を通知した

忠南	唐津郡松嶽面	
全北	金堤郡白鷗面	
同	南原郡山内面	
慶北	尚州郡洛東面	
同	安東郡豐山面	
平南	成川郡通仙面	
同	江東郡高泉面	
平北	楚山郡古面	
江原	江陵郡玉溪面	
同	三陟郡遠德面	
咸南	平昌郡珍富面	
同	咸興郡成興面	

東拓の增産計畫
社有地で

東拓では第二次産米增殖計畫に基づき社有地の[illegible]

生糸の新高値
千二百九十圓

生糸の同業者にこれを聞くと、最近糸價は上騰の一途を辿りつゝあるが、これは昨年の同期に比し相當の好成績を收めるものと見られて居る。大阪一千三百三十一圓、先限寄り限寄りつき一千三百五十四圓の新高値を唱へた。これによると昨年の同期に比し二十七日には横濱相場も一千二百九十圓をつけた

米穀大會準備で
新裝の江景

第十一回全鮮穀物大會は十月廿五、六、七の三日間江景に於いて開催されるが、江景では全鮮的大會を開くのは今回が初めてなので、官民共非常な乘氣である即ち道からの補助で市中に於ける路面の舖裝、及び各種の施設を實施して町内の街路燈は全部瓦斯燈を組織してトタン盤に替換へ、街路燈を一新したと云ふ、最近の江景は全く面目を一新したと云ふ、尚入口は内地人三千朝鮮人三萬位である

外鹽輸入高
一億六千萬斤

七月末日迄の外鹽輸入高は山東省鹽六千四百六十九萬斤、關東州鹽五千五百八十一萬斤、臺灣鹽三千六百五十萬斤、スペイン鹽百十二萬斤、合計一億五千八百十一萬斤で、前年同期に比し八百六十一萬斤の減少である、其の最大原因は[illegible]

木浦電燈擴張

木浦電燈は九月十日より增燈、擴張工事に着手することゝなつたが申込みは既に三四八燈増燈外邑五八燈へ八八燈四衛里三燈合計五百十七燈である

光城水組認可

平北義州郡光城水利組合は二十四日附認可せられた蒙利面積九百町歩工事費二十九萬圓補助認可あり近く第一工事入札に附する筈である

北鮮命令航路
北日本社か

敦賀清津間の命令航路は今次の遞信局豫算に計上されることになつたが、補助額は約五萬圓で、受命會社は現在敦賀、清津間に就航してゐる北日本汽船會社に內定してゐる模樣である

私鐵連帶貨物

八月中旬に於ける鐵道局線と鮮內各私鐵との連帶貨物輸送噸數は局線發五千四百七十三、私鐵發七千六百三十三噸合計一萬三千百五噸で、前旬に比し千五百噸の減を示したが、前年同期に比しては五千百二十六噸の增加となつた線別噸數は左の如し（單位噸）

線名	局線發	私鐵發
朝鐵慶南線	[illegible]	[illegible]
同慶北線	[illegible]	[illegible]
同忠北線	[illegible]	[illegible]
同黃海線	[illegible]	[illegible]
同咸北線	[illegible]	[illegible]
京南道線	[illegible]	[illegible]
价川同	[illegible]	[illegible]
金剛山同	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

連帶運輸廢止

九月一日より成鏡線盤谷 群仙間線路開通に伴ひ鐵道局では對土井一選氏經營自動車運帶運送並に朝郵及大阪商船元山清津及城津間西湖津新浦間航路運帶運送を廢止することになつた。

手形交換週報
（自八月廿日至八月廿五日）（單位枚千圓）

	枚數	金額
小切手	[illegible]	[illegible]
送金爲替手形	[illegible]	[illegible]
約束手形	[illegible]	[illegible]
政府拂金	[illegible]	[illegible]
小爲手	[illegible]	[illegible]
郵便爲替	[illegible]	[illegible]
公債々券同利札	[illegible]	[illegible]
株配當	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
比前週	[illegible]	[illegible]

商況

鮮魚好調

京城鮮魚市場相場は昨二十六日より稍好調を示してゐる仁川物スヽキは三十五圓を唱へてゐる水揚高一千三百六十七貫十錢、貫並一千百九十二貫（單位十貫建）

▲タイ五五▲サハシ二六▲小タイ五〇▲小シヒ一五▲小ブリ三〇▲ヒラス一五▲サバ一〇▲アヂ一七▲コノシロ一〇▲メバル一五▲ボラ七▲ヒラメ一六▲スヾキ一八▲ハモ二四▲アワビ四〇▲ニベ一三▲アユ一四〇▲上ザツ二〇▲カヂキ四〇▲並ザツ六▲カマボコ一三

海外砂糖市況

キユーバ粗糖 休會
ジヤワ糖八九月限 一三ギルダー一六分七 一四五〇丁度

大阪市中外棉唱へ

		前日比較
ストリクト・ミドリング 月限	[illegible]	[illegible]
ブローチ 同	[illegible]	[illegible]
ゴーウル 同	[illegible]	[illegible]

神戸米穀

[illegible]

海外經濟電報

對外爲替 [illegible]

倫敦紐育	[illegible]
上海	[illegible]
倫敦銀塊	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
英米爲替	[illegible]
米棉	[illegible]
印棉	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナコンダ株	[illegible]

取引停止（廿五日）不詳 大和町一六 鶴田武吉

日銀帳況（廿五日）

		比前日
發行高	一、二〇〇、四六一	增
正貨準備	一、〇六二、七六六	增
限外發行	八七、七二四	增
保證準備	六七六、四五五	增

鮮銀帳況

	單位千圓 二十五日	比前日
發行高	九一、九三四	增
正貨準備	四一、九七〇	增
保證準備	四九、九六四	減

東京コール（廿七日）

翌日拂	八厘五毛乃至	一錢一厘
無條件	九厘五毛乃至	一錢一厘
普通	一錢	乃至一錢二厘

穗落

つてゐるが、これと同時に[illegible]

株式

保合を繼續
味なき

前場　二十五日後場保合の後を受けて今朝は内地の味なき寄を移して寄所もさえなく寄付き、アト依然押され結局保合狀態であつた。かくて二十五日後場止に比し大新十錢高東新二十錢高であつた

不勢
東新五圓十錢引

後場　前場保合の後を受けて內地の不良を移して寄所も益々輕く東新は百七十五圓十錢と不勢に大引し七月二十日以來の安値を出現した。かくて二十五日後場止に比し京取十錢安大新十錢安東新一圓卅錢安であつた

期待は 御大典相場

支那問題に對する不安も漸らく又當限落の荷崩もドした今日相場の立直りは至當とされてゐたが、當限落後も相場は益々惡く今朝も東新百七十六圓臺を往來して居るのでは强氣双方共に見送り狀態となつてゐるかくの如き狀態では實方は益々苦境に陷つて居るので前年の如く九月三、四日頃から立直つて御大典相場を待つより外あるまいとされた

軟材料續出で 立直りは困難

當限落後に一相場ある可しと豫想された期待が外れて買方は愈々失望してゐる處先、政府は爲替相場の立直り後は金の輸出を解禁する旨を發表したので益々嫌氣濃厚となり投げ物もボツ／＼出ると言ふ

雙方見送りて 商內は閑散

今朝も依然味なき保合狀態となつて居り一際ハツキリした商を見せず、又一方日先は爲替相場の立直りによる金輸出解禁と軟材料がうらドつて居る商内も閑散であつた。その内目立つたものとしては大新に對して白井の買押しに金融買押めがあつた、かくて二十五日後場の

代引變化少し

今朝も依然保合狀態なので代引尻にも大した變化なく京取は二千〇十枚と四十枚を增加し、仁取新は二十枚と三十枚を各々減少した。尙東新は千八百七十枚と五十枚を增加した

出來高四一〇枚に對し今朝は仁新三〇枚大新一二〇東新六〇合計二一〇枚に過ぎなかつた。今朝の三〇枚以上の手は左の如し

仁新 新田、バイカイ三〇
大新 賣方白井五〇▲買方金田一〇〇
東新 賣方京阪五〇▲賣方京阪五〇▲買方小口

株價の强氣が、かくの如く材料が殘はつて居るところで相場の立直りも困難とされ悲觀は失望買ひ保合狀態を繼續するものと見られた

株式（廿七日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩 [illegible]

短期出來高 [illegible]

大株長期 [illegible]

大株短期 [illegible]

東京現株 [illegible]

大阪東株式 [illegible]

東株短期 [illegible]

つよきよわき

株式　安節當限に對する不安は漸らぐ當限落も無事に濟んだので相場の立直りもスグだらうと期待されてゐたが、然らずそれから金融上の關係なんて出來もせぬ事に変態され地合益々惡く東新の後場寄りは百七十五圓十錢と落ちた▲現在の樣な冴ない相場には誰も大手をひろげる者はない、かへつて縮んで居る有樣に商內は閑散である

期米　雨待ちの折柄天候が雨含みと來ては氣早い相場として暴落するのは當然であるが▲それにしても當付一本に崩れた切りアイは當先の二十九圓五十錢所まで崩返す所は如何にも根强い相場といふ外ない▲これでは本當に雨が降つてもモハヤ大した事は望まれない▲といふてグン／＼在米がへる時、反對にふへたりするのだから▲賣方もまだ補充は出來ないで殊に殘當が顯現してる古米か先に持ちこすだけ新米と綜合せになる事を思ふとここは思案の處である

期米
天候の不安定で 硬軟双方の大接戰
先限廿九圓卅八錢

前場　一昨夜來の阪地高の誤間を受けて天候の雨模樣にアト阪地の通商安朝は天候の雨含みに阪地安を受けて高值の投物方面から猛烈なる賣物出で相當各店より投賣し其所を狙つた賣方の追擊と相俟つて市限二十九圓十五錢と一騎に四十四錢の慘落を演出した…[illegible]

賣物旺盛で 漸落の步調

後場　阪地高を受けて先限廿九圓卅八錢と手輕く寄付いたが、[illegible]

正米事情の 無視は不可

內鮮共作柄の不良はモハヤ爭はれない事實とするも今や農家か持ち越してゐる古米をどう處分するか否や當面の問題である。即ち農家の金融狀態が窮屈な年柄であれば新米は出來ても古米と共に賣惜むから悲觀すべき必要はなかるまいが本年の如く金詰りで持米の處分に窮して居る上に新米が出來ても政府が米を買上げて吳れる望みのない年に古米と新米を合せて持ちコタヘ得るかは疑問である其所へ古米から採算しても又新米の先約から見ても十月限の二十九圓四、五十錢は十分に出合ふのたか

鞘から見た 相場の觀察

先物の十月限が中物より一圓以上も上鞘を算出して居る事が果して永續性があるか否やは今後の强勢に至大の關係を有するは勿論、若し今度生れる十一限が下鞘を附した場合十限の上鞘は全く無意味となつて受米難から買方の理想を裏切る事に至らぬとも限らない、尙は强氣としては今後共上鞘買ひを希望せざるを得ないが、假に採算一杯の四、五十錢の上鞘を買ひ進むとせば鞘丈けても相當の高値を附ける事になるから買方としては其の思ひ切りの立場を得る事

期米（廿七日）

▲仁川

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京

前場（先）、後場（八）[illegible]

◎大阪

前場、後場 [illegible]

大阪期米呼合

[illegible]

大豆

本日の出來値

	當限	中限	先限
（前場）一節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大豆後場出來不申

各地正米

◎下關　先限寄付 [illegible]
◎桑名　先限寄付 [illegible]
群山延べ（前場廿七日）[illegible]
◎釜山（角ケ谷良）[illegible]
◎大邱（現物最良）[illegible]
◎群山（現物九七三等）[illegible]
◎大阪棉花 [illegible]

◎大阪綿絲 [illegible]
◎横濱生絲 [illegible]
◎現物最優等 [illegible]
◎鐵平鐵 [illegible]
大阪砂糖前後場 [illegible]

京城手形交換高（廿七日）

枚數 [illegible]
金額 [illegible]

市中米價標準値 [illegible]

農務課調査 各道の作柄

朝鮮の作柄に付ては打ち續く旱天と共に悲觀人氣限り意外の凶作を豫想するに至つたが、最近各道農務課の調査は大體左の通りである

全北　用水潤澤なるも四割四分の一用水不足せる水稻二割五分、龜裂を生じた畓二割四步の枯死せるもの五步

咸南　六月末迄稻付水稻面積三萬餘町步七月中旬迄の稻付反別約四萬町步未濟畓約二千六百町步で早く補付した分は成績良好なるも遲補田は不良に付き前年より減收は免れない狀態であると

慶北　稻付は濟水稻面積十四萬一千六百四十町步代用作反別四萬一千八百八十町步、稻付未濟畓四萬五千百九十町步で稻付濟みの作柄も成績は不良であると

大田東拓　作柄は一般に不良で殊に通稻畓の如き被害激甚にして其の程度は大正十三年以上であると

㊀の買直し

過般の高値で買玉を總かり出し約二千石餘り賣越しとなつて居た㊀が休日前から今朝にかけて猛烈に買增み其建玉が約一萬石に達したのは逆に利喰ひせし天安の根本地の平宮筋等の買直しと見られて居た其相場を根據とせる賣方は今回の暴落で高値の分は利喰ひを爲し吹値は再び賣直して來るものと見られてゐた

①今村覺次郎

仁川米豆取引所取引員
仁川海岸町三丁目
電話長三三七 三六七

仁川大豆本玉渡

當限賣方	[illegible]	
同買方	[illegible]	
中限賣方	ナシ	
同買方	ナシ	
先限賣方	ナシ	
同買方	[illegible]	

▲帳入値 [illegible]
▲取組高 [illegible]
▲出來高 [illegible]

正米

仁川在米增加

去る二十五日現在の仁川在米高は前週に比し合計三千五百二十叺を增加し近年珍らしき奇現象を呈してゐる、是れは産地に米の豐富を意味すると同時に、內地米安の爲め、米の賣行き不良の結果である因みに現在高の內譯は左の如し

▲合格米五五、四二三叺等外米八一六三叺雜穀入三四、四七叺▲大豆一五〇七三叺小麥一八、〇九二叺▲滿洲粟一、五四〇袋外米二、三九六袋

仁川正米

㊀田三等廿八圓四十錢四等一十七圓八十錢㊀四等二十七圓二十錢精上物八錢二厘在米糙八錢一等白米丸仁印三十一圓十錢精米組合一等白米三十一圓本錢大豆龍山十八圓七十錢長湍十八圓天安平澤十六圓七十錢の唱である

仁川穀物出入（廿七日）

正米は其の割り下げず大豆は內地買物筋の爲め前日より五、六十錢安であつた

	入	出
米（叺）	[illegible]	[illegible]
豆（叺）	[illegible]	[illegible]
米（叺）	[illegible]	[illegible]
大豆	[illegible]	[illegible]

○桑野健治商店

仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
電話長三九番六三九番

各地の天氣（廿七日午前）

東京	曇天	木浦	曇天
大阪	晴天	群山	曇天
神戸	晴天	雄基	雨天
下關	晴天	城津	曇天
福岡	晴天	元山	曇天
龍岩浦	晴天	大邱	晴天
仁川	雨照	釜山	晴天
京城	雨照		

薩摩義士傳（第百五十九回）（無斷上映上演）

中村兵衛作
神保朋世畫

年貢運金上

役宅玄關脇の一室に職身の窮牧下は蹲踞してゐた。郡代が先へ休めといつた爲、牧下は『お先へ御免被りまする』と挨拶して中三室と廊下を隔てた己が居室に入つて、口の中につぶやいた。

『今夜に限つて、あの室を離れず酒類をするとは……』

何故か郡代は青木次郎九郎を、邪魔物にするかの如く、牧下は默然と唱も伸べず、暗默想にふけつた。それから何か一通を認めた。

牧下は郡代の用事が終つて、時々立上所に入るを待つらしく、時々立上がつては、襖の隙から奥の方をうつたものらしい。』これぞ天の與へドリヤ目的の一物をオトさうだ』と口の中にさゝやきつゝ、袋戸棚を開けた。そこには郡代の手文庫があつて、常に御上取立金が入れてある。牧下はこの金を盜み去らうとするのであつた。

手早く手文庫のかぶせ蓋を取除けた。そして小判百兩包三つあるに、思はず莞爾として『思ふに違はぬ三百兩、これさへあれば大阪の騷亂は心のまゝだ』三包を懷中にねぢ込んだ。そして手文庫の中へ、經綸認めた一通を入れ、蓋をせんとした瞬間

『賊ちやそこにはいたは』その聲は正に郡代であつた、牧下は直ちに行つたので、實に木次郎九郎は直に行つたのではなかつた所に入つたのではなかつた』

牧下の驚きは腰を抜いて、如何ともする術を知らなかつた。』

『郡子は郡代の手に開かれた』金文庫の蓋を持つ牧下の姿は、明かに認められた。』

『ヤヽ牧下が、何を致すか盜賊』盜上金に手をかけるとは……』

『今はこれまでと、牧下は拔打ちに斬つて掛つた。』

『コヤ人の恩を忘れた畜生、主人に對して何故無禮を働くか』

かういつた時には、身を躱して腰なる小劍を引拔いた。牧下は郡代の敵ではない。青木次郎九郎は鹿島流の奧儀を極めた劍道の達人であつた。」

今までは見て見ぬ振に、牧下の惡行を默過してゐたが、今は此惡漢の首を切つた次郎九郎。

『ノヽ、盜夜と思つたか、貴殿の[illegible]

らかよつてゐた。そして九つの鐘を聞いた時。

『仕方がないなア、徹夜されては思惑が違つて來るぞ。アヽ今夜に追つた危急の大事だ。何とか他に好い手段はないか知らん

こんな事を何の爲にかいつて、今は牧下も立つたりゐたり、氣が氣でないといふ容子に見へた。

七つ時と思ふ頃、郡代の嚏嗽ひが聞こえた。廊下に面した障子の開く音がした。

『ハヽア濟んだな、まづよかつたこれで大阪へ立てる』

獨語をいつて、一方を腰に打込み、職に親居室を立出た。そして忍び音を忍んで、三室隔てた廊下を通つて、彼の一室を開けて見た。」

物凄の灯は消されて行燈のみがあつて、机上の書類は整然と置いてあつた。」

寫眞は 電本三三 ワタナベ

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

江戸三國志
吉川英治著　増版忽十七版
四六判五百三十頁　定價一圓參拾錢　送料十八錢
鴨下晁湖口繪

「最も自信ある力作」と著者自ら言はるゝ丈けあつて、報知新聞八十萬の讀者を魅殺し、更に到る處、映畫ファンをウナらせてゐる大傑作。伊太利古渡の珊瑚を貸り歩く美女、背後に江戸の怪盗日本左衛門の眼が光る。洞白の作、鬼女の面の行く方に絡まる相良金吾の劍の冴え、正に新題第一等の好讀物！

百萬両秘聞
三上於菟吉著　忽十三版出來
本文四百六十二頁　定價一圓參拾錢　送料十八錢
四六判極彩美本函入

徳川幕府に反逆の恨を呑んで死んだ一代の革命兒由井正雪の軍用金、古塚の祕密を廻る奇しき物語。織部三之丞の妹藤尾と春水主税と妖艶淫魔の天花院お花との戀の野望の三つ巴、浪劍士若井美太郎、通魔の半次の縦横の飛躍に物語は層一層の興味を深める。三上氏近來の傑作として大衆讀者の推賞措かざるもの。

大岡政談
林不忘著　増版忽十七版
四六判五百七十六頁　定價一圓參拾錢　送料十八錢
小田富彌挿畫

大阪毎日二百萬讀者の歎呼全國各映畫館における大評判の傑作！神變夢想流の達人諏訪榮三郎は名劍を求めて隻腕の丹下左膳の怪劍と爭ふ此の葛藤の中に美女彌生を配して波瀾萬丈。彌生の榮三郎に對する哀戀は如何に？　不忘氏妙筆の魅力は讀者を悩殺せずには措かぬ。

合戰
直木三十五著　忽七版出來
本文四百七十八頁　定價一圓參拾錢　送料十八錢
四六判極彩美本函入

合戰ものを描いて古今獨歩の名ある直木氏の合戰もの〻總集である。正成討死、べんけい、川中島、海戰、濱松城、鐵砲、旗本、かつたか欲戰錄、夏の陣、木下藤吉郎、堅井暇、富士川、旗本西實、關ケ原、鳥組受縛始末の十五篇を盛る。一讀、劍紙背に鳴り、矢空を飛ぶの概がある。

日本美術讀本　野口米次郎著
菊版二六四頁寫眞版五六頁函入美本　定價一圓五〇錢　送料十八錢

西洋美術讀本　石井柏亭著
菊版二五八頁寫眞版八六頁函入美本　定價一圓五〇錢　送料十八錢

平凡社
東京麴町區下六番町
振替東京二九六三九
電話九段一六六四・三四七五　三六四七

小學校正教員准教員新講座出づ

教員受驗講座

•すはらしい好評•

◇獨學・自修・教員となりて立身榮達を望まるゝ諸君！

小學教員(男女)は國家の基礎教育者として重要ある最高の職能で且生活的にも景氣、不景氣、失業なく極めて安固のものであります。而も立身出世の登龍門として、また現在教員の不足を告げつゝある折柄、益々有望なる好職務であります。この絶好時に志願せる諸君の受驗合格準備は果して完全なりや否や、我社がこの度び受驗者諸君の技良師友たらん事を念願として、内容第一、最新教授法の特色を發揮し新に開講せる

本講座は從來の如くにあるいたずらに教育界大家の空名講師を羅列するを避け現に師範教育家(詳細は見本に)として實際教員養成の第一線に立ち且小學校教員検定委員として多年受驗者に接せる學識經驗共に豐富の諸先生のみの責任講述に指導の下に、やさしく、くわしく極めて秩序ある講義と實際的研究とを以て合格の祕訣を授けると共に、殊に見よい、讀みよい、覺えよい斯界式教授法を採用し本講座の悉くの諸君が合格圏内の人たるべきを期して新發刊したもので、其他科外講義の特色、特派すべき學習の低廉等の詳しくは内容見本で御覽下さい。

新學期開講　會員大募集

◇科目と講師・新開講記念大特典の詳細及び・教員立身受驗案内付

内容見本を

・この好機逸せず(新聞名記入)ハガキで申込めば素晴しい見本スグ送呈します。

申込所◇東京神田區小川町四〇　**受驗生社**
電話(神田)三三二九番　振替東京四五〇〇〇

早稻田女學講義

秋季新學年開始

勉學の好時節一入學の絶好機

内容見本進呈

女學校へ行かなかつた方は一年で卒業できる早稻田の講義錄へ

◇學問と技藝の一切を講述

一流の女子教育家が教授の經驗から執筆されたものですから、一般から歡迎とされてゐる理科とか數學、國語、作文、習字なども易しくわかると共に裁縫とか編物、袋物の作り方、生花茶の湯などの趣味的な家庭の知識、料理や美容法などに至るまで女性一切の知識は殘らず掲載してあります。

◇正確にして信用ある講義

早稻田大學總長高田法學博士の指導の下に、女子教育界多數の名士を講師とし、最も新しい知識を最もわかり易く講義した、最も信用ある講義錄です。

◇短期間で廉い學費

學習の期間は僅かに一ケ年で、毎月四百頁の講義錄と興味ある附錄雜誌とで二冊づゝ、正確な期日にお手許までお屆けします。一ケ月の學費僅かに一圓廿錢ですからどんな境遇の方にとつても理想的な讀物として大へん歡ばれて居ります。

年限	一ケ年で卒業
學費	毎月一圓二十錢
紙數	毎月四百頁以上
雜誌	女學の友と二冊配布

中學・商業・政治經濟・法律・文學・電氣工學　各講義共新學年開始　見本申込次第進呈

申込所　東京牛込　**早稻田大學出版部**
電話牛込三四五・三四六

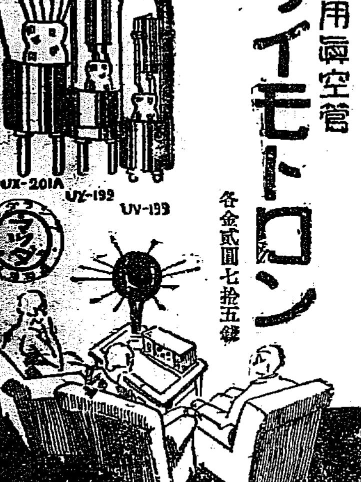
受驗準備
英數學館
新學期九月一日開講
學科目(英、數、國、漢、物、化)
麴町區市ケ谷…

養鶏の日本

日本唯一最高權威　大好評　九月號出來

▼卵白の粘度に及ぼす環境の影響　理學士 大衣川義雄
▼マグネシウムの形態に就て　井上圓三郎
▼寄生蟲病のいろ〳〵　醫學博士 板垣四郎
▼農家に於ける家禽の副業奨勵　安齋伊左
▼鶏卵の品質及選別に就て　…
▼那珂試驗の十年を顧みて　門脇三郎
▼飼料配合の研究　愛知 高橋廣
▼實際的育雛法の研究　…
▼養鶏の趨勢を見て　北海 山崎延吉
▼北米通信　世界一の稻あるペタルマの發展狀況　生田秀次
▼第六回日本産卵競進會報告　日本家禽協會
▼育雛の下手な人は　技師 稲本誠
▼斯界不況時代に處する經營の方法　丘人
▼點燈養鶏の效果　山崎光
▼經濟養鶏の效果　…
▼家禽衛生研究(九)　村松…

定價一冊卅二錢　半年一圓七十錢　一年三圓
見本　名古屋市西區…
養鶏之日本社



朝鮮總督府專賣局製
參精
京城本町二丁目
發賣元　**貴生堂**
電本三三八番・振替京城七六二番
浴用二円　內用一円半

資本金57,500,000圓
積立金61,550,000圓

京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店

歐米各社製
寫眞機材料
獨逸ツアイスイコン、寫眞機、器具　直輸入
同　カールツアイス、鏡玉、双眼鏡　直輸入

直輸入卸小賣
木村洋行
(奉天浪速通り六番地)
電話長三三四・一五四五
振替大連三六三三

支店　大連市西通り二丁目三五
電話長六七四九

定價表進呈

人氣花形女優應援

懸賞

御園ねり白粉

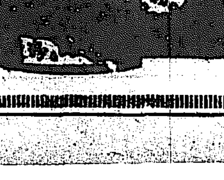
・壹人で二個ッゝ當る
賞品四萬個

御園白粉は純無鉛白粉の嚆矢として世間の御信用愈々厚く、又、つき具合がすばらしく良いので、それからそれへと御愛用を增し、到る處に美しいお化粧は御園白粉からと云ふ御賞讃のお言葉を頂いて居ります。此際尚一層の御愛用を願ふと共にかの恐るべき鉛毒の危害を一掃したい趣意から此懸賞を催しました。何卒奮つて御應募下さいます樣切に御願ひ申上げます。

やさしい問題

美しいお化粧は御〇白〇から

右の〇の所へ入る文字は何でせうか？



答案の出し方

ねり製御園白粉の入れてある箱を開き其裏の全面に
1、問題の答
2、此廣告を御覽になつた新聞の名
3、御園白粉をお求めになつた店の名と其所
4、御自分の御住所と御姓名を判り易い字で書いて封筒へ入れ、開封(卅匁迄二錢)でお送り下さい(官製はがきにてもよし)

東京市麻布區本村町一四五
伊東胡蝶園懸賞係へ

▽答案は多い程賞り數が良くなります
▽答案締切は昭和三年十二月卅一日限り
▽當籤發表は昭和四年二月中の本紙上
▽賞品は昭和四年三月中に發送ります
▽正解者多數の節は嚴正なる抽籤で入賞及等級を決定致します
▽懸賞に就て御問合は御斷りします

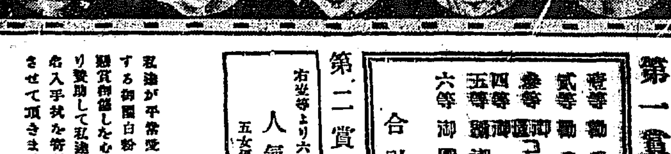
第一賞品

壹等	勸業債券(金拾圓券)	壹枚宛	參拾名
貳等	勸業債券(金五圓券)	壹枚宛	五拾名
參等	御園コンパクト(美術容器)	壹個宛	五百名
四等	御園煉白粉	壹個宛	壹千名
五等	御園水白粉(普及瓶)	壹個宛	五千名
六等	御園撫子(打白粉)	壹個宛	壹萬三千四百廿名
合計			貳萬名

第二賞品

右壹等より六等迄當籤者全部へ
人氣花形女優の手拭
五女優の内いづれかを　壹本宛　貳萬本進呈

當籤者全部へ花形女優の名入手拭進呈



(寫眞右より)

應援

川田芳子
栗嶋すみ子
柳さく子
松井千枝子
八雲惠美子

私達が平常愛用する御園白粉の懸賞御催したる心より賛助して私達の名入手拭を寄贈させて頂きます

今日＝（二十八日）野球爭霸準決勝戰
涙ならでは見られぬ大血戰
京城運動場で展開

全鮮の野球十強も既に六、廿七日の兩日にふるひ落されて球界の關門を突破して球禁殿堂に籠れ闘志益々旺盛乾坤一擲の大運運戰を行ふものは慶熙、大邱、新義州、京電の四チームとなつた。こゝに師の大旗の守護、準決勝戰は行はれこの二戰に參加の選手に包まれてオリーブに蹂躙するか、千仞の谷底に無念の血涙を呑まねばならぬかの分かれ目、かたにぎつた數萬の如き一個のボールを中心に四強互に雌雄を決すること、なつた。その試合組合せはファンの最も期待するところでなくてはならぬ。しかしてその試合組合せは昨夜關係者立會ひ嚴正なる抽籤の結果、別項紙面の通り決定した。全鮮野球爭霸の大決勝戰に躍進するチームは實に此の四强中より出づ、決して見逃しならぬ大血戰である。試合組合せは左の通り

新義州 對 慶熙（午後一時）

大邱 對 京電（午後四時）

新義州對慶熙 即ち準決勝戰の最初はまづ新義州滿鐵軍と純鮮生でかためた慶熙俱樂部との對戰である。過去四回のタイトル保持者たるの榮光は慶熙としては今更に捨つるは死にも増さる苦痛であり、初舞台の若武者新義州としても、一擧にこの強敵を屠つて覇欲を滿腹の熱慕く爽しようとしてゐる、新義州に投手藤田君あつて巧なるコーナーワークに敵を鑿悟すれば、慶熙には投手崔君あつて無比のチームワークによる破壞を思ふまゝに行はんとしてゐる。接戰であり、熱戰であり、しかして死戰でなくてはならぬ。恐らくファンは涙なしには見られまい。」

大邱對京電 次いで午後四時から展開さるゝ接戰は京電と大邱の壯烈極まる大試合である。京電はその鐵幅の守備に、その長柄の打撃に今全盛を謳はれてゐる噂のものである。大邱はまた大田を屠り平壌に砂をつかませてわれに大楔高宮あり、ノーヒットノーランの記錄を殘した投手二瓶あり、と呼號してまなじりを決して鎬をけづらんとしてゐる。ファンの血は文字通りわかずにはゐられまい。」

何れが勝つ このニゲームを通觀して何れが勝つか、何れが敗るゝかは球神の豫斷も苦しき限りであらうが兎に角この日熱戰は勝つも涙敗るゝも涙の壯なる場面を演ぜずにはゐられない大血戰である。」

審判とベンチ 準決勝戰の審判は、新義州對慶熙戰は大井手、鐵島、西川、京電對大邱戰は舟谷、坂井、日野の六氏、ベンチは慶熙と大邱が一壘側新義州と京電が三壘側に四チーム代表者立會の上決定した。」

新義州道廳の應援團大擧來援 新義州チームのあざやかな戰績にその地方にあつてもぢつとしてゐられぬ新義州官民は、大應援團を編成して廿八日早朝入城する事になつた

寫眞……試合組合せの抽籤（本社貴賓室にて）

大旱害と本府の對策
直接救濟よりも主力を間接救濟に
先づ土木事業を起して賃金勞働に誘致

總督府では大正八年の大旱害より最も激甚だといはれる今年の大旱害に對しこれが救濟策を考究中であるが、大正八年には總額二百九十八萬二千圓を支出し內百六萬六千圓の救濟金を支出し內百八十二萬四千圓を食糧、籾種、肥料の配給代價の交付、勞銀の支給等の救濟事業費に使用し、百十四萬二千余圓を土木工事の施設により窮民を救濟したのであるが、また大正十三年の際は總額三百九萬一千余圓を支出し內五十二萬九千余圓を直接救濟費に、二百五十六萬一千余圓を間接救濟費に當てた、今年の旱害にも三四百萬圓程度の救濟費を支出されることになりはせぬかと見られてゐるが、以前の經驗から直接救濟は弊害があつて效果が少いので工事を起し勞働による間接救濟に重きを置かれる模樣であるが、差當り大正八年および十三年は兩回とも臨時旱害救濟委員會を設けその委員會決定によつて各道の旱害救濟施設を講じたから今年もこれに倣ひ緒部長臨時救濟委員會で委員會を組織する模樣であるが、目下救濟施設として考慮されてゐるものは

一、窮民の救濟
一、種子購入費の補助
一、窮民の生活能力なき老幼女子の一部に食糧の支給
一、地方費道路工事の促進
一、國費道路工事の促進
一、朱良鐵道線の工事促進
一、滿洲粟の運賃低減
一、水利事業の工事
一、農事改良資金の回收猶豫

等で、これ等は前回の例により本年と明年の二ヶ年にわたり實行されるはずである

局部的に被害甚大 三井技師語る

總督府農務課では大正八年以來の大旱害に際しこれが程度を調査し善後策を講ずるため山本、石塚、三井の三技師をはじめ旱害激甚な各道に派遣してゐるが慶南北地方の視察を終へて歸つた三井技師は左の如く語る

「慶南は慶北界一部を除いては殆んど旱害なく平年作より増收を見るのようである慶北は勝い旱魃で殆んど旱害は但羅州と海岸一帶とを除いては殆んど旱魃を蒙らざるはなく平年作二百萬石の三割位は減收するだらうと見られてゐる部分的には實に悲慘な所があり安東、慶城、醴泉の諸郡は四萬町歩からの植付不能田がありこれ等には悉く代用作を播いてゐるこの代用作の出來は今の所は悪いがではないかこの旱天が續けば代用作の減收も免れまい兎に角本年の旱害は大したものである」

發起人側との感情問題か
松汀水利の紛糾と土地改良部の意見

全南光州郡松汀里水利組合員の一部百余名は東拓および全南道廳に對し組合の設立は同組合に利用せられたものだと設立反對を申出で發成者の調印取消を光州法院に提起したが法院裁判所では『本件は目下出願中に屬するを以て本府に發成取消の意志表示をすれば効力を生ずるを以て訴は裁判所の受理すべきものにあらず』と判決し却下したので該地主は更に三總督府を訪問し調印取消を申し出で一方山梨總督へも調印の反對陳情書を提出してゐるが右につき土地改良部の意見を聞くと

問題の松汀里水利組合を設置する資福江の流域には四つの洑があるがその第一洑の蒙利者で蒙利面積三百町であるこの洑は立派なので契の負擔は僅に三十錢內外にしてこの涸水を第二、第三第四の洑では、利用してゐた所がこの第一洑も數年前洪水のため壞れその上水流が變化したので四千餘圓をかけ再び建造したが、この洑だつて何時壞れんとも限らないから決して安全ではなく壞れば又契員の負擔も增加することを豫想しなければならぬ、だから總督府では完全な堰堤を造り第二洑以下の蒙利者九百餘町歩にも灌水するため水利組合を造ることになつた、所が第一洑の蒙利者三百餘名は現に水に困つてゐない、それに現在は卅錢內外の負擔で良いのに水利組合が出來れば二圓八十六錢も負擔しなければならぬと言つて前の贊成を覆して反對の陳情をしてゐるのである、しかし卅錢といふのは以前のことで現在の洑は四千圓を要した關係上一圓三十錢の負擔となり、再び決潰すれば二圓六十錢の負擔となる、水利組合が出來ても平均は二圓八十六錢で出るが利益を受ける程度によつて負擔も輕減することになるから決して反對することはない、そして更に現在殆ど第一洑の涸水と天水の利用によつてゐる第二洑以下の九百餘町歩はこの水利組合の設立によつて完全に水利の便を得るからこれは多數の利益のため當然遂行すべきものである、要するに本問題は第一洑の蒙利者と發起人の一部とに絡る感情問題ではないかと本府では見てゐる

國民政府さとり
だいぶ態度を緩和す
國民政府當局の立場も考慮して貰ひたいと關係者語る

【上海廿七日發電】解決すべき支那關係者の談によれば濟南事件は條約問題と矢田總領事の歸國とで目下は話題外になつてゐるが、國民政府側では速かにこの問題を解決せんと非常なる考慮を拂ひ交涉開始の主要條件たる地點問題は南京又は上海を固執せず支那の希望を容れれば日本の主張たる地點を承認しても良いといふ位に緩和して來てゐる。又條約問題についても破棄とか臨時辦法適用などは日本に對して考へてゐない、要は平等條約締結にある、これは一兩日中に發表される第三次通牒を見てもわかることゝ思ふが、濟南事件並に條約問題にしろ日本は自己の立場のみを考へずに支那殊に國民政府當局の立場を考慮して貰ひたいと

五省連絡の實現にあり
馮氏の歸北理由

【北京廿七日發電】馮玉祥氏が急きよ歸北したにつき北京支那人間に次ぎの如き觀測が行はれてゐる　馮は河南陝西、甘肅の省府の反動部隊を潰滅せんが爲であるといつてゐるが、彼の眞意は自派の勢力が北方各省に分散してゐたこの勢力下の各省を連絡し（一）陝西、甘肅の連絡（二）直隷、山東の連絡をはかつて河南を中心とする直隷、山東、陝西、甘肅五省連絡の實現をはからんとするにある

樂觀されぬ蔣介石氏の立場
危險の雲は去つた樣だがまだ全く安心出來ぬ

【上海廿七日發電】蔣介石氏をめぐる南京政局は緊張を傳へられた蔣介石派および廣西派の軋轢はその後國民黨の陳果夫、譚延闓、宋子文氏等の奔走にて漸く妥協成立したので蔣介石氏は二十八、九日南京に歸着するに決し廿六日その旨を正式に打電した、よつて南京政府中央常務委員會議も本月中に開催を見るべく然し乍ら時局は曲りなりにも收拾されるものと見られる、然しこゝに注意すべきは李宗仁、李濟深兩氏の態度で彼等が南京に歸らずして上海より直に武漢又は廣東に歸るならばこれは廣東、廣西派の決裂を意味するもので時局は全く反對の方面へ展開するものである、なほ馮玉祥氏は山東の張宗昌、陝西の劉鎮華氏に對する軍事上の援助で獲得した山東の地盤を顧みる要なかるべく、たとへ廣東、廣西派の態度が危機を招くに至り蔣介石氏が苦境に陷るとも彼は蔣を援助する態度に出ることとなかるべく、専ら自己の地盤擁護に努むる決心らしきを以て大勢は依然として樂觀を許さず、現在の不安狀態が緩和されるや否やは蔣介石氏の歸京後の蔣介石氏の威令が行はれるか否かにある

吉林省議會 安協決議
軍民長官に通電

【東京電報】ハルビン二十六日發　吉林省議會は日本が三民主義奉天白旗掲揚に反對せば排日運動を敢行すべしと決議し東三省民の名を以て各地軍民長官に通電することとなつたなほ吉林省の一部學生は大會を開き三民主義レーニン主義運動を決議し日本の手段に對しては排日經濟絶交をもつて對すべしと決議し盛んに排日氣勢を擧げてゐる

使命を果して龍山部隊近く歸還
滿洲も大體平穩に歸し今月中に歸隊か

【東京電報】濟南の支那事件から滿洲への派遣に續へて朝鮮から滿洲に派遣されてゐた歩兵第四十旅團を基幹とする他混成旅團約二千名は七月中に歸還の豫定のところ南北交涉問題もあつたため歸還を中止してゐたが大勢同問題も一段落をつげ又コロンバイル獨立問題も大なる發展を見ざる見込みつきたるため今月中に原駐地に歸還を命ぜられること、なつた

◇―八月二十八日軍司令部發表
一、滿洲に派遣中なる混成第四十旅團の歸還に關しては追々發令せらるゝ豫定なりこれが爲歸還部隊に就ては朝鮮軍司令官に於て規定の命令の實施
二、又軍司令官は國境に出動しある歩七八の第三大隊に對し原駐地に歸還を命じ此の爲これ等は早く歸途に上る

老齡のため參列を拜辭す
井上侯、石黑子等 御大典の御盛儀に

【東京電報】二月後に迎へる即位の大禮儀式は十一月六日の京都行幸の儀より即位禮當日賢所大前の儀、紫宸殿の儀、神殿に奉告の儀、同日皇靈殿大前の儀、紫宸殿の儀、賢所御神樂の儀、賢所御神樂の儀を終へて大禮諸儀の內、最も御儀を經へ神代ながらに、しかも兩日にわたつて行はせらるる大嘗宮の儀等御儀のみにて廿余回におよび從つて參列者が參列する御儀は十數回もあり一等以上大勳位におよぶ有位有勳者が參列するがこれ等の人々は何れも高位高官にて年齡も相當重ねてゐることと稀の儀に總て參列するは仲々の努力を要し、大禮使、典儀部にてもつとにこの事を憂慮して關係諸向とともに一人も多く有資格者の參列を希望し、保溫、衞生に遺漏なき設備を進めてゐるが一方病氣その他の理由で參列を拜辭するもの多く現に帝國學士院長石黑忠悳子、井上勝之助侯等は正式に拜辭を通達し九月十五日までの締切までには相當の數に上る見込みである その理由は賢所大前の儀や大嘗宮に列して遊幸行はせらるゝ大嘗宮の儀に不參は畏れ多いからといふのである

市街地稅の改正準備進む
來年度から實施か

朝鮮の稅制整理は引つゞき行はれて居るが、財務局では、所得稅その他の改正以前に市街地稅の整備をなす事になり、市街地稅を賦課する土地の地價について評定を開始し、一方稅額最も多く負擔せる京城府においてはこの程府當局を招致して、同稅改正に關する調査打合はせを行つて居る。市街地稅は地價に對して賦課するものであり、大正三年、時價の鑑定をなし、今後十箇年毎に、これを更改する筈になつてゐるが、大正十三年は財界の變動期に當たりこの事情にて地價の安定なきため、更改を無期延期し今日に至つてゐるので、これを稅制整理によつて解決せんとするものであるが、その改正實施は來年度と決定せる模樣で、まづ個々の評定をなし、一新土地價に對して更改されたる稅率の賦課を見る豫定である、市街地稅の最も多く負擔せるのは京城府であつて現在は卅萬圓に達するが、これは大正六年當時の地價に對して賦課されてゐるもので稅率は千圓に對する九圓五十錢であるが京城も大正三年當時とは雲泥の差あり、地價も高騰してゐるが、今回の更改によつて地價の更改と同稅が如何なる變改をもたらすか、一般に注目されてゐる

ケロッグ氏 全權招待

【パリ廿六日發聯合】明廿七日の不戰條約調印に先だちて同條約提唱者たるアメリカ國務長官ケロッグ氏は廿六日夕パリのアメリカ大使館に廿七日の調印式に列する各國全權代表を招待し晩餐會を催した、出席者はフランス外相ブリアン氏をはじめイギリス代表カッシエンダーン卿、日本代表內田伯その他各國代表殆どすべて網羅し極めて盛會かつあいくたるもので、大いに不戰條約氣分をみなぎらした、しかしドイツ代表ストレーゼマン氏は到着早々不快のためこの晩餐には出席出來なかつた

經濟審議會委員顏觸れ
九月早々顏合會を開く

【東京電報】經濟審議會官制はいよいよ近く閣議にて正式決定の上委員の任命を行ひ九月早々初顏合會を開く豫定で委員の人選も大體決定したが顏觸れは左の如くである

大隈信常侯、志村源太郎、阿部房次郎、渡邊千代三郎、郷誠之助男、土方久徵、稻畑勝太郎、團琢磨、森久保作太、大川平三郎、湯川寬吉、牧野忠篤子、伊藤次郎左衛門、堀越次郎、岡崎桃介、昌介、山本條太郎、岡部昌三、三士忠造、勝田文和、久原房之助の諸氏

政務總監鬱陵島へ

【浦項特電（和島特派員發）】安東に一泊した總監は二十七日朝八時鬱陵山に朝鮮體學の大宗と號稱せられた李退溪先生の書院を訪ふ一族の出迎へを受けて當局その他を觀察し一時間の後、安東を經て途中鳳凰城に立寄り參觀して鎮南浦に至る、それより江口をへて浦項に達し艦隊にて夕食小憩して鷺梁鎭に乘込み午後九時釜山鬱陵島に向つた動靜は至つて元氣である

新黨俱樂部二十三名となる
小野、高島兩氏入黨 交涉團體の資格は作る

【東京電報】民政黨の小野虎吉（無所屬）高島經作（新潟）の兩代議士は一兩日中に正式に新黨俱樂部に參加することゝなつた、これで所ノクラブは廿三名となり、なほ他の二名を加へ交涉團體の資格は本月中に補充し交涉團體の資格を作り來議會に於ける院內交涉團體である

辭令（東京電報）

任府技手　伊藤錦次郎
任府技師（七等）府專賣局技手兼に局屬　青木虎次郎
任府專賣局技師（七等）　佐瀨直榮
任府郡守（五等）府專賣局副事務官　吉昌直哉
依願免本官　朝鮮社會主事・佐瀨直榮
依願本職を免す

爲替市場

【東京電報】廿七日爲替市場は午後に至り鼎聲ボヤケ氣味となり、期近もの對米四五、八分三對英一、一〇一六ノ七、先物十二月限り對米四五、四ノ三對英一、一〇八ノ五の賣唱へに對し買手に午前中め一ポイント半高唱へから次第に寄せしも出合は期近ものとも約半ポイントの開きとなつたが出來合は少かつた

人

◇神子島稀那氏（貿通北京支局長）アムステルダムに於ける國際オリムピック大會出張中のところ二十八日午前十時京城驛通過東上
◇川口佩氏（鮮銀秘書課長）廿七日夜午後七時四十分着入城
◇向井忠氏（同支店課長）廿八日朝入城
◇澁谷禮治氏（同調査課長）卅日朝入城
◇山田茂二氏（同計算課長）卅一日朝入城
◇川口錦七氏（同庶務課長）九月五日朝入城

茶話

▲爭霸戰第二日は茶話子ネットに▲ひねもすルーピロボッサを見て感じた▲ルーピロボッサは知る人ぞ知る現地へ來て見ないと本當の訓（よみ）は分らず▲野球の味とて新聞でもラヂオでも僅に分つて興趣に徹せぬ▲語にいはく球は人よりも疾し又曰く强き首は鷹き由にしかず等々▲尤もこれは誰の語なるや實は茶話子の知つたことにあらざるが▲語はどうあらうと猶年闘士の實力戰が目一ぱいに展開するを見るとき▲觀衆が一元氣振上の凡俗を作ぜざるを得ない▲織岡先生石敬衞病床吟あり（受手術於病院有感）先生術架笑華陀、肘後奇方萬卷多、刺腹穿腸須刻事、瘦軀扣知一旬過▲（病床有感）來訪臥病亦嗟吒、自痛公私感慨多、腹瀉路深須造次、到今還作命間過▲（病明多暇花米枯閑、香案多情向我閑、他日獻酬湖上居、佇看落月共徘徊▲香案必獲我に向つて訴いても病床にありては物まらぬ▲やはりスタンドからルーピロボッサに限るではないか▲然表猶て被着のやうにさばくなり。

煙草作柄狀況

本年の煙草作柄は六月中旬以降天候が大體においで順調であつたので其生育は大體良好である雖し平壤、局管內の黃葉は耕作初期に旱害を受け今尚作柄と挽回するに至らないやうであるが漸次恢復するに至るべく而して移植は六月末に完了し七月に入り摘心に着手したこれは平年作に比較して著しく遲延したと云ふ程ではないので現狀から推測すれば黃色種は平作、內地種及朝鮮種は普通作を維持するもの見られてゐる

旱害對策に就き
殖産局の意向

今年の旱害は豫想以上の激甚であり當局者も大正十三年の旱害程度より寧ろ深刻であるとてこれが對策については旱害地實地調査より出張技師の歸任報告の上具體的に決定するはずで內務局社會課では早くも河川堤防の土木方面に救濟事業の下調査に着手し鐵道局においても鐵道の建設改良未成工區に對する不急線分に技師を派遣する等の手段を講ぜらるゝに至つた、しかして殖産局においては差したつての問題として、既報の如く家畜及穀物の購入その他の方策を講じて窮民に對する食糧の補充に努力する手はずを定むる、一方窮民の代用食糧とする滿洲粟の輸入に關して極力これが運賃の低減を要望し鐵道局と協定成つた上は更に滿鐵に向つて、右同樣の減額を求めるはずで近く鐵道局においてこれ等の折衝を開始することになつた肥料資金の回收についても相當に當局者も考慮の模樣であるが實狀よりして强制的に回收不可能なるは勿論政策によつて更に農民の

經濟
銀行令の內容
▽…改善著し

銀行令の改正案に貯蓄銀行令の制定については過般の金融調査會の決定事項に基き直に立案の上法制局に廻附し、多分十月頃までに同時に發令を見ることとなる見込みであるが、決定事項の內容は銀行令まで極秘に附することゝなつて居るので詳細は不明であるが、普通銀行令並に貯蓄業務にわたり調査會において決定せる事項は二十項目にわたりその主なるものは

一、銀行の免許制度
一、銀行の法定資本金額
一、支拂準備金の法定
一、銀行重役の他業兼營
一、貯蓄銀行業務に關する件

等で右の內普通銀行は株式組織とし資本金額は最低二百萬圓とすることゝなつた貯蓄銀行令の公布とともに現行の法人貯蓄の免許を受けたる銀行の法定資本金最低の二百萬圓を超過する者は總て株式組織に改組することゝなつて又銀行の法定資本は內地の朝鮮銀行に對し臨時措置をとり、現在二、三の銀行で兼營してゐる貯蓄業はそのまゝ認可することゝなつた、次ぎに貯蓄銀行業務については大概內地現行法に準據することとなく現在の地方銀行をはじめ二三の銀行が貯蓄業務はそのまゝとし更に金融組合を除いて貯蓄銀行を行はしめる道を開くことゝなつた模樣である、これを普通銀行に對し一般に影響するところは少なからず

苦痛を増加することにもなれば當局は同情的な態度を以て、直ちに一定の期間中殆ど猶豫されざるを以て救濟の緩和策にみるべき銀行が現状に鑑みそれらの中には預金の引出しを遁るゝ等の方策とすることゝなるが、來年の融通期間に至つて加里の融通とふ事にもなれば一度に回收にそれだけ危險性が伴ふ譯でもありそれかといつて融通を中絶する譯にも行かない事情あるため當局者もこの緩和策については可なり心を痛めてゐる模樣である

◎株式◎
大株短期引跡

大新	九十四圓八（一圓廿錢高）	
同新	百三十三圓八（卅錢高）	
久原	五十八圓（十錢高）	
東新	百七十五圓六（七十錢高）	

東株短期後止

	引値	高値	安値
東新	一五〇	六六	一五三

本玉

二十七日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し

京取　賣方正崎一四〇京證三〇〇外小口二店▲買方白井六十十古川一七〇成源七〇新田一〇〇金秀一四〇〇市川一一〇外小口一一店

鐘新　賣方小口▲買方小口七店
大新　賣方正崎三六〇金舗三〇〇東古川一七〇京證一二〇新田二〇〇外小口五店▲買方白井一一〇古川一〇〇松山一、四七〇新田一六〇金秀一〇〇白樂三四〇外小口二店
京證一、〇九〇新田一〇〇外小口三店▲買方正崎七三〇古川三〇〇松山二、三〇〇新田一〇〇白樂二六〇外小口五店
安收　賣方小口▲買方松山一七〇外二店

◎期米◎
各地期米後止

▲先限下關三一、七〇▲桑名十一、二三一、六四▲十二番五一▲名古屋二一、八三▲金澤三〇二五▲熊本三〇一〇
▲大阪最終期米七十二圓（一錢高）

鮮內延べ（廿七日後場）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
八米	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
九中	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
十中	三六五	三六五	三六五	三六五
出來高	三〇〇石			

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
八米	―	―	―	―
九中	―	―	―	―
十中	三六三	三六三	三六三	三六三
出來高	三〇〇石			

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
八米	―	―	―	―
九中	―	―	―	―
十中	三六二	三六二	三六二	三六二
出來高	三〇〇石			

橫濱生絲後引

當限	―	―	―
中限	―	―	―
先限	三六〇〇	三六〇〇	三六〇〇
出來高	三〇〇		

大阪期取組高

當限		一二三四〇
中限	大引	一二八二
先限		

仁川各店俵合（單位百石）

當限賣方　⑧二㊀三㊀一一
同買方　⑧一五〇〇一
中限賣方　⑦一二六㊃一
同買方　⑦二一⑥一八⑦一
先限賣方　⑦四三㊀一、一一
同買方　⑦二九⑧九〇二九

一九八〇〇石
三八九〇〇石
二〇四〇〇〇石

旱害と二つの問題

觀察、京畿、忠淸、慶南、全北各道にわたりて稲作旱害の由々しきものある由に報告せられて居る。はじめ田植にあたりて灌漑があり稲作或は不能に終つた部分も少からぬやうであつたが、更にその後の水不足は苗の發育を妨げ生産の激變をさへ來たしたる地方があつた。かくて總督府當局では地方を通じて少くも三百萬石の減收ならんかと觀察せられて居る。」

◇

三百萬石の減收は、その三百萬石を豫期したる、しかしてその獲期にはづれたる農民にそれだけの苦痛を與へる。それを唯一の生活方便とする農民に取りては殆んどこれに過ぎたるはないのである。いはゞ直接損害であつて、生きながら生命を賭けて居ると全く同じとである。ゆゑに直接損害は直接救濟にまたなければならぬ。當局が救濟資金の斷乎に意を注ぎ初めたのはこの意味に當然の處置である。」

◇

しかしながら三百萬石の減收はそれが必ず朝鮮地方經濟の脈絡の上から決定的打撃を與へずには措かぬかといへば、必ずしもそうではない。即ち昨年のごとく米が非常な豐作であつたに拘らず米價安なりしため、さしもの豐作もそれが金融資本への反映はあまり大したものではなかつたごとく、本年目のあたり見る通り、旱害凶作であつても、それが三百萬石程度の減收に止まる限りは、さして心配したものではないのである。むしろ減收の率を勘增して價格の上に影響する米價差異を信ずれば、何ほどか朝鮮地方金融としてもうかる勘定とならぬものでもない。ひとり朝鮮地方限りの事情を以て、かく論斷するは早計であるけれども少くも他の事情が昨年と大體なしと見れば、この論斷必ずしも誤りでおらない。旱害もとより憂ふべきであるけれども、さればとてこれを不當に誇張して、殆ど絶望的に考へ過むは、却へて行き過ぎたるものである。」

◇

それからもう一つの問題は旱害の點によつて、直ちに連想せらるゝであらうところの、水利組合の問題である。水利組合中本年の旱害に際し、全くその効用を失ふたものがあつた。いな失ふたといはんより初めから無きがごとしといふべきものがあつた。かくのごときは水利組合はもと旱水害に備ふるの施設として、多額の借金をなし、組合の負擔を忍んで出來てゐるものたるに拘らず、一たん旱害によりて機能を果たさずといふはこれ如何にぞや。恐らく農民の上げ來るべき論議であらうとおもふ。しかしながらこれには二つの注意すべき點があることを忘れてはならない。」

◇

一つには元來水利組合なるものが、最悪旱に對する準備を完全に豫防するやうには出來てゐないといふことと、しかして本年の旱害がいふところの瑞洞なる平安やまたの原理とすがはもこれであるが、たゞ二つに就き本年の旱害は所在の水利組合も涸したに相違ないけれども、水利組合も設立なかりし場合が果して旱害をまぬがれたであらうか否か、いひかへれば一層惡困ではなかつたか否か。これよりも一つの證明を要せず、ついてはわれ等はわれ等として當局の態度を持つてゐるけれども、まづ當局もしくは關係會社において最も明瞭なる解明、むしろ本年の作況に徴する最も適切なる方策ではないかと考へざるを得ない次第である。」

顔觸れが内定した 國民政府の新役員
廿七日政府の會議に附議し 正式決定の上發表

【南京廿六日發】蔣介石氏上海に赴つてから一ケ月間擔任問題で南京をさぎり、全體會議の決定で政府及び大多數の閣員を定めたので、蔣介石氏は自己の辯論がはかばかしくないのと國民黨から圧迫を受けて少からず面をたてられたりしたので少からず南京を去らしてゐるが一方南京にある國民政府の首腦部は蔣介石氏の心中に同情するとともに新役員の整備を急ぎ、その決定を得、譚延闓氏は廿五日上海に蔣介石を訪ひその諒解を求むるところあつたが譚延闓氏のもたらした國民政府新役員の顔觸れは左の如くで、既に内定せりとて公式の發表を見たものと多少相違がある

行政院長　蔣介石
立法院長　胡漢民
司法院長　汪兆銘
考試、監察兩院長は任命を延期
國民政府首席　譚延闓
訓練總監部長　于右任
軍政部長　何應欽
（馮玉祥の固持により）なほ右は廿七日政府の會議に附し正式決定發表のはず

獨立運動を宗教で押へる
ハンゼンラマを奉天に招いて懇談

【奉天二十六日發聯合】張學良氏はコンパイル獨立運動鎭壓の爲め宗教的勢力を利用するの必要を感じ内蒙古の班禪喇嘛を奉天に招致してこれが解決方を懇談することゝなりラマ僧數名が活佛出迎への爲二十五日洮昂線に向つた

各省の新規要求 三億五百餘萬圓
財源は僅か五千萬圓そこく 面喰つた主計局

【東京電話】大藏省主計局に去る十三日來連日局議を開き各省明年度新規要求の査定を進めてゐるがその後各省から追加要求もされてゐるので要求額は左の如く三億五百萬圓に達してゐる（單位千圓）

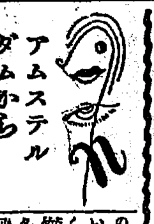
外務省	五、九〇〇
内務省	七〇、六二一
大藏省	二五、〇〇〇
陸軍省	四二、七二四
海軍省	四八、〇〇〇
司法省	四、五〇〇
文部省	二三、七〇〇
農林省	三三、七八〇
商工省	九、二四一
遞信省	四二、七八三
拓務省	九四〇
計	三〇五、一八九

この巨額の新規要求に對し充當し得べき財源は剰余金一億二百萬圓中の支出豫定額二千五、六百萬圓に財政計畫の變更による二千萬圓を加へても五千萬圓にたらず即ち新規要求の五分の一に過ぎぬ状態である、然して主計局の査定は二十五日までに農林、司法、遞信の三省分に過ぎぬが大藏省としては震災金庫、肥料國營等膨大な經費を要するその他の國債豫算は概ね難航を見込み明年度に於ても財政の窮乏を叫ばれることとして閣議に臨るを避けてゐるがその他の各省の要求は殆ど詮衡しに削除又は削減し承認されるは僅少要求額の一、二割に過ぎない、然して査定は九月五日頃一通り終了し二十日ころまでに完成し九月末省議に附し十月初め閣議に上程される豫定である、然して政策豫算中陸軍省十五年の繼續、教育施設は優先的に承認されんも兩者は規定經費節約の外遺なく院内の公債增發論と大藏省の規定經費節約論を中心に豫算編成は大紛糾を演ずるであらう

大西洋上に漂ふ毒ガス
齎されて紐育通ひの佛船 夥しい鮫の浮流

【パリー發電】のニユーヨーク通ひの一フランス船は最近の航海中フオスゲンガスで斃死した鮫の死骸がおびたゞしく浮流してゐるのを見かけ全速力をもつて航路を變更し漸く無事航する事を得た右の鮫は大戰爭終了當時不用となつた猛毒性のフオスゲン、ガス彈丸を投棄した場所があつて從來は何ら異狀を見なかつたのであるが年月の經過と共に爆發物が腐蝕されガス漏洩をおこしたものらしく今後同方面を航海する船舶は或は不慮の危險をうけるおそれなしとせず專ら警戒されてゐる、なほ斯樣に不用意極まる毒ガス彈投棄の行はれた場所は大西洋上他に數ケ所あり北海および地中海にも若干ケ所あり今春ハンブルグ港上のフオスゲン、ガス爆發で多數死傷者をだしたことがなほ耳新しい今日同方面の航海者は少からぬ恐怖の念を抱かせられてゐる

アムステルダムから (3)
社友　宮田保



先頭を山田、一米左斜後に津田、三米後れてボンランのマーテルリング、四米後れてベルジュームのリンセン、大ぎは米國のマイナーとルソンと英國のレイメゾーネンの三團に並んで行く、そのあと二十米のところに活動寫眞の自動車がついて、あと二百米あまりは勝も綴くものはなかつた。これより山本、竹内兩氏と公使館の竹中氏はモーターボードにのつて選手と共に運河を進むことになつた。永谷選手は先頭山田選手より五分後れて二十人目に快調のスピードを以て通過した。最後の選手の通過したのは、先頭より二十七分遅れてゐた。

×　×

マラソンのスタートが切られたのは午後三時五分（定刻より五分遅る）であつた、四百のトラツクを一周してマラソン門を出づる時山田は十一番目、津田は十二番目、永谷は十四番目であつたが約七分にして山田、津田はトツプを切り、どこまでも歐米はストライトで他國の選手に先頭をゆるさず進んでゐた。スタジアムにては主要の地點通過と共に續々うつり行く戰況をアナウンサーによつて通告せられ掲示板に五着までの番號とタイムが發表せられ、數萬觀衆られても二六四番、二六〇番が何時も先頭であつたのに日本の人たちは拍手して一齊を期待してゐた。

×　×

津田選手はあと十マイル余のところで右足に經レンを起し、どうしても山田選手についくことが出來なかつた。然し運河を進む監督陣を見てはやめられない、苦痛を忍んで走ること約三マイル、十二哩の甲に大の山口、住吉の選手のところでは目は吊り乍ら、フラ〳〵して走つてゐるので津田はもう倒れそうだと心痛してゐた。十三哩の飯井、三木八見のところでは全く顔も顔色も蒼白で、水をくれと叫んで、水を飲んで再び走る。

×　×

山田選手はあと二千米の地點まで首位をリードし次ぎの走者との距離三百米といふものを以て悠々疾走し、萬雷の如き拍手と歡呼を浴びて進んでゐたがあと三千五百米といふ地點附近より急に歩みを遅へ（これはベルリンにおいて縦断中痛めたのが全治してゐなかつた）遂は裁げども程脚がらず、後方の選手次第に接近し、うらに足は殆の通り鈍くなり、先の數人を拔いで堂々入賞して歡呼を浴びた。

×　×

のマラソン傑選手戰に佛のオーブイーに追つかれ漸く並走せしも遂に縦みの隙に遅れ、マラソン門近くにて智利のフレーザーとフインランドのマーチーテルリンに拔かれ遂に四番となつた。タイムは二時間三十五分二十七秒、五分の二。

一着　オーフイ（佛）二時間三十二分五十七秒（世界レコードより二十一秒遅し）
二着　フレーザー（智利）
三着　マーチーテルリン（芬蘭）
四着　山田兼松　二時間三十五分二十七秒
五着　ジョイレー（米）
六着　津田晴一郎　二時間三十六分二十秒

當分緩和の見込なき 中等入學試驗難
小學校長の成績内申と 中等學校の態度が問題

（東京）現下教育界の問題となつてゐる中等學校入學試驗の改善問題の根本的解決は一に入學難の緩和にある事は言を待たないその方策を確定するために文部當局は勿論文相の諮問事項として地方教育界において調査考究されつゝあるが未だ具體案を得ず、當分は依然として目下盛んに考慮されつゝある對策としては特に都市における中等學校を保護助成する外、私立中等學校を認めて三年制の高等小學校を設くる外、中等學校を實科中學校とし一年間假入學の制を設くる事、中學校各學年に學年檢定試驗の制を設くる等はその最も主要なるものであるが此中中等學校の增設及び私立中等校の保護助成、夜間中學制度の認可を設くるの三方策を除くのほかの二案は現行教育制度では實現困難な處であるが前記三案にしても早急に具體化するわけに行かない事情にあり從つて當分は依然として中等學校入試は困難くますます複雜化して行くものと見られてゐるそこで當面の問題となるのは政府現行入試法であるが本年度は第一回目であつただけに今なほ非難ごう〳〵として地方教育界の關心はもとより兒童父兄と反感を捲き來るべき明年四月の入學試驗に如何なる方針をとるかは最も興味ある處であるが入試の中心となつてゐる中等學校の内申の要求について全國小學校教育界の意見を綜合すれば大要次の如きもので既年度からは幾分内申を第一主眼とすることは緩和されまた從つて不公平の非難も免るべくなるであらう

一、小學校長の内申にかゝる事項に基き適當なる客觀的標準により考査をなし之れを參酌して選拔する事

一、小學校長は平素の成績を内申するに止め中學校側より學年を通じての成績及推薦順位等の内申の要求を禁止する事

勞農ロシアの農業問題
大地主制度の昔に逆戻りそうな形勢

勞農ロシヤでは耕作における政府勢の勃興と、鑛物資源事業の不成績に、政府および議議補補も非常に頭を惱ましてゐる、その結果最近モスコーでクビヤク自身が議長となつて勞農大國の戰國家を網羅する會議が召集されたが、その際委員のひとりたるメロフは農民が穀物を刈り出りまたは耕作を嫌ふ傾向が生じ、耕地面積の減少を見るが如き事あらば一大事である、農民の增長に備ふる手段を講ずるのが刻下の急務であるとの一派の意見を試みたが會議は大多數の賛成で遂に從來の制度編成と異なる所のザヴエート經濟組合と稱する一大國家的共同耕作機關の組織を可決した。これによると政府より莫大なる土地を提供される組合がシベリア、ウオルガ流域、極東パシキル各地に組織され大農經營制度に基づき農耕に從事し、耕作的紛算事業により經營されるのであるが組合の數は一千二百以上にのぼり各組合には數千デシヤチンあての土地が附與され十個の組合を以て一團體即ち新規のサヴエート經濟組合中央を組成する規定となつてゐる。なほ新規事業の發展を期するために米國、カナダ等にそれぞれ專門家を派遣する事およびこれ等の人々が歸國後指導の任に當たる事や最新式農具の購入等にわたり決議が行はれたと近着のモスコー新聞は報じてゐるが、つまりロシヤ革命當初ボリシエウキキーによつて一掃された大地主制度がボリシエウキキーによつて即ち主人公をかへて再び昔にもどりしたまでであると見て差支ないであらう。換言すれば大地主の株をボリシエウキキーが十年後の今日占めたのである

爭霸戰評
石井順一

新義州對木浦

◇第一回、新義州二死にして壘の好機に、松村君が中左間に三壘打を見舞つた。結果からしてこの拙な一打で唯一の勝點となつた。一回の三點は實力伯仲のこの試合を一方に余裕を與へ他方に多少のあせりをもたらした。

◇第七回、木浦が走者を一、二壘に置き二木選手と北村二壘との間に行はれた挾殺は美事なプレーで同軍の内野のとゝのつてゐることを示した

◇木浦の木村投手は努力そのもの、如き投球をしておつたが殘り九回にのみ徹つて味の配合に缺けてゐたやうに見受けた。

◇木浦の打撃は誠に所に於て當てることさへも出來ない總數を持つてゐた偶發的な長打のない限り勝味を投手に對しては得點は望まれない。

◇新義州はこの試合では眞面目さを缺いでゐた隙きがあつた。八回に二死走者二壘の時北村君に二壘打を快打されて一點を加へ監督一する戰の裏讀に陥つたのは一に肝田投手の神經からだと思ふ。なほ當つて攻むるに當たり無死走者一壘の時次ぎの井上、松村兩君共に内野に凡飛したが一點に拘らうともしなかつた若い選手方がこれを犧牲に利用したらばどうであらうか。勝點と眞面目さを缺いでは今後の大戰を向ふに廻しては甚だ心細い事と思はねばならぬ。心にゆとりを持つて、態度に現さない、言葉を慎む

我國の副業は三百二、三十種

【東京】各地における副業は近來非常な普及とその發達を見てゐる即ち最近一ケ年間における全國の副業生產品は實に七億圓余に達し年々增加の傾向をしめしてゐる政府ではこれが助長を期するため每年約三十四萬五千圓の補助金を計上してその改良發展を期してゐるが現在各地で行つてゐる副業の數はどれ程あるかといふに全部で約三百二、三十種によつてゐる今その主なるものを舉ぐれば左の如くである。

▲製繩工▲帽子編工▲製紙▲疊表▲藁細工▲竹細工▲硝子光玉▲養蠶▲養鶏▲養豚▲養蜂▲日乾▲養魚▲蔬菜栽培▲果樹栽培

北鮮紀行
十五
笠神生

甲山川と鴨緑江に入々の呼ぶを聞いたが、略圖を見るとそれがない。しかし惠山江といふがある。虚川江に入る前に虚川、鎮川江といふがある。蓋し此はウンチョンと發音するのださうである。觸き地の旅に出れば發音の珍しさにも面白さをおぼゆる。

虚川は筏を流す、惠山江の本流ばかりでなく、虚川江のごときことに十萬尺餘くらゐ流すだらうといふた。ウンチョンも少しは流せぬこともあるまいとのことであつた乘夫がいかだを流して交流からの流へ、八日から十三日の下江を遂げると、五百圓の大金にになり、大盤にせずに居かぬ奴は惠山鎮に何百人と居る。

「それがですね、今のやうに自動車が通らぬ前ですと、牛車でその北靑から八日の旅ですが、その間をガラリ、ゴロリやつて來るんですから、それは壯觀でしたよ」

甲山でひるめしを取つて居るとき、こんなことをわたくしに語り聞かせた老人があつた。老人が何山な要偕をして、若い女の行殉を（悲劇）と形容したのが、わたくしに此の町の興味をあたへた。

乘夫は多く吉州、十津川から買はれて來る。女は、どこから來るか知れぬが、何しろ大へんな數に上るらしい。乘夫、その乘夫を取りまく人々で、さかりの時季には惠山鎮の町へ千人の人が入り込む。入り込んだこれ等の人々により金融組合においても出し入れ二百萬圓、郵便局でおなじく二百萬圓といふ金が動くのだからすばらしい景氣といはなければならぬ。銀行は、この景氣ならば、なくてならぬわけだけれども、春から秋へかけての季節的景氣に多に入りて上、銀行の冷嚴もあるまいでないかといふわけで、いまだ銀行だけは、寄せぬ。その代り前記の金融組合と郵便局の爲替係が大繁忙を極めるのである。

×　×

峠を越えるとそこは一つの大きなヴアレーだ。うねく　と山叉山のつゞくはきのふもけふも、さつきもいまもかはらない。もしかはつて居るとすれば峠をこゆるまでこそ惜く襞なるを見たれ、今はただベタ一面の赤はげ山と、折からの夕陽をうけていやにチカ〳〵光る山畑とを目の前にするとである。わたくし達はそこを、その斜面を佛の日字つなぎに從つて降つて行つた。このヴアレーのまん中にわたくしの目ざす惠山鎮があつた。それはわらぶき屋根の大聚落に赤幟のそこぼくを加へて、そこに睛かにあつた。夕まぐれのきりとも何ともわからぬ谷の底に町は沈んでありた。乘夫と女と、ぼろをまいてゐる惠山鎮が……。わたくしはそのもうけと酒水のやうな金とうづまいてゐる此の町へ、しかといふとき、ゆるやかにく　その町へすべり込んで行つた。（をはり）

最良の乳母 ヒシミルク

用法最も簡便

授乳に際して砂糖はいらず、こねまぜる手數はなく　眞にお湯さへあれば即座に新鮮なお乳になるといふのはヒシだけのことで　母乳に極く似てゐます

販賣元　株式會社　商店　大阪市東區安土町四丁目

▲28-200

行李　バスケット　椅子、卓子　果實籠、鏡花籠、干魚籠、其ノ他杞柳細工品

柳製品　製造販賣

（杞柳ヲ相々高ニ致キマス）

大邱府鳳山町一七二ノ一　合資會社　共同物産商會　長電話三六六番

東洋杞柳株式會社ノ工場ヲ引受ケ…

製菓用　飲料水用　香料（レモン、イチゴ其他一切）

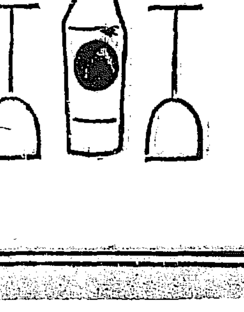
製菓用　飲料水用　着色料（檢定濟）

京城花園町（本町終點）　東華洋行

美味滋養葡萄酒

赤玉ポートワイン

暑さに克つて仕事に出精！　夏を元氣ですごすには何んと云つても赤玉を一杯グイと朝晝晩！　この方法第一番！



804

慶尚北道

一個人の爲めに平和を攪亂すな
協力一致を高調した 池上總監の挨拶

二十五日夜を大邱旅館に一泊した北鮮視察中の池上總監は二十六日午前八時旅館を出て小學校普通學校並に中學校生徒の盛んな出迎へを受けつゝ道廳に入り道知事から管內狀況を聽取し職員一同に訓示を與へ終つて官民有志と挨拶左の意味の挨拶をした

皆さんと親しく會つた機會に一言御挨拶を申上げたい、今回當地方の事情を親しく觀察すると共に巡視を兼ねて當地に來た。炎暑の折柄斯くも參集してお迎へ下さる事を光榮として厚く感謝する別段これと云つて取立て申上げたい事もないが一昨年當地に立寄つた時と比較すれば著しく發展の模樣が見える。これは畢竟するに各位の御努力に依るもので普通教育社會的施設その他各方面に亘り御努力の結果今日の繁榮を見たものと思ふ、獨り當地のための發展ばかりでなく廣く國家的意義から申せば邦家のため慶賀の意を表する。要するにこれには官民有志が協力一致してその事に當られた結果と確信するが今後とも協力一致し過去のため邦家のために盡して貰ひたい。これはある指定面の事であるが動々もすれば僅かの問題で爭ひを起し軋轢を生じつゝあるので折角進むべき經過のあるのである事の因は二三分子の勢力爭ひに起因するものであつて最も悲しいのは心の內で排斥して表面は迎へるやうな態度をとることでこれ等は斷じて排斥すべきである。一個人のため平和を攪亂する樣なことがあつてはならないから特に注意を要する。

な挨拶おわるや大邱商業會議所要望事項は

一、邱安邱間鐵道速成の件
二、朝鮮の師團設置の場合は大邱に設置せられたき事
三、大邱に米穀取引所を設置の件
四、國立倉庫設置の件
五、醫學專門學校設置の件

以上五項について陳情しこれに對して總監は

◇邱安線は目下出願中で私も希望してゐるが會社の事業であるから私からは何とも言へないが出來得る限り希望に副ふ樣にしたい。

◇師團設置はこと軍部に關する問題で手段方法等も詳かでないが軍部に對して陳情の意を充分取次ぐ積り

◇取引所設置は同所令の發布に就て目下調査中である。世間種々說をなす者があるが之に迷されるな事があつてはならない、之は運動とか情實に依つて左右さるべき問題でなく充分の調査と熟慮を要する問題であるから誰に頼めば出來るといふ考へでだまされない樣にして貰ひたい

◇國立倉庫は必要な事であるが如何なる方法でやればよいかと研究調査中である

◇醫學校設置は知事から切なる申出あり本府も考慮中で京城に一個所ありこれが內容充實に努めつゝあるので同校を增設することは果して國の經濟が許すかどうか調査中である。

と述べまた陳情かと見られはせぬかといふ懸念で遠慮へる向きもあるやうだが一致協力して相談した事項は遠慮なく陳情して貰ひたいと語つて九時三十分慶州行列車で大邱驛で盛んな見送りを受け迎成、浦項を經て安東に向つた(大邱)

鬱陵島の林野
有用樹木の多い事は朝鮮では他の追從を許さぬ
山本山林課長談

鬱陵島の林野面積は國私有を併せ略五千町步で陸地の一面位の廣さに過ぎないが本道唯一の國有林で有用樹木の多い事は鮮內に於て他の追從を許さぬ處である併し惜しい事には從來濫伐の結果殆ど良材は伐り盡され今日では只資料不足に惱まされて居る山林から出る產物の內將來有望のものは椿、山葵、木耳、葛布の製造等である椿栽培は今から十年前時の島司の努力に依り今では道路畦畔等到る處に植栽せられ生育も旺盛で中には相當收穫期に達して居るものもあるが前途の希望もなく栽培をすることは注意を要すると思ふ、山葵は最近著しく耕作面積を增加し品質が優良で內地天城山葵に比し遜色がない本島は到る所自然の噴水地が多いから適當の餘地は充分である現在山葵の鮮內移入額は一ケ年十萬圓內外と云ふ事であるが一寸外で得られ出來ない本島獨特のものである

木耳は本島到る處に天生せるニハトコに發生するもので原料も豐富で容易に造林も出來る故に之が採取に注意するときは將來支那方面の需要品として有望である葛布は海商に於て販賣して好評の利出は林木の手入上一擧兩得の策で面白い施設と思ふ耕地は人跡の到る處火田として利用せられ傾斜十五度內外の所も耕作して居るが將來保護を要するものであるが前記島司時代土砂流出の防止策として階段式耕作を獎勵し實行せしめ本年に

蜜の栽培を獎勵せられて居るが之は土砂防止上極めて有効で耕地保護から云ふも國土保安上から見ても至極適切の事と思ふ一層階段の幅を短縮し且つ堅階段の上部に楮桑等を植栽すれば土地利用に於て有利と思ふ又火田耕地に對してはウルシツバキニハトコヤマハンノキ等の短い園地を列狀に植栽し所謂混農林業を營み漸次火田整理を行ふ必要がある現在植えて居る黑松に對し强く反對するものがあるが用材林の如きは重に國有林に俟つのが適當で民有林中の未立木地に對しては比較的需要の多い且つ植栽効果の的確な樹類を選ぶことが確に策を得たものと思ふ(大邱)

大邱の府營バス
本年度內に運轉する

大邱府營バスはその後着々計畫を進めつゝあつたが大體の成案を得たので府協議會を開き二十七日午後一時から府協議會を開催しこれが經營を審議するところがあつた、當初の計畫は經費その他の關係から來年度よりこれを實施するはずであつたがどうせやるのなら市民一般の要望に從ひ本年度より實施することになり經營上から見ても一日も早く實施せしむる必要があるといふので一般市民の與望に依つて今年度中に運轉を開始する筈で經費は二萬圓見當である(大邱)

支那人慘殺さる

二十六日午後十時三十分頃やみを利用し大邱川原から救ひを求める聲が聞えたので折柄涼み中の通行人が駈けつけて見ると意外にも後頭部を棍棒で打ち碎かれた一支那人勞働者がすでに冷くなつてゐた、一同は驚いてその旨を東雲町派出所へ屆出たので同所では直に本署の應援を求め現場に急行し調査した結果被害者は大邱府東雲町四〇七番地支那パン屋李某(二十)で被害者は未だ犯人は不明である。被害者は同日午後十時頃支那人と口論した事がありかつ當夜も一
雇人と喧嘩したこと及び一時頃姿をくらましたこと等より犯人は王某と推定して目下嚴重捜索中である。又一說には支那人は夏期中奉天及び安東方面より來邱し農村の集會所等に出かけ王との間にもごたごたが起つて居たがその金の事について口論となり、王が金三十圓を盜み出して逃走したとも傳へられてゐるが二十六日は王は早朝から野菜畑に出かけたと王の家人が言ふ同人宅に出かけた時にはすでに留守であつた(大邱)

桐の天狗巢病の蔓延

慶北道においては大正十四、五年頃から桐の增殖上最も恐るべき桐天狗巢病がボツボツ發生し始めたので道當局においてその狀況に細心の注意を拂つてゐたが最近の調査によると大邱府および達城郡

西部職業紹介聯合協議會
慶北の提案

十月十五六兩日京城府に於て開かれる西部職業紹介所聯合協議會は以西職業紹介所および八個職業紹介所の提案は北部會議の豫定にて提出はずなるが左の如し(大邱)

一、職業紹介連絡機關設置の件
要望事項
研究事項
一、早水害罹災失業農民に對する職業紹介の件
二、有職無職階級者の職業紹介方法如何

朝鮮水電が火田民整理收容
水源涵養の必要上から 優良自作農を創成する

咸鏡南道

新興郡朝鮮水電では貯水池用地の買收および水源涵養の必要上火田民整理收容の爲本年六月以來既定線の一部を變更して農林部を設け 昭和二年度二十七萬一千二百二十圓、二年度二十九萬六千三百二十圓、三年度三十四萬一千二百二十圓、四五年度各十七萬六千圓の豫算で
▲火田民の整理收容に就いては耕地宅地その他必要なる土地一戶當約四町步、家屋建築材料を無償譲與して營林署所管國有林野內居住者は一年以內に移を完了せしむべく▲貯水池用地內居住者は明年八月末までにその所有地一千三百町步及家屋を時價で買收し更に一戶四十圓の移轉料を供し且居住民代表委員十五名と協議し原則として買收面積と同面積の林野を無償讓與する但しその內譯は適耕適地四町步他は林野として四町步以內の渡者にも四町步までは讓與し土地の區分は代表委員の決定したものを會社が實測の上確定するもので、あるがこれ等移轉民には土地を確保せしめて優良自作農の創成を主眼とし耕牛、畜產、林業、大麻等の現地技術員を配し入れて指導の完全を期す、耕牛、農具、肥料を貸與し森林組合を設け大

森林組合設立督勵

咸南道では林業の改良發達を期する爲には森林組合の設立を必要として先に該組合設立に關する內訓を發し近くは規約準則を示して各地に組合組織を督勵中で咸興郡森林組合は八月廿四日認可され北靑中の三水郡組合も近日中認可のはずである(咸興)

兒童成績品展覽會

咸興公立尋常高等小學校では廿五廿六の兩日夏季休暇中の作品にかゝる兒童成績品の展覽會を開催したが盛會であつた(咸興)

咸鏡北道

羅南で秋季大學
十月三日から十日間

朝鮮教育會では今秋咸鏡北道の全道を期して十月三日より十二日まで十日間羅南において秋季大學を開催することとなつてゐるが會場は目下の處では女學校講堂を使用する豫定らしく本道教育會にその設立を依頼して來てゐるが科目講師および時數は左記の如し

一、間島を中心とする國際關係に就いて 八時間 法學博士 篠田治策氏
一、滿洲と支那との史實に就いて 八時間 大教授 鳥山喜一氏
一、北鮮の開發に就いて 知事 安藤房次郎氏
一、間島の情勢に就いて 總領事 鈴木要太郎氏

なほ聽講者は官公立學校長又は敎知事の推薦によるものに限り道外より約百名參加し本道よりは二、三十名加はる事となつてる(羅南)

鰤大漁
一日に六千尾水揚げ

二十三日安邊、鰤漁場ではぶり三千二百尾の捕獲があり、同日五郎津漁場では同じく二千五百尾を揚げた近來稀れな大漁で近海の漁場では景氣づいて居る

平安南道

朝鮮送電會社設立 認可申請中

平安南道、鎭南浦の平壤電氣の發起の朝鮮送電株式會社は資本金五十萬圓で咸興から平北大楡洞金鑛まで九十九マイルの送電をなすべく計畫し本府遞信局にこれが認可方申請中であるが近く認可さる見込で認可あり次第起工する事となつた又現自家發電を行つてゐる同地山金鑛も將來はこの送電會社の送電を受くることゝならうかと見られてゐる(平壤)

平壤神社秋季大祭

平壤神社秋季大祭は例年の如く十月十六日前夜祭、同十七日に大祭を執行されるが本年は御大典にも五年に相當するので花角力、其他余興も盛大に行はれるはずであるなほ同神社大祭前後に於ける神社參拜者の記念のため連日奉納を行ひ各地方の餘興も盛大なる事を期待されて居る

埒が明かねば此方も迷惑
釜山瓦電買收につき 香椎社長語る

慶尚南道

釜山府が瓦電買收問題の解決が永びくのは府財政上甚だ不得策なりとし目下の如くこれが解決は交涉の成立するとせざるに關せず本年度內までに決定せしむべしと豪語せし府尹の聲明があつたが府尹の買收交涉促進の聲明に對し香椎社長は語る

買收の交涉が永引くのは府の方でも迷惑であらうが會社としても尚る苦痛とする處で府尹が此の問題を解決させるために從來の如き穩便な方法によらず根本的に問題を決定するとは云ふとは自分として歡迎である、會社の營業計畫として地方都市の方面に擴張する事も出來ず甚だ假りに此の問題が依然として未解決のまゝ懸案となつて居ると不安な狀態を續けるのは當然之を甚だ困る事である、電力を供給すること的に安價なる電力を供給すること的から出來る原因ともなるのでありから懸案を早く解決したいと思ふことは何にしても同感である、勿論府の交涉如何によつては讓ることに吝なるものではない會社で東萊溫泉へ施設することは未だ考へて居ない(釜山)

松島浴場又賑ふ
暑さ盛返す

季節はづれの涼しさに一時さびれた松島の海水浴場はこの數日來めつきり暑くなりかつ洞窟に近くは多くの殘暑が續くので再び暑い日だけランチをかよはせる府で府民の慰安と便利につくしますと語つてゐたが此の浴場は來月中旬まで延期するはずへ(釜山)

尾上築港博士

尾上築港博士は井上第二師團長一行に隨行して二十七日朝九時五十分釜山入港の關釜連絡船で來釜の豫定である

龜峯快捷
對柳井戰

4—1

釜山今夏シーズンの掉尾を飾る釜山中學倶樂部對龜峯倶樂部との試合は二十六日午後四時十分より釜山公設グラウンドにて擧行された、アルファ對一にて龜峯軍の先攻にて開始、四三氏は經驗が深い、試合時間は一時間半に互り

龜峯		柳井
杉村		中永道
小木田		松橋
本村		堀
山		尚
		野內
右二捕投三一左中遊		

打	安	振	死	盜	失
29	6	0	3	1	3
32	4	1	3	0	3

中本本木水田上 川田河松久鈴波山井 中左三捕一遊投右二

南鮮片々

◇消防機關の充實のため今度八百五十圓を投じて專用電話を市內の各詰所へも架設して市內全部の機關と聯絡をとることになつた
◇十月二十三、二十四の兩日馬山府廳內酒類鑑定分析室に於て山鍋、草梁、富平町の釜山、府、昌原、咸安一郡聯合朝鮮酒品評會を開催するであらう
◇鑑定者數は總合の監督の下に南當局では本府との協議のもとに今回更に百二十名の患者を全南小鹿島療養所へ送ることになり目下その準備中であるが來月十日頃釜山を出發することになるだらう
◇釜山署では二十六日午前一時頃釜山町一丁目に二人組の強盜入り所屋を脅し出後で...

慶尚南道

淸津羅南間 道路復舊す

水害によつて交通杜絶した淸津羅南間の道路は北鮮地方の豪雨水害に遭遇したしく破壞したので道當局でも鋭意復舊工事を急いでゐたが、廿五日から開通し、自動車の運轉も可能となつた(淸津)

羅南片々

◇過般の水害の爲め道內に於ては可成の痛手を受けたが就中鏡城郡一同が其の被害最も甚大であつた、殊に淸羅及朱乙の兩間道路の流失被害は約二十數萬圓の大したものであつて汽車にまるより他に交通は杜絶し兩者間の不便は云ふに言はれなかつたが當局の肝煎で臨時策によつて羅南朱乙間は二十二日より自動車の運行を見るに至つたが其の際南淸津間も當局で臨命に復舊を急いだ結果二十五日より自動車聯絡を開始するに至つた

◇本道警察部では今秋期中に於ける各道內の警察官として十七歲以上の子女を二十五六名募集する事となつてゐるが希望者は自筆の履歷な履歷書を添へて出願すべし

◇本道名物の一として知られてゐる松茸は本年は天候順調で發育よく五千貫位の收穫がある見込で目下の處では五六十錢內外を云つてゐるが出盛期になると十五六錢になるものと豫測されてゐる

◇咸南新興の政ఐ北鮮事務所では北鮮方面に出張し販路を擴張する爲め副社長であつた竹葉氏を派し元山に同支社を設立した

◇北鮮日々新聞社長赤木順夫氏は都合で辭任氏とし前淸津府尹であつた三土新氏が社長に就任し同社の經營にあたる事になつた

◇北鮮醫油會社事務所內谷文吉氏は咸鏡線全通に伴ひ販路擴張の爲め及び鐵道購買所納入に關して當業者と接衝の爲め廿五日一番列車で上京したが今回は本道紹介もあるので安達知事や今泉所長より添書を貰ひ、仁川の灣印、京城の都印などと退巴のない見本數十を持參した

大起重機設

鎭南浦港灣協會では先般の役員會の決議により廿日頃港灣事務所長へ港灣設備および井上築港課長へ大起重機の設備方を陳情した

合財袋

◇鎭南浦商業協會主催スポーツ野球優勝戰は二十五日午後四時より公設グラウンドで參加十六チームの入場式あり昨年の優勝カップ返還式に次いで黒田野球部長の始球で開始引き續き二十六日から各チームの優勝戰を行ふ

◇平原郡肅川面長朴英武氏其他の發起で面民多數の賛同を得て同地西畔造林組合出張所主任辻本宗二郎氏の記念碑を建てることゝなり愈々廿九日立碑式を行ふ辻本氏は過去十三年に亘り同地の造林の爲め貢獻した人である

◇…大同郡斧山面では廿三日午前十時頃公用引水問題から上部、下部兩部落民が大亂鬪を演ぜんとしたが大同署から警官急行鎭

◇…平安南道咸宜附近に二十六日午後七時頃から斷續的降雨があつた雨量及び損害等は未だ詳らかでないが平壤府民をはじめ附近民は大喜び

◇…旱天續きで大雲である平壤府及び附近に二十六日午後七時頃から雨降りもあつた

◇鎭南浦石井樹村氏は教育映畫に從事して自視の意味で二十八日から五日間本座で紀念興行として優秀な映畫を公開

◇平鐵運輸事務所の九州一周觀察團第一回は九月十五日頃平壤出發の豫定

寢耳に水

水利組合の苦策

大同郡大同水利組合貯水池の貯水は旱天のため水深八尺五寸に減じ漸くにこれを給水せんか貯水池内にでも下流はうるはふも水利組合は從來の方へは給水がとゞかぬおそれがあり開花期を前に農民は大困りであつたが郡當局では水利組合理事者と協力の上數日の調停の下に廿七日午前一時から農民の就職時平を利用し水利區域全體にわたり公平に水滴一寸五分づつを給水した

忠淸南道

大田の庭球大會
草野渡邊組優勝す

二十六日湖南庭球協會主催全鮮庭球大會は午前九時から川島社長始球式により開會出場全鮮各地より参加した多數の選手はしのぎをけづつて戰つたが遂に大田草野、渡邊組優勝し名譽の優勝旗と生田監督協會長寄贈のカップを獲得した三回戰以後の戰績左の如し(大田)

三回戰
龍山(金一)	〇—四	京城(朴金)
大田(軍張)	三—四	全州(鄭李)
鳥致院(朴朴)	四—〇	沃川(金姜)
大田(草渡野邊)	四—〇	沃川(金金)
新義州(千鄭)	四—一	天安(白申)
大田(藤原荒川)	〇—四	龍山(秋張山)
大田(朴藤井)	一—四	木浦(宋安)
大田(中島)	〇—四	龍山(鄭中川)

四回戰
龍山(鄭中川)	四—一	京城(朴金)
龍山(秋張山)	四—二	全州(鄭李)
新義州(千鄭)	〇—四	木浦(宋安)
大田(草渡野邊)	四—〇	鳥致院(朴朴)

準決勝戰
木浦(宋安)	三—五	龍山(鄭中川)
大田(草渡野邊)	四—一	龍山(秋張山)

決勝戰
大田(草渡野邊)	四—一	龍山(鄭中川)

◇大田消防組は一昨日から本郡消防組と各郡消防組聯合觀閱式を擧行し頗る盛況に終始した、會は午後五時解散(釜山)

朝鮮一の溫陽溫泉
新設備に五十萬圓投資

京南鐵道會社の直營にかゝる溫陽溫泉場の改築工事は京城花園組によりて竣工に進捗し二十五日午後五時からこれが上棟式を擧行した盛況の如く式ありてのち餠まきありをはつて大食堂で宴會あり盛況裡に七時半解散した今回の建造は浴場と本館旅館部で建坪數と建物は三十萬圓を投じ大遊園地其他一切に宿泊の設備を取集め遊興娛樂の設備と設備の完全と交通の至便は朝鮮第一の溫泉としていよいよ本年

全南雜俎

◇求禮邑內は千六百餘戶の集團地で住民は殆んど蠶食を營せるも經費その他に於て考慮中の處今回大興電氣會社に於て協議の結果大興電氣光州支店長が同地に赴き有志と會見協議の結果十日之が經營に關する出願をなし求禮郡內光州方面へ送電することゝなしたるか其資本金三萬九千圓で十燭光に換算約千燈の豫定である

◇光州山本旅館光州泉旅館は專ら宿泊者の便利を圖し旅館の改修上効果顯著なりとて總督府内務局長の推薦により八月十日附で生活改善同盟會長伊藤博邦公より表彰された

◇光州警察署に於ては警察部高等警察課の各方面に亘り多數の盟休學生を檢擧したが右は光州高普校及光州農學校の盟休學生中の不良者中か光州に本部を置き各地方に支部を設置して一般盟休生に對し各種の不穩文書を發送し布し組織的に盟休の聯絡を保ち居るもので登校者に對する退學期限と第二學期の切迫に當り一網打盡に主謀者十八名を檢擧取調中であると是等の學生は廿五

中島校長謝恩式

仁川寺町小學校同窓會および中島校長の十五年勤續祝賀式は廿六日午後一時より同校講堂において開催された、同窓會員三百名出席會務および祝辭報告あつて同窓會を閉ぢ引續いて中島校長の十五年勤續謝恩式に移つたが來賓として寺島府尹、兵頭、生田の兩主任、同窓本府高氏、英澤谷府協議會の他多數の列席あり、石川學務課長の辭を述べ、小谷益夫氏より中島校長の多年の功勞を謝ふる所あ

溺死

京城錦町通り三丁目エツキス(?)商店金羅烈(二)は廿六日午後零時半頃仁川月尾島臨海院校前の水浴場附近で遊泳中溺死したが同人は仁川府京城區にて泳げなかつたので遊泳中心臟麻痺を起したものらしい(仁川)

地方人事

▲伊井鎭海要港司令官 廿四日馬山の各方面へ新任の挨拶をなす
▲河村第大佐(新任鎭海灣要塞司令官)二十六日朝釜山出發北行
▲新院道三郎氏(前全州地方法院檢事正)同上
▲國友尚謙氏(長津江電力株式會社顧問) 社務を帶び二十三日來仁一泊二十四日歸京
▲江崎平壤飛行第六聯隊長 廿六日平壤驛發列車で飛行隊員をはじめ一般官民多數の出迎を受け着任
▲齋柳早大教授 廿六日平壤着

全羅北道

裡里から江景へ
電力を供給する 兩社合併の前提

全北電氣界を統一した南朝鮮電氣は來たる中秋と瀧川銀行において議せらるゝ全鮮米穀商聯合大會に要する臨時數千燈の電力供給につき江景電氣會社との交涉成り裡里發電所を起點として江景發電所までの架設工事方を二十三日認可を受けこれに取ひかつたが總工費は約六萬圓でこの交涉條件には兩社の合併が含まれて居る模樣でかつ江景變電所となつて居た質屋、論山、皮場の發電も或は併合されるものではあるまいかと見られて居る(裡里)

臨月の女房を斬る
酒癖の亭主

二十六日午後十一時三十八分頃錦堤面萬村里で鐵匠の仰みあり加害人は直に逮捕された加害者は同所飲食店を營む和田茂三郎(四〇)で被害者は同人妻タキ(三四)で被害者は右耳後および胸部顎部に入ケ所の重傷をうけた加害者も被害者を傷けた後咽喉部および頭部に二ケ所短刀を突きさしたが死にきれず兩名とも金堤郡金堤面校洞里、築田病院で入院加療中であるが傷ましを免れ生命に別狀はない加害者は非常な酒癖でアルコール中毒の結果發作的精神に異常を來し此の犯行をなしたものらしく被害者は臨月の身重である(金堤)

醸造品評會
群山で開催

群山醸造組合主催の下に十月十七日より二十一日まで五日間群山府内にて全羅北道並に酒醸造品評會を開催することとなり府の後援を得て着々準備を進めつゝあるが出品は內地酒、清酒、藥酒、濁酒、燒酎、醬油、味噌等の醸造物一切を網羅して開催し好成績を期待されて居る出品數も可成り相當の數に上る見込であるが出品は內地朝鮮酒各種より多數の參考品も多く陳列は盛況の豫定であり各種の協議會を開くことゝなり市內の技師等についても目下協議中で會期は今日まで未定であるが多分公會堂となるであらう(群山)

湯澤組優勝
群山庭球戰

廿六日群山で開催された全鮮庭球大會は左の戰績で湯澤組優勝す(群山)

準決勝
群山(金)	四—二	裡里(西村)
群山(千趙)	五—七	全州(羅)

決勝戰
湯澤(秋山)	四—一	群山(金金)

全羅南道

旱害で蒙る減收は一割五分
中部の被害夥し

本年の旱害は至る所その被害甚しき模樣であるが全南また被害甚だしく特に中部地方の咸平谷城長城光州求禮順天の七郡で一部は枯死に瀕した處あり旱害の時の減收一割五分を下るまいといはれてゐる

墓を發かんとす

道內一帶に降雨なく一般の住民困苦の極にあり、農民は各地に雨乞ひをしてゐるが廿三日午後三時頃羅州邑內の婦人はカネや太鼓で邑內を踊り廻り終りに錦城山に登りて無緣墓地を發掘する豫定であつたのを羅州署の認むる處となり有力者が一團に向ひその迷信なる旨を懇々といひ聞かせて事なく解散せしめた(光州)

島致院の早起會

十月完成の運びを見るはずである島致院では衛生思想普及のため永井入氏は汗愛主義に終始一貫する有名な努力家であるが夏期小學校の休みを利用して早起會をおこし七月廿日から八月廿日まで一ケ月間每日校庭に生徒を集め心身の修養につとめたが廿五日解散に際して合宿の生活といふ冊子を一部づゝ賞として附與した副産物として各兒童の健康が

活寫と講演

大田衛生組合の主催で鳥致院支店では通俗衛生思想の普及を計りかたわら罹用家屋改のため去る廿五日午後七時より日の出館で活動寫眞無料公開と柴文男氏の通俗衛生思想の講演をなし盛況を呈した(鳥致院)

故向坂氏追悼會
水原で開催

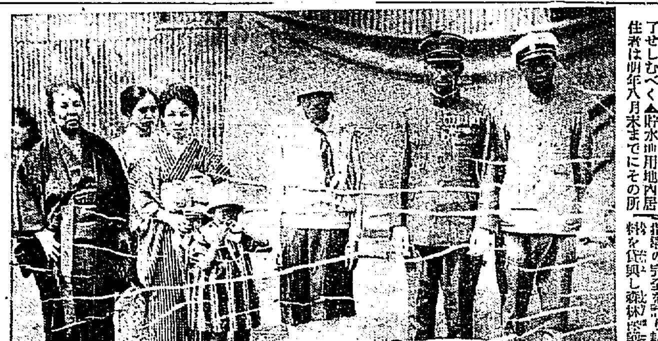
金堤の東津農業株式會社々宅の一室において悲慘の最後を遂げた朝鮮農業界の恩人向坂幾三郎氏の追悼會は水原の勸業模範場內にある同場官舍および全羅組合は二十五日午後三時より勸業模範場講堂において追悼の會を舉行して會葬者は同氏の縁故あるもの百五十余名に前にて哀悼の追懷する能はざるものがあつた、式場は同氏の閱歷淺からざる西湖畔に基葬をはり白木造の祭壇中央に同氏の寫眞を祭り両側にそなへられた花輪の花れ揃ってのたのも米の向坂氏として實に感無量であつた、當日は式場に農務課の山本、石塚技師、水利課の飯島技師の兩課長の足立丈次郎氏、日本窒素肥料會社の木村氏の諸氏および勸業模範場、高等農林學校、等の各職員その他水原官民名士等臨席して定刻一同着席の上午後祭文朗讀の上告別の式あり一同燒香して式は終りとなつた、同氏の永久の記念となつた同氏の眞骨頂はじまり長、小作人總代の弔詞、八田吉平氏の弔詞、その他の弔電の朗讀あり燒香の後式を終り式場を出た人々の偉人の面影をしのんで後に遺した向坂氏の英靈をたゝへ米の向坂氏を偲んだ

京畿道

拾圓札の僞造團一味捕る

日光州に集合不穩の決議をなし着の虞を嚴密に探知して事を未然に防いだものである

去る廿一日午後鐘路東本町通商店に現はれ拾圓札一枚をかけ十圓紙幣で八十錢の品を買ひ入れ五十錢の品代を受取り立去らんとした事件があつた、店員は僞造なるを發見し直ちに取押へ所轄警察署へ届け出たが刑事の取調べにより逮捕した犯人は一味で同人の供述を追跡したる結果その一味の手に渡つた十圓札僞造紙幣十三枚を發見した同業者一派で大規模の僞造と見られ目下嚴重取調中



賑々しく着任
戶波七六聯隊長

新任步兵七十六聯隊長戶波辨次大佐は二十四日午後一時半大邱發淸津行の丸で敦賀より新任したが母堂トキ子(刀自)夫人(三)、長男忠一(二)、長女和子さん(二)、次女順子さん(三)の家族づれで淸津埠頭に出迎えた秋山旅團長、聯隊副官、在鄕軍人、府民其他各方面の有志の出迎に挨拶あつたのち新任した記者に「初めての朝鮮入りだから何分よろしく」と愛想よく本社のカメラに家族と共におさまつたが同三時淸津聯隊本部の官舍へ向つた(寫眞は戶波聯隊長と其の家族)(淸津)

冬物品揃

半襟服裝品
新柄陳列會
九月六日七日八日
於弊店
京都市室町蛸薬師
（大）
細田商店
本店　京都市富小路御池
營業所　東京、大阪、横濱、名古屋、福岡、小樽、仙臺、高崎

今秋新製品發表
王華友仙
尚美友仙
賞典着尺
文化着尺
ホホヱミ着尺
ゼヒゼヒ銘仙
金城大島
京美銘仙
尚美銘仙

秋冬物品揃
関東織物問屋
白山紬
貴婦人セル
マコト中形
發賣元
下村株式會社
京都烏丸四條

西陣帯地
（タ）
平井仁兵衛商店
京都市蛸薬師烏丸西入

西陣織物・京染呉服
冨士絹製品・人絹製品
卸問屋
株式會社
安藤商店
京都店　京都市下京區東洞院高辻
東京店　東京市日本橋區長谷川町一一

冬物荷揃
賜秩父宮殿下御嘉納之榮
黒紋附界ノ最高權威
九重染・小町染
京都　（紅）　東京

御大禮記念
西陣織物宣傳大會
九月六日七日八日
第二會場弊店内
新製品陳列發表
秋冬物荷揃
西陣織物胡蝶セル
京染呉服関東織物
問屋
株式會社
上田勘商店
京都あけづ松原

由良之助印御裏地
アポロン染御裏地
與市印御裏地
忠勇印御裏地
ナイス毛斯
堅牢染
特Aナイス毛斯
太物問屋
永樂屋
細辻伊兵衛商店
京都三條

陳列大會
九月七日八日
祇園花見小路
八坂倶楽部
販賣會
九月九日十日
……弊店内
京都室町四條
株式會社
吉田忠商店
縮緬部

京呉服問屋
羽衣染
羽田商店
京都市室町四條南

半襟服裝品問屋
○秋物優逸品豊富
○大衆向特價品揃
京都室町綾小路角
荒川益次郎商店
支店　（東京）　（大阪）

関東織物・京染呉服・モスリン
純麻のらむし上布發賣元
大橋彌一郎商店
京都五條室町

御大典記念
専賣特許
鷹之羽印　金票染　黒紋付
景品付大賣出會
既に内容は御通知済に候へ共
御申越次第詳細御報告申上候
塚喜商店
京都烏丸佛光寺

秋冬向
新製品特賣會
九月六日七日八日
三日間　於弊店内
京染呉服
西陣織物
格安珍品豊富
京呉服問屋
大外村市京店
京都四條烏丸

九月四日五日六日
第二回
秋冬物品揃
賑々敷御來台奉希候
織物各種問屋
伊吹合名會社
京都烏丸綾小路

「ちげ」と東海道の雲助（四）

難波專太郎

これで雲助の社會上に於ける位置や、風習がよく知れる、朝鮮の「ちげ」は勿論雲助の無禮を以るであらうが、自らを卑に屈するなどはない。また社會も蔑視とまではゐないし、よしやとてそんな必要はなかつたであらう。また『馬のやうな荒くれ者が恐ろしい顔面に無味惡い笑を浮かべて『酒手を遣つておくんなせえ』と顔をのぞく様が目に浮かぶ。となると、人跡絶えた深山なれば雲助を呼ばら術もない、否でも應でも酒手を出さねばならぬ羽目になるといふ風な想像を描くと芝居でふものだ。さういふ驚をのせた時は、必ず祝金を徴收せねばならぬといふ風で、彼等は強請つた酒手を山賊と稱して居たさうだ。だが段々聞いて見ると芝居でみるほど恐ろしいものではなかつたやうだ。強請るといふと物騒いが、その金高は多くて二分位に止まつたのである。その證據には彼等に特有な俳の符牒を聞いても解る。駕籠舁士の話べによると、雲助仲間には二分以上の符牒がなかつたといふ」

これで箱根の雲助の自負や、人生觀や強請る有様や彼等が日常の趣味はたゞ酒と賭博の外何もない事がうかゞはれる。天下御免堂々の賭博を默許された話や、後暗い所のある者を默つて通しては雲助の恥辱だと自負するあたりからして箱根の雲助が可なり威張つてゐたことも知れる。雲助は雲助だけの見識も持つてゐる。これだけの見識も要求も『ちげ』にはない。當時箱根の關所は箱根の重大關所であつて、一定の門限外は嚴しく通さなかつたが、新茶や、政界のゆるんでは、いよ〳〵雲助は我まゝになつて來た。といふのは、江戸を立つた早追がこの關所を難なくの門限までに通過しないと大井川の川止めを食ふ事があつたさうである。そこで雲助に酒手を十分與へると、一人の雲助は關の戸一枚をはづし、それを持つて出にと

んで關所にかけつけ同一の所を行きつ戻りつ廻つてみると門外になつても、關の役人は閉門することが出來なかつたその中に早追も來て易々として通過することが出來たといふ。

箱根の雲助は唄が上手であつたといふから、山櫻のちらほらちる時の日永を駕に吊られて、『箱根八里は馬でも越すが越すに越されぬ大井川』や『裸ぢや行かれぬ箱根で行しやんせ』『雪の木小屋に森がある』や『富士の白雪朝日で解けて三島女郎衆の化粧水』など、雲助一流のほがらかな聲は何なに哀しい旅情の中にその魂をあらはしたことであらう。それにつけても雲助の體質なり、立場々々の風習、人情、風俗、なりをもつと深く研究し、更に内地のそれと比較してみるのも興味ある問題だと思ふ。後日機會があつたら自分はそんな事をやつて見たいと思ふ（完）

海女

河野さいち

帆をあげてゆきかふ船はいづかたぞかすめる島に青き島々

帆の一ツ小さき島にさゆれして夕餉の煙りひくゝたれゐし

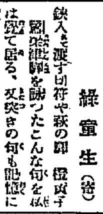
海の背破りてうかむ海女みれば肌の赤きに潮草たはむる

たからかに唄ひて海女は鰒を潜ぎぬ夕べつめたき波のまに〳〵

海原を使してとぶ海の鳥見はてぬ蓬方嶋守りやある

月波亭吟行

緑童生（寄）



缺入を渡す日符や萩の鼎　樓頭子

關絶紳鬪を詠つたこんな句を拈つて居る。又與きの句も記憶に殘つて居る

夏の月樹を插さう樹に鼎　子　草綠

この句は鶴澤初太郎氏の肥眠たる月波亭でつくつたのであつた。二句共も早十年近くも過去の句になつてしまつた。京城に住む俳人も、古きは去り、新しきを加へてある。遊歷のいちぢらしいものがある。歳月に從つて人事も永劫へ流れる。

しかし、さうして移りかわつて行つた俳人は、誰もが月波亭を愛する事は忘れなかつた。牡丹が咲いたといつては俳人が集つたものである

牡丹や夕影中の緑背磁　樓頭子

明け暮るゝ塀の淋しき牡丹哉　緑童

いづれも月波亭の句である、さうしたなつかしい月波亭を久しぶりでたづねたのは、七月一日で同行は七人であつた。

門入れば又ある門や浜竹桃　古梧

車寄には、夾竹桃が爛朝として咲き誇つて居た。二つくゞる門も夾竹桃も、過去の俳人も必ず眺めて行つた事であらう。

石階の白き小門や芥子の花　露峰

涼しさや庇に揃ふ銀盤鑑　鬼樽

涼しさに取るや額に帽子圍　久波

淡一に吹かれはためく背嚢　麥哉

松蝉や風に翩上げ木移ろ　古綠

涼しさや廊下に映る背景影　緑童

葛の花いまだ咲かぬ可なかな　閑の秋

私達が句箋をひろげたのは離宮であつた。部屋は全部私達に開放してくれたので、どこで句を作つてもいゝのだけれども、特に離れと設けられた機閣の舊家機に陣取つたのである。漢山の溝跡は眼前に展けて、醜山はやわらかな緑を描いて隣たはつて居る。背い樹越しに牧牛の姿々と遊ぶ群ははえてはるか階下の汀からは水砧の響が起こるのであつた。

此より目見るもの皆涼し　芭蕉

私は余りに涼しさに、この句を思ひ出した。この句は十八樓記にあるのである。

「美濃國長良川に臨みて水樓あり主人を賀島氏といふ。稲葉山後ろに高く、亂山左右に重なりて、近からず遠からず、田中の寺は杉の一むらに隱れて、岸に沿ふ民家は、竹のかこみの緑も深し。」

芭蕉は十八樓記にさう書いてゐるが、恰も月波亭の情を畫いたかの如く思はれる。

この邸の龍主は金玉均だと聞くが、私達はあちらの部屋、こちらの部屋の跡を趁ひながら句を作りながらも、朝鮮の志士たる彼が、美妓を左右に侍らしながら一盞傾けて居る有様など自ら思ひ出されるのであつた。そこの古風な樓は金玉均が打ち殺れて、漢江の風に醉顏を吹かせたのかも分らない。又私達の先輩俳人が、句を練る背をその柱に凭せたかも分らない。何はともあれ、古い建物程私達の心を感傷的にするものはない。

秘密が心置きなく話日を盡んで語る頃は、松や楓に夕風が颯々と吹く頃であつた。

涼しさや技藝銀杏の薦の木戸　夏哉

銀杏の背後拾へば庭涼し　古綠

夏川を遊び作らに渉りけり　久波

岩端にざぶん〳〵の戻ろ　閑の秋

高生や黄催風の菖蒲　露峰

莊内や莊の下なる鬼の花　鬼樽

涼しさや閑の類ひの白き花　緑童

京日柳壇

（六月集五）井上劍花坊選

暗かず飛ばむだん〳〵嶋田も出なくなり　京城　久米仙

聯酌會みんなりこうな顔をして　同

銀砂に中國千してる河童ども　同

卵一つ大の字に寐たぬ動き　同

浮袋胸に溺れて人魚めき　桃村

暑い日に氷をつんだ荷馬車ゆく　同

生久地ない事は知つてる紳の前　同

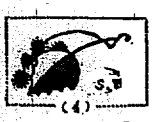
暑い夜を碍す溢れたように醉る　らうなり

土曜日をチト遠廻りして戻り　同

女にも觸れる酒にも慣れる年　南天

取りとめのつかぬ事まで老へる　同

寒國に眼覺めた今日の旅をみる　風



時代の扉

―手記をさぐる―

N・HASHI

（4）

扉東と記者團

僕は日本で眠りは忘れぬと僭越にある者かりし日の記者生活こそは二度經驗した者の總理想ひ出深きものゝ一つであらう。我國文壇の老記者朝日京都總裁は今なほ記者の感銘にその職務をして老獪の感を呼び起せて居る。十數年前内閣およびの事の歐洲に顯勲の軍氏があつた。當時の社會事業は内閣の女親戚記者的に同氏の稱號した彼を大いに應援したものである。

一昨年の秋、[illegible]

に向ふ列車の中でビールの瓶をひきながら若い記者連の大氣炎に辟易したものか、扉東はコソ〳〵と記者席を脱出した。一等列車に席し、い車で納まり返り一行に謝して呉れたあらうつたといふ記者の主張があつた。若い血の気の多い記者連がソレを耳にしたからには特々默つて出處らない。一般記者の本席に參加を自ら願つて同行を許されたのに拘らず、たゞ今の行動は何だと大いにいきまひたのには扉東氏も大弱りした事があつた。途中でこんなたわいもない余興を演じながら日光に着いた。當時の知事は湯淺氏であつたと思ふが京都府知事となつてをる。

◇

この夜、金谷ホテルの晩餐會に臨んだが數多のテーブルに中老の紳士が美人二人に挾まれながら正宗の四合瓶を傍けてしかもコップ呑みで惜々と醉しそうに酩つて居るのを發見した。記者連が件の老紳士を凝視してゐると顔に見覺へのあるはずだ、當時の貴族院でお馴染みの禁酒家の老唱者の根本代議士であつた日露六國縦貫を尖らす根本の緻密なる記者連である。コレは必定根も正氣、日光の山奥を寫して人知れず正宗を呑んで口には禁酒を唱ふるくわせ者よと早合點した者もあつたがイヤ斷じてソンな男ぢやない、論より證據だ彼の正宗瓶をボーイを呼んで持參いたさせ吟味におよんだが正眞の日光の冷水だといふ事が分明した。因に美人は千駄ヶ谷たる同氏の令嬢であつたのだ。當時禁酒の名物男であつた、根本正氏も今は故人となつて居るが、これを見たら地下で苦笑するであらう。」

◇

一行は日光から會津若松へ向つた。會津といへば必ず白虎隊を思ひ出すことである、私上記者も白虎隊生存者の一人だとか聞いて居る。特に記者團一行の若松訪問として十數年前までは當時の若松市長たる吉田氏の郷土史家となつて、その日の記者團の案内役となつてくれた。當時の戰蹟を語る云々〈何とかいふ小川を隔ふて白虎隊の小野主は當時の戰闘を眺めて隠れて若松城をのぞみ得たもの〉その折は城は兵火に包まれ火焔天に沖する慘憺さであつたといふ。今はこれまでと無念の齒嚙みをなしながら一同切腹したが、後顧に至り城の焼けたと思つたは自眼りで若松城附近は懸崖き地方とて、しかも持場の白虎隊の指揮者がこれを燒後と見したのだといふ事を役の要錦は伴々崩つた跡を聞かせた。ソレから白虎隊の墓前を拜し一同感慨に咽んだものである。墓標には松平容保城主の詠歌が自然石に刻まれて居るのが今も覺つて居た。たしかその歌の句には『數人の涙は袖にかゝるらん』とあつたやうだ、下の句は古いことで思ひ出せない。（X印が屆く尾の一行、□ は中國寺前者）

元山短歌會

（消息欄）

もろ人の心にふれて二年を池の畔にわが生きて來し　中山　八葉

ゆきし吾が幼子の年かぞへ見て同じころなる子にみとるなり　葛木　梓

松風のさやけき音にうと〳〵とあつさも知らで晝寢して居らう　池山　水也

わかれゆくかなしさは言はず月明き磯邊を歩む二人なりけり　渡邊　清房

◇偶夏陽のとほりて野旅に大きくゆるゝ湯を見たりけり　城田　紅夢

◇おゝらかにカンナは咲けり初夏の午後の花壇のしづかなるかも　池田　錦彼

◇わか庭に小猫眠りぬ雨だれの音きゝ居れば心和めり　山田　鋼七

◇蟹戲のブイのあたりをひと二人抜手を切つて泳ぎゆくあり　山川　恒之

◇今日も赤峨の彼方の八道衢眺かれまゝに薄れかゝりけり　川西　夢林

◇汐風の落ちたるあとは赤とんぼ群れてとべるなりけり　池田　露

◇くきやせてあざみ咲き居る路のべに昔かたましひもなへて動けり　前田　喜光

◇此の頃の暑さはげし人夫等は翠の合間に野かき居り　新栄　保男

岡本　清

西鮮觀月川柳大會

平壤毎日新聞社文藝部では平壤新川樂、寺洞、勝湖里各地川柳俳陣の後援を得て九月十六日（日曜日）午後一時から平壤府旭町高級女學院講堂において西鮮觀月川柳大會を開催するが、當日は宿題の雑詠として柳西氏の選がある、尚題は次の如く宿題各三句を募集

▲「月見」菊川泰選▲「尺八」[illegible]▲「北者」小方[illegible]選▲「九刈」[illegible]▲「本店」久保北洋選

なほ締切りは九月八日限り、用紙は半紙に各題別記のこと

夏の會

（五六報）

[illegible]

春風會

（京城郊外）

[illegible]

光州萩吟社

（光子居報）

[illegible]

學藝界

◇西鮮觀月川柳大會　九月十六日午後一時より平壤毎支藝部主催で平壤府旭町高級女學院に開く

◇石黒蔵吟社句募集　平壤南町二八ノ四吟社で『長生き』『全快』同題四句を募集してゐる、〆切九月九日

◇内野健兒氏（詩人）東京市外世田谷町代田一〇七五に卜居

◇高須賀拜人氏（俳人）入城

◇鶴一顯氏（俳人）入城

◇中村敏夢氏（俳人）廿五日安光州より公州にて入城廿六日夜退城。尚同氏は今度『意菜』と改名。

◇三崎松濤氏（俳人）二十四日夜公州より入城二十六日夜退城

价川鐵道株式會社　列車時刻表

昭和三年十一月一日改正

下り

接續	釜山ヨリ急 7.58 / 定州ヨリ混 8.24	平壤ヨリ混 10.00 / 10.30	奉天ヨリ急 12.22	安東ヨリ混 2.34 / 新義州ヨリ混 3.46	釜山ヨリ急 5.44	
列車番號	1	3	5	21	7	11
新安州發	前 8.30	前 11.15	後 12.50	後 3.50	後 6.15	
安州着	8.49	11.34	1.09	4.09	6.34	
安州發	8.51	11.35	1.11	4.12	6.35	
北松里發	9.08	11.51	1.27	4.29	6.51	
龍興里發	9.31	後 12.12	1.48	4.50	7.12	
舘興里發	9.50	12.30	2.07	5.08	7.30	
价川着	10.17	12.57	2.34	5.35	7.57	
价川發	11.00	1.15	4.30			前 8.05
鳳興里發	11.10	1.25	4.40			8.15
泉洞着	11.24	1.39	4.59			8.29

上り

列車番號		4	10	20	6	8
泉洞發		前 8.39	前 11.39		後 1.54	後 5.00
鳳興里發		8.54	11.54		2.09	5.24
价川着		9.03	後 12.03		2.18	5.33
价川發	前 8.00	9.20		後 1.00	3.20	6.25
舘興里發	8.28	9.49		1.28	3.50	6.53
龍興里發	8.51	10.12		1.51	4.12	7.15
北松里發	9.09	10.29		2.08	4.30	7.33
安州着	9.24	10.44		2.23	4.45	7.48
安州發	9.25	10.46		2.25	4.47	7.49
新安州着	9.44	11.05		2.44	5.08	8.08
接續	安東行混 10.46 / 11.08	釜山行急 12.25		平壤行混 2.55 / 定州行混 3.56	奉天行 5.47 / 平壤行 6.47	定州行混 9.20 / 釜山行急 10.17

小兒科

吉田醫院

醫學士　吉田得次

診察　自午前九時至午後二時

竹添町一丁目十一番地（西大門郵便局裏）電話龍山四八番

謹告

當社は昨廿五日臨時株主總會に於て全重役の改選を行ひ左の通り選任致しました。

茲に當社も愈々面目を一新し、契約者各位の御期待に副ふ爲鋭意堅實なる方針の下に内容の充實を圖り、以て社業の進展を期する覺悟であります。

何卒倍舊の御高援を賜ります樣偏に御願ひ申上げます。

昭和三年八月廿六日

東京市麹町區平河町六丁目六番地

八千代生命保險株式會社

社長　伯爵　奥平昌恭

專務取締役　宮内國太郎

取締役　平山午介

取締役　垣見八郎右衛門

監査役　子爵　濱野茂

監査役　八條隆正

監査役　堤清六

懸賞　ライオン齒磨

『寢させる前の三分物語』募集

「寢る前の三分間」――これは私共の平生の主張であり、標語であります。この主張、標語を廣く一般御家庭に行亙らせる爲めに小さいお子達に、齒の大切なことや、齲齒の恐しいことを、やさしく分りやすく教込み、そして齒を毎朝毎晩磨き、特に夜寢る前には必ず磨くと云ふ良い習慣をつけるやうな面白くて爲めになる短いお話を募集いたします。

お子達がそのお話を聽いて、その晩から進んで齒をお磨きになるやうな生々としたお話をどし〳〵御送り下さい。

賞品

壹等　金貳拾圓　壹人

貳等　金拾圓宛　貳人

參等　金五圓宛　參人

四等　金參圓宛　五人

佳作　ライオン齒磨・煉齒磨チユーブ入大型個宛　三十人

等外　ライオン齒磨・煉齒磨チユーブ入小型個宛　五百人

▽應募規定△

◎用紙　十行二十字詰原稿紙五枚以内。

◎住所氏名　原稿の最初に楷書で明瞭に書く事。

◎新聞名　此廣告を見た新聞名を原稿の末尾に記入する事。

◎送り方　開封で貳錢切手貼附の事。

◎宛名　本舗廣告部文藝係

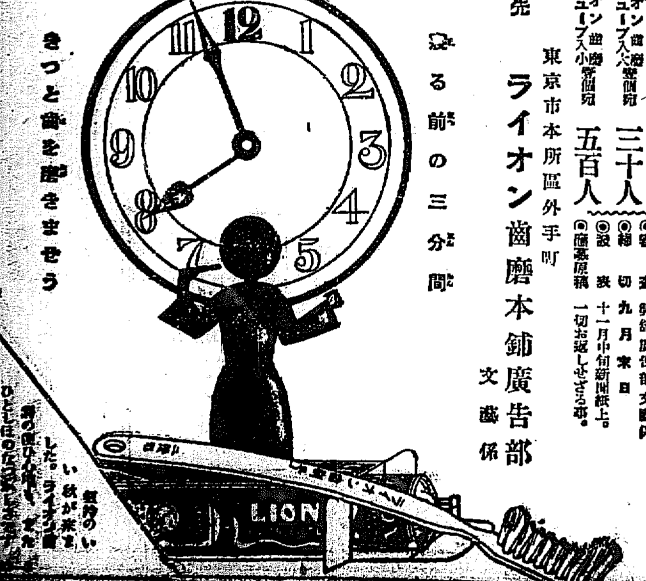
◎締切　九月末日

◎發表　十一月中旬新聞紙上。

◎應募原稿　一切お返しせざる事。

◎宛先　東京市本所區外手町　ライオン齒磨本舗廣告部　文藝係

強き齒は強き體を作る



寢る前の三分間

きつと齒を磨きませう

金言　汝の健康を知れ（ピツタカス）

消化藥　口香料

小粒仁丹

◎貴重サフランを倍加して特製す

大粒仁丹は最早古い

◎小粒仁丹五十錢函に無代添附の

人造象牙容器

▲見るから高尚で清新な氣持のよい人造象牙容器で近代の好尚に適し到る處で大好評!!

見守るもの……八
海を一椿の島の燈臺
人なき飛島を訪ふ

飛島訪れの第三日は明けて雲まれた好晴。何時の日に又會ふといふ事も叫へ得ない島の人達に、いふべき言葉も出ない我々の挨拶で船に戻る丘の中腹に淋しく見送る人人にハンケチを打ち振ながらこゝから二十粁里程南の格列飛島に向ふ。島の離島間高く掲げられた日の丸の信號旗がひらめいて——「ボンヂオアヤージ」を呼びかけて居る、いつまでも」

◇

今日の航路は日程中最も難道はれたといふのに、エンヂンの響きだけの帆船に船足はなめらかに進んで行く。『今日一日よくて晃れば……』と思ひ煩つて居た我々船長の眼は安らかな微笑に輝く。昼三日にもなるからした海の匂ひに々船路の緊張から放たれ、もうしに、飛桃島の好奇の興趣を湧れて、思ひ〳〵にサロンにひつ込んで欄閑するもあり、艦島に讃み耽るもある。士官艦長……長谷子の句一つをすら妨げたサ〳〵した一行の談笑と議論も聞き流いて、あくび交りの微苦笑に歡談される。には木總島は遊後方に遠のい頃て影も闇し十一時、東、西、北の三つの格烈飛島が前方に大きく現れた。燈臺のあるのは北格烈飛島で谷島との間は一マイルの距離を保ち、忠淸道瑞山郡に屬し、瑞山半島の西端、官盾角(クワンスカク)の西三十マイルの沖に位し、周圍約一里そゝり立つ岐岩上部平面は樹林に

おほはれてゐる。水面上三百四十三フイート、西岸第一の鬱い燈臺といふ。島の東側に錨を投げる、燈臺の必要品がそれに乘つて本船まで來る。燈臺は同船を迎へ守の必要品が島にあげられると、て船の食堂を賄はした。食事後は艀で附近に分れた一行が、自由に島を本船に分れた一行が、自由に遊び釣糸を納めて島に上る

◇

幾つ迂回の坂道、椿の茂みの細道をたどつて燈臺に着く。燈臺六角の高塔は明治四十二年六月の創設で石油ガス白色灯閃白光七萬五千燭光の三等(レンズ內徑一、〇〇米、同高一、五七六米)燈臺で光達二十六マイルにおよぶ。霧信號機は、燈臺からのお下がりの大砲二門、西側に据ゑつけてある。」へこれは後で松崎技師から聞いた話だが、霧砲なんていふのは、霧信號として最も時代後れのしたものとか、霧を聞いてから、三分間毎にで、あつて返つて恥かしいものだ一發づゝ三回發砲して必要あれば十分休んで、又それを繰返すのだといふ。

◇

この信號は、航行中の船の合圖がなければ知らん顔ですませる霧笛である。霧笛をきいてる間に一曾なんとかいひたくなる。こゝでは外に氣象と海洋の觀測もその仕事となつてゐる。この島には門脇燈守の外に、久保田靜馬、阿多一夫の三補員がゐる。

◇

この三家族の外に燈人の小使の一家族があつて都合四家族が島の全住民といふことになる。一行の會談に設けられた酒の席で門脇燈台の語るを聞けば、この島はこの島で十數年振の食糧を……人なきこの飛島にアザランを播つた相な、アザランは西格烈飛島の方に多く、五六月の頃、交尾期を見えて島に數へ切れぬ程上つて見えると町ふ。この島の椿も實が相當生るのだが鼠に食はれて收穫が少い。けれどもそれを綴つて椿油をつくるといふ、いかにも遠い孤島の生活がしのばれる

午後三時過ぎて元來た山道を下るとへ〳〵と下る。假宮の花が暗綠の椿の茂みの間に突いて居た。早春椿の花の紐に燃ゆる頃は何んなだらう。そしてまたその花のボトリ〳〵とちり落ちる頃の人なきこの島は。(寫眞は格烈飛島燈臺)

京電の長打快走に
釜鐵の征途遂に空し
5―2
午後の好組合せに波瀾萬丈
寺本(釜鐵)が殊勳の本壘打

時に、しゆう雨に見舞はれながらも、緑の大猫にはせ參じた釜鐵の悲願の武運拙きか、ゲームに際しては雨にやみ、ファンと共に天公の威嚴を喜んで選手の意氣はいやが上にも昂る、この日最終日とて朝からのスタンドは、接戰を豫へて噂く待つてゐたが、午後に至るや來る滿車も來る滿車も滿員に鮨なりでスタンドはみる〳〵埋つくされた。午後の試合は新義州といふダークホースに潮南の覇王オール木浦の鐵火相うつ大試合につゞいて一擧にして金鐵のタイトルをつかまんと、たん〳〵たる心眼閃々たる中央代表京電軍と鐵南代表釜山鐵道の大激戰である。スタンドが埋めれば、雨に熱狂したファンはごう〳〵の喚聲をおほひ一大喚聲と化した砂礫もう〳〵として ために天地瞑く波瀾萬丈けんらんたる大試合が開かれた

兩軍の經過

第三回のラストを飾、はつて布陣するもの一は鐵南代表として南鮮の覇を稱する釜山鐵道、一はその鐵南に金鐵のナイン、バーワンを爭つて守備に打線に圓熟しきつた中央代表京電のナインである。捕手眞の如く起こつた。神かけて必死を期する釜鐵と京電との相うつ戰ひは早くも觀衆の昂奮するまに京電先攻吉野(京)、酒井審判(審)氏の下に午後四時五分試合開始した。投手は京電名にし負ふ久繼を送つて釜山は寺本を送つて釜山は寺本を立てた京電の先發陣にできこえた中村で對峙した

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
京(先)	0	2	0	0	0	3	0	0	0	5
釜	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2

一回　(京電)一死後鋤の川遊擊安打に出て二盜したが、後援なし▲(釜山)三者凡退(兩軍ゼロ)

二回　(京電)二死後香川**左翼操にワンバウンドで當る大飛球に二壘を奪ひ**二—三塁後西岡右中間三壘打に香川生還、最初の一點をあぐ、久繼遊擊ゴロ失に生きて西岡生還、吉野四球を選ぶ 鋤の川の二壘ゴロで終る▲(釜山)一死後中村死球を得たが佐々木の三壘ゴロで敗殺、中野また遊擊ゴロでやむ(京二、釜ゼロ)

三回　(京電)竹内二壘飛安打に出て熊谷中堅フライののち曾我部左翼を安打に出て、投手寺本野手選擇を好手選擇して二、三壘したが、香川三振して入らず▲(釜山)三者凡退(兩軍ゼロ)

四回　兩軍團壘を堅守して寂しく入らず

五回　(京電)一死後竹内の右翼飛球を野手見誤つて二壘打とし熊谷また右翼を襲つて竹内をかへす曾我部また打棒を揮ひて左翼オーバー二壘打に竹内生還(かくて金山右翼杉高雄の寺本が光つて投手寺本は中堅右翼を守る)熊谷一盜に

三點寺本との**ヒット、エンドラン見事成功して一—二の**左翼線に巡い快打を野手見誤り本壘打として二點を返す、**この本壘打は本年の大會の最初のもので滿場の觀衆は一齊に總立となつた**(京三、釜二)

血球を選び香川遊擊安打に再會我部をかへす、走者併殺後西岡三振、久繼ビーゴロに代る▲(釜山)二死後中野左翼深く痛打して一擧二壘を狙ひ捕手遊球に

六回　(京電)(釜山投手小林右翼へ中野プレートにかへる吉野の左翼二壘打に續まつたが後援なし▲(釜山三者凡退(兩軍ゼロ)

七回　兩軍三者凡退

八回　(京電)西岡四球を得たが二盜を誤り久繼中堅左深く三壘打したが後援空し(釜山)三者凡退してラストインニングに入る(兩軍ゼロ)

九回　(京電)三者空しく退く▲(釜山)一番から始まつたがあたらず、好守に阻まれて退き五點二で京電快勝す(試合六時五分)

京電(先)	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死球	失策	補殺	刺殺
6 吉野	4	0	1	0	0	0	1	0	2	3
9 鋤ノ川	5	0	1	0	1	2	0	0	0	1
4 竹内	5	1	2	0	0	0	0	0	3	3
8 熊谷	5	1	1	0	1	0	0	0	0	1
3 曾我部	5	1	2	0	0	1	0	0	0	11
2 積	3	0	0	0	1	0	1	0	1	7
5 香川	4	1	2	0	1	1	0	0	3	0
7 西岡	3	1	1	0	0	2	1	0	0	1
1 久繼	4	0	1	0	0	1	0	0	1	0
計	38	5	11	0	4	7	3	0	10	27

釜山鐵道	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死球	失策	補殺	刺殺
8 吉田	4	0	0	0	0	1	0	0	0	3
6 木下	4	0	0	0	0	1	0	2	1	2
3 佐々木	4	0	0	0	0	1	0	0	0	10
2 三谷	3	0	0	0	0	1	0	0	3	6
4 中村	2	0	0	0	0	1	1	0	2	0
5 筧島	3	0	0	0	0	0	0	0	1	2
1 9 1 中野	3	1	1	0	0	0	0	0	1	0
7 寺本	3	1	1	0	0	0	0	0	0	2
9 藤川	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1
1 9 小林	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	29	2	2	0	0	6	1	0	9	27

備考　試合時間二時間二分　二壘打、香川、中野、曾我部、吉野、三壘打、西岡、竹内、本壘打、寺本　遊球時間[illegible]

戰績

釜山は敗戰したが、久繼のすばらしいコントロールに打てず、遂に砂をにきつた五回のヒットエンドランも、その點からいへば、冒險にすぎたといへぬでもないが、すでに五點の差を有し、これ位のチームとしてはこれは殆ど決定的の點差であるから、こうした捨身の策もこの場合は肯定出來る。▲しかもこれに見事に成功した釜山は、敵ながら見直へる志氣をみせ從つてプレイもきれいに運んでいつた。してみれば、敵ながらにすでに勝負をきめられた點について釜山としては、今更あきらめられなかつた事と察しられるが▲釜山が前半の不振は京電といふ強敵に對して過度の緊張をした事と、主將にして監督で鳴る長田中堅手がやむを得ざる飛躍に接して緊釜したゝめそこを衝かれたための外野守備力の不安から生れたもので、釜山の技術劣れるにあらずして、この敗因は心理的なものに歸することが出來る▲それにしても京電の好守猛襲はすばらしかつた

戰に於し釜山鐵道はどこまで攻め寄せるかが問題であつた、五年の雪辱久繼の投手として鳴尾球場でならした中野(鶴名金)も五回まで散打六本に四點を許して一旦プレートを小林に譲り小林更に安打三本一點を興へて中野再び投手板に立つてよりコントロールがつき京電の打撃を封じた一方打撃の方面は京電久繼の正確なる制球力に悩まされて打あぐんだあわれスコアに終りはせぬかと思はしめたが五回中野が第一球の打ごろの直球を左翼に快打し續く寺本勝ひに聲じて二—二の後インシユートを迎へ乗に出界を三壘打して中野をんとする也のこれを本壘打にして自らも又かへりあざやかな二點を獲得したのは頗る痛快にして、釜山へのよき土産であつた

釜山鐵道の好土産
高橋慶太郎

準決勝(廿八日)
新義州對慶熙(午後一時より)
大邱對京電(午後四時より)

3―2
木浦惜敗
新義州軍意氣揚る

新に中央代表としてあらはれ油がのりきつて優勝をねらつてゐる京

夕刊つゞき

二回　(木浦)三者空しく退いて(新義州)二死後中川三壘ゴロトンネルに生きたが高田三振(兩軍ゼロ)

三回　兩軍軽く退く

四回　(木浦)北村三壘ゴロ高投に二壘に生き石森三振後福田の二壘ゴロに一塁木監を企てゝ一壘高投に生還**一點をかへす**つゞいて今田第一球を左翼オーバーの二壘打としたが栗木三振して代る▲(新義州)一死後角二壘ゴロハンブルに生きたが後援なし(木一新ゼロ)

五回　(木浦)一死後黒田死球を與して出たが木村の左翼飛球で併殺さる▲(新義州)二死後藤田三壘ゴロ失に出たが田中三振に入らず(兩軍ゼロ)

六回　(木浦)三者凡退▲(新義州)一死後松村右前安打に出て角の一壘ゴロに二進したが磯崎の二壘ゴロに入らず(兩軍ゼロ)

七回　(木浦)福田四球に出て今田の三壘ゴロに封殺されたが今田二盜、栗木のピーゴロに三進したが下條二壘飛球にむざ〳〵とチヤンスを逸す▲(新義州)一死後中川遊擊ゴロ失に出て高田死球を與してつゞいたが藤田の遊擊ゴロで高田併殺さる(兩軍ゼロ)

八回　(木浦)一-三ののち黒田四球後木村のバントに二進二木左翼大飛球ののち、**北村打にして黒田一擧に生還、第一球を左、中間安打にして黒田一擧に生還**、**ゲームは愈々白熱するので觀衆いやが上にも熱狂する**▲(新義州)田中初球を右前安打に出たが後援なし(木一、新ゼロ)

九回　(木浦)最後の總攻擊にいつたが福田一壘ゴロ今田三壘ゴロ、栗木三振に息詰休し三對二でオール木浦惜敗す閉戰三時

木浦(先)	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死球	失策	補殺	刺殺
6 二木	4	0	0	0	0	0	0	1	4	0
4 北村	4	1	1	0	0	0	0	1	2	3
3 石森	4	0	1	0	0	1	0	0	0	8
5 福田	3	0	0	0	0	0	1	2	1	2
7 今田	4	0	1	0	1	0	0	0	0	2
2 栗木	4	0	0	0	0	2	0	0	0	8
8 下條	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9 黒田	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0
1 木村	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0
計	29	2	3	1	1	4	3	4	8	24

新義州(先)	打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死球	失策	補殺	刺殺
6 中川	4	0	0	0	0	1	0	1	1	2
8 高田	3	1	1	0	0	2	1	0	0	1
1 藤田	4	1	1	0	0	0	0	0	5	0
9 田中	4	0	1	0	0	2	0	0	0	0
7 井上	3	1	0	0	0	1	1	0	1	2
3 松村	4	0	2	0	0	0	0	1	0	13
5 角	4	0	0	0	0	1	0	0	3	0
2 磯崎	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4
4 久家	3	0	0	0	0	0	1	0	0	3
計	32	3	5	0	0	8	2	2	13	27

備考　試合時間一時間四十五分　二壘打、今田、三壘打、松村併殺井上—松村、二木—久家

戰績

一回一死滿壘に際して六番打者と恃つてか、木浦木村が松村に投げたワンボールの後の不用意の直球が思へば木浦を泣かしめることになつたのである▲木村は力一杯に投げる氣持よい投手であるが、あまりに三振をとらうと、あせりすぎてゐる樣に見えたそこに無理が出來てすきをねらはれては新義州に安打を許したのである▲木浦が八回にして四球に出た黒田を此日もあまりあたらなかつた木村がバントに送つたことは、この正攻法を得た策ではあるが、スコアはもつと白熱したに違ひない即ち七回も八回と同じく無死にして福田が四球に出て打順は下位にある、福田封殺されたのち、今田三盜を脅かすチヤンスを得てゐるのである、福田を二壘に送つてゐたら一點を得ること、そう難いことではなかつたに違いない、▲木浦の遊擊二木は輕快なプレイにファンを魅了してゐたが、いつも木浦のラツキーボイとして勝因を作るのに此日は當りが、出なかつたことなども勝運がなかつたのだらうが、この二木君は第一日に慶熙のために二對一で惜敗した遞信の捕手二木君の弟である、兄弟相擁して無念の血淚を呑むを思へば、勝敗は兵家の常乍らいつまでも悲しく氣の毒に堪へない▲來年の木浦軍のけん鬪をまつ▲新義州チームは打力ヤ、木浦より優れ、よく健鬪したことを賞してくわしい批評は、明日の準決勝戰まで待たう、

大會畫報(第二日)
(上)五回裏釜山の寺本の本壘打に見事二點をかへす(中)京電西岡三壘打に香川をかへし最初の一點を入る(下)新義州對大邱二死滿壘にして松村の三壘打でクリーンアップし高田生還の剎那

チルデンの選手權を剝奪
新聞の寄稿が又もたゝつて

【ニユーヨーク二十四日發】アメリカ、ローンテニス協會は米選手チルデンがウインブルドン選手權試合に出場中新聞に寄稿したことを選手規則違反なりと決議しアマチユア選手權を剝奪した

けふから個人展
柳湖、狂兩、若水三氏が
席上揮毫もやる

京城美術研究所主催『美術展覽會』(旣報)=柳湖、村上狂兩、杉浦若水三氏の個別個人展は廿八日より三日間、毎日午前八時より午後五時まで、三越三階において開催されるが力作揃ひの出品六十點の中で柳湖氏の『鶏』『水牛』『猿』狂兩氏の『嵐山雨後』『東山暮雪』『花籠』一若水氏の『舞姫』『小督』『虫きゝ』等の諸作は特に注目を惹いてゐる、なほ右會期中には各作家は色紙の席上揮毫に應ずる由で、美術シーズンの先驅をなす本展覽會は一般から非常に期待されてゐる

男子諸君に訴ふ
山田わか、和田富子兩女史の痛烈なる男性への公開狀!男女必讀(今週號九月號所載定價五十錢)

大流行の逆行横斷
アメリカ協會が應援

【シカゴ廿五日發】アメリカ合衆國のギーランド、アメリカ國際航空協會は

千ドルを懸賞一寸待て!
一ランド三飛行家の大西洋逆コース飛行を後援する旨發表した即ち右飛行家は伯爵ザ、ホルスキー大佐、およびアダム、コワルチスク大尉、ウラヂーミル、コスツ大尉の三名でワルソウよりアゾレス群島を經てシカゴ市に飛來し、イリノイ飛行俱樂部の懸賞金五千ドルを獲得する計畫である

打者一寸待て!

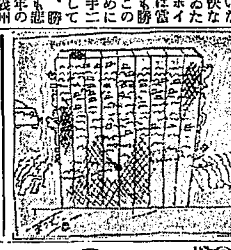
木浦軍黒田打者、ニヤボームを避けんとして前身をこごめたがカーンと音を立ててデツトボール、いきなりバツトを投げ捨てて一壘へ走りかけると、原田球審走つて「打者一寸待て!」つまり死球にあらずしてバツトにあたつたらしいといふかたち、黒田君すかさず手に残つた球痕を示し『これこの通り』それでも原田審判岩判に手の診察をする熱心さ、ファンいはく『あの人はお醫者の子らしい』(上田生)

栗原代議士釋放さる
板舟權疑獄で收容の人

【東京廿六日發】東京市會疑獄、代議士栗原康三郎氏は板舟權疑獄事件につき十六日東京市ケ谷刑務所に强制處分によつて收容せられ、連日峻烈な取調べを受けてゐたが二十六日强制處分日限滿期となりたるため釋放された

息拔きの雨

第一日も第二日も試合の間を見ては雨が降る、二日目のは少し猛烈ネット裏に集まるもの、無慮……この通り、十姉妹一つか三何處の投資りよろしくとは誰が言ふた(松田生)



刑務所へ逆戻り

本籍不定住所不定金部伸(二三)は廿五日夜九時府內鍾路三丁目で夜店見物中高陽郡崇仁面鍾光里朴某の懷中より二十圓在中の財布をスリ鍾路署員に發見され逮捕されたがこの者は廿五日朝西大門刑務所を出たばかりの前科二犯の曲物で娑婆にはたつた一日できた嫌いところへ舞つたわけである

賭博軍曹刺さる

【水戶電報】茨木縣那珂郡菅谷村後藤陸軍步兵軍曹海野留次(三)は去る二十二日夜水戶市上市新屋敷島田正次(三)外二十余名と同町藤木欣之助の妻宅遞藤シン(三)方で賭博開帳中金錢の事から爭ひとなり留次は正次のためナイフで胸部を刺され生命危險である事を二十六日水戶警察分署で認知、取調べの結果殺事件となり加はつた疑ひがあると目下留守取調べ中である

熱誠　なる外務員を募む　市內に精通せる方　男本人來社(正午以後)　水性屋料理店南　梅井町ニノ二ノ〇五ト　キワ商會

女中　至急入用酒場の旅館にて取扱方は大阪の御方は布望の御方は府內貸金町三丁目　せられたし　新本局二七四八番　電話

藥舖　三十年來の老舖市內目抜の場所全般經營に付居抜のまゝ格安値段を以て引讓り　電話本局三九二七番

京日案內

紛失廣告　刻印緞子一尺七寸餘一尺五寸にして二枚のもの　松田永樂町一丁目上の二丁目午前十時拾得町方はお知らせ下さる間に御受取り下されたく御通知を乞ふ　本町一丁目(明治町通り)　淺川額椽店　電本三〇二九番

工事請負入札公告　京城府第一工區道路改修工事(延長約七粁、詳細ハ)　八月廿四日以降當所ニ於テ附スル前日迄ニ申込書ヲ見ルヘシ　總督府內務局平壤土木出張所

黑燒　全てのの黑燒種類は一製造問屋　京城府仲町一丁目　(電本五一七〇九番)

恩給　出張所　恩給　短期立替無利手數料不要　恩給　有利安全確實　恩給

書畫　骨董 書畫

事務員　年齡二十五歲位の者至急募集　自筆の履歷書持參(木町郵便局)

校正　經驗ある人至急募集　招に多年經驗ある方　本町四丁目一番地

應時代要求　薄利多賣　特價提供　十一時計クローム側　八金時計　喜多金光堂　通信販賣部　京城府本町二丁目

特許局ヨリ專賣特許第七六九〇六號ノ下附ヲ受ケタレ共鮮米改良增進ノ目的ノ爲特ニ價格モ從前通リニテ御用命ニ應ズ

御用意ハ!!! 今秋ノ商戰ニ備フベキ巨砲! ターピン式撰穀機!!!
石拔完全・故障絶無・能率增進　價格低廉・設備簡單・動力僅少
慶尙南道泗川郡泗川　ターピン式撰穀機製作所

新刊書籍　牛値　東京神田南甲賀町八　隆光社

財團法人　東洋音樂學校

生徒募集　京城帝國大學附屬醫院

九月號　大南米發展號　植民
アルゼンチンの眞相　福原八郎座談會　亞國最近政治物語　邦人ブラジル發展　コロンビヤ　プラタノ　日本植民通信社

小說 明石將軍 (130)

白石實三作　多田毅三畫

四人掠奪

そこへ、他の番人が、
『何だ？何だ？』と叫びながら寄つて來た。
先の番人は默想つて、——
『いえね、この醉ぱらひが僕を掻いて、手がつけられない、いつそ獄內に打ち込んでやらうかと思ふ』
『まあ……』後の番人は、角燈をかざして醉ぱらひを覗べ見る樣子であつたが、
『いや、それは見合せよう』
『なぜね？こいつは洋酒漢だから』
『………』
『だからさ、洋酒漢だから危險だといふのさ、もしも、こいつが間違ひか手先でゞもあつてみたまへ、今夜中に囚人一同に合圖をしてしまふよ。……氣のせいか、どうもこの人相が氣に入らないな』
『なるほど、釋放してしまへば安心だからな……ぢやない、釋放れ！』

すると、醉ぱらひは驚大にわめいた。
『なに獄れ……といつたつて、俺の醉るところは、御路町の外にはねえ。尤も一人のおふくろはあつたが、遠いストックホルムの方へ行つて、まだ戻られえ……』
『うるさいつ！獄れつたら、早く獄らないか！』番人たちは、はをそろへて、どなつた。
『ぐづぐづしてると、打ち叩いても獄獄ふぞ！』
『ちやあ、これほどお願えしても、泊てはくれねえな』
『くどいわー』とつとゝ獄れ！打ちのめすぞ！』
『ふん、おぼえてるやがれ……どりや、町外れの居酒屋さまでも一ぱいやるとしようかな』
やがて、醉どれは、蹌踉を踏みながら、雨ずつたひに街の方へと去つた。
醉には、一しきり蛙の聲が高まる。獄房のアンナは、とろとろと夢を結びかけて、また靜に寄つた。
『さうか、ジリヤスお祭ひ申しに……』

今は疑ふ餘地はなかつた。モスクワのセルゲイ……ストックホルムの押賣……ダンチヒの御路……。
『御路町……御路町……？』
アンナは口の中でくりかへしてみたが、たちまち、
『あゝ、さうか！』と叫んだ。叫んだ自分の聲に驚いたやうに、あたりを見廻した。そして、街の四辻にある御路町の通りを、あらためて、自分の想像に描いてみた。もう一度御路町と思つた自分が、明日あの通りで救はれる機會を想像して、何かと胸を躍かすのであつた。
が、ちやうどそのとき、監獄の方では、番人たちが、こんな話にふけつてゐた。
『どう考へても、先刻のあの醉ぱらひは怪しい……あの時分あんなところをはつきり廻つて、旨ふことに辻つまの合はないところがある』
『うん、さういへば、あの上の獄房には、女の囚人がはいつてゐた……はてな？』
『さうだ！』と、一人は急に手を打つて、
『あの女囚は、たしか明日、內勝へ移送するはずだつたな？』
『うん、それで讀めた！あやつ、御路町、御路町としきりに獄らへしてゐたが……ふらむ、ちやあうとしてゐるかも知れない』
『こいつは油斷がならんわい……』
番卒は、さう言ひ、腕を組んで眼を光らせたが、
『よし！からなつたら、一網打盡だ、つられたとみせて、あの女囚をおとりに、巨魁を網にかけてやるんだな、ようし、明日は非番を皆な招集しろ』
それから、後は聲をひそめ、明日の手配をつきあはせて、手配を打ちあはせるらしかつた。
監獄をめぐる濠には蛙の音がまた高まつた。女の獄房では、アンナがすやすやと眠つてゐる。

十二指腸虫最新治療薬 断食ナシ下剤モ必要ナシ平常ノマゝ 小山氏十二指腸虫特効錠 京城府外 小山田 本舗

單帯の糊付 洋傘の洗濯

單帯の糊付法

單帯を洗濯屋に出したりしますとよくお金がかゝりますし、又地質が薄くなつたりして軟くて締ばれなくなりますが、そんな時には次ぎのやうな方法を用ひますとピンとします。四合の水にゼラチン一枚をといた濃さのもので處置するとよろしく、右のといたものを霧吹きに入れ萬遍なく霧を吹き後これにあついこてをかけてゆきますとピンとなります。柔らかい程でしたらもう少し濃くとくとよろしいのです。時色や柄物でしたらゼラチンのりでも色がにじみ出ませんが、色の出るものでしたらゼラチンのりをふく前に生明礬をうすく水にとかしてブラシで一面にぬりその上にゼラチンを塗ふきますと決して色はにじみません

洋傘の洗濯法

洋傘の柄が常傾のものでありましたら柄を痛めずすつかり包みます。次ぎに一升の水に石鹸七、八分（セルセル石鹸）をとかしたものをブラッシュにつけて手早く洋傘をひろげたまゝで洗ひ後石鹸を水一升に三、四匁をとかしたものをつけて前と同様に洗ひ清水でよく洗つて石鹸や脂肪をとります。これがすみましたらゼラチンのり一枚を水四合の割合でとかしたものをブラシでていねいにぬつて乾かしますとピンとした洋傘になります。絹の時ははいてから湯煎釜をかけて艶を出します。

けふの新刊 （二十四日）

（總務局圖書課）

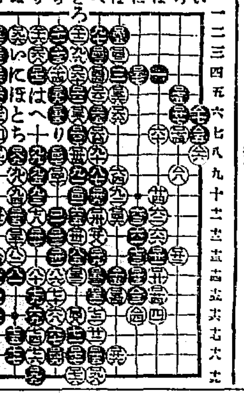
邦文の部▲商心（第八號）京城銀行友會▲更新（第四九號）京城組合基督教會▲有隣（第一七號）京城醫專有隣會▲朝鮮衛生（第三五號）京城新生會▲朝鮮內報（第九五〇號）帝國興信所京城支所▲仁取商報（第一二二號）仁友會▲株式商報（第一二〇三號）京城市場仲買人組合▲京城藥報（第一四〇號）京城藥報社▲群山商報（第二八二號）群山商業會議所▲群山組合通信（第二三九號）群山組合通信發行所▲同（第二四〇號）
鮮文の部▲自力（第四號）自力社▲幼年申報（九月號）幼年申報社

讀者らん

▲北五日我紙讀者欄にて拜見致しました英語の通譯と案內用との事ですが未熟ですが御用に合ひ申したら幸甚です午前九時まで午後八時以後御來訪下されば御目に掛れます（管理町一ノ三八長谷川澤）▲英語の通譯（八月二十五日京日讀者らん）外に適當の人がなく御困りならして上げませう（平洞人）▲お願ひ生につく英語の通譯について午前中御照會下さい本局三六四番高田道）▲二十五日の御願ひ生の御通譯して上げませう（本町五丁目五八堀川）▲四十二歳の男の子をつれて困つておる女の方私は是非お願ひ致したいと思つております一度電話本局五八〇番內田あて電話して下さい（錦町內田生）▲廿四日の欄お願ひの女さん拙者友人に某官廳に雇用する撫職者あり御目にかゝりたし至急私方までお出で下さい（西岡山元町一丁目警察前停留所前小野寺）▲〇〇郡高小學校の生徒は活動寫眞に行く者が頗る多い。徹底的に制裁を加へる必要がある校長の態度や如何に（探偵の眼）▲エスペルサン著モダンイングリシグラマ上下、ペイン著ハイヤーイングリシグラマおよびコンパニヨン、スキト著ニユーイングリシグラマ上下、右の內何れにても好みにより御讓りします御望の方は（本町五丁目八十八堀川）▲先日、〇〇温泉で石鹸箱をほんの鳥渡の間にかすめられた、主人の中分があんまりなので鳥渡皆を盗かした小學生連同、公番に、風呂でしところ、親切に手配して下すつた、そして數日後、あきらめて居た箱をそのまゝ、お届け下すつたことはこゝ、余りに些細なだけに、その親切が沁々うれしかつた、その時の係の方のお名前も存じませんのでこの欄を拜借してお禮申上げる次第です（御禮質の皆さ）▲どなたか可愛らしい狆の子犬（牡）を下さる御方はありませんか紙上まで御一報下さいませ（K十）▲北五日の一體生撮同志の一人です。材料蒐集中です共に進みたいと思ひます（岡崎町郵便所前田中一郎）▲どなた様か拜用富士、キング、婦人の友、婦女界、婦人世界を、お讀みになつたあとで安く御讓り下さる方は本欄へ。すぐお伺ひ致します（御願生）▲朝日カメラ本年一二三月號六七八月御讓り下さる御方は、御住所氏名を本欄まで（K、H）▲龍山の入口たる漢大門一本の龍頭まるものだ（一府民）▲二十六日運動場本町安友旅館の前で蹴鞠の電車中にて某錦りの萬年筆を拾得して本町に渡しておきました、遺失した方は本町警察署に申出でなさい（拾得者）

圍碁新局 （十一）

小野寺 先番　小林



演藝案內

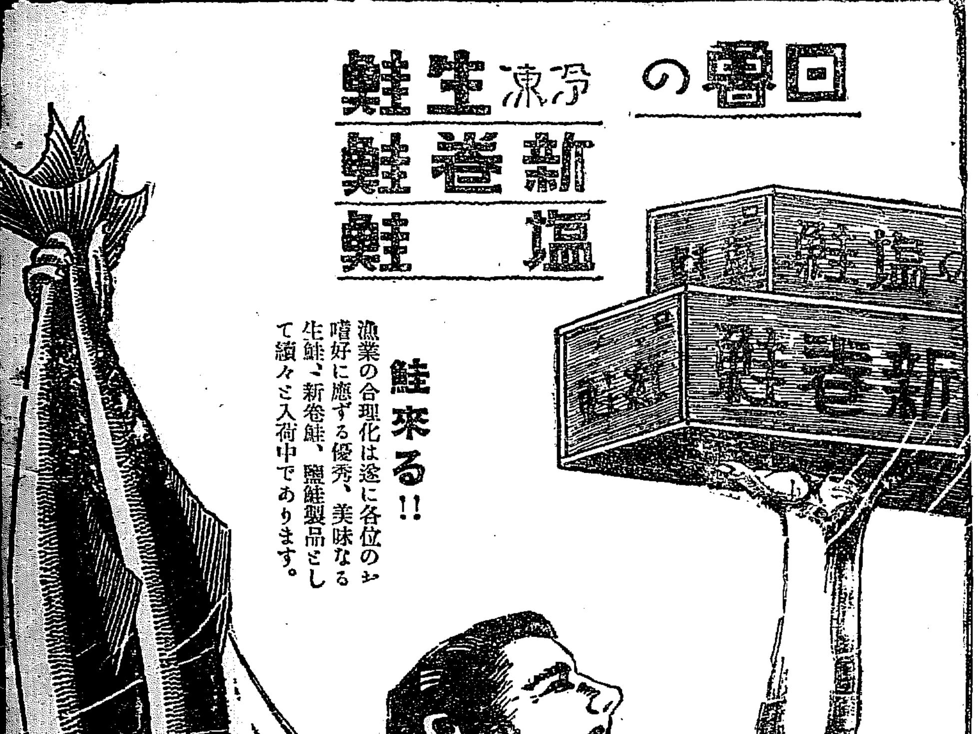
中央館 マキノ社 廿七日より三日間短期間一大興行 階下十錢 階上二十錢均一 マキノプロダクション特作 紺屋高尾 全七卷 勝見庸太郎主演 森靜子助演 マキノ特作品 茶屋場の段 全八卷 …オールスターキャスト

喜樂館 今週上映プロ二十八日火曜日より九月三日（月曜日）まで 日活現代劇 東坊城恭長監督作品 悲しき母性 六卷 日活時代劇 大岡政談 …

大正館 二十三日封切特別大興行 悲戀劍闘 六卷 …

東亞倶樂部 王政復古 前後篇 … 闇 十卷 …

京龍館 八月二十五日土曜日より 天惠 全六卷 大日活 四谷怪談 新版 …



クスリハ山岸
卸・小賣
合資會社 山岸天佑堂
電話本局 二七三・二〇二・三〇番 振替京城 京城府本町一丁目
毎月營業月報發行

ミツワ雪の雫
肌膚を柔軟に豔美ならしむる芳香健膚料 定價 一瓶 金五拾錢
主效 皮膚乾燥、あかぎれ、皮膚剝脱、皮膚龜裂、皸裂、凍傷、乳嘴小傷、火傷、擦過傷、雀卵斑、脂漏、汗疹、毛孔擴大、粃糠疹、蕁麻疹、白癬
以上の如く種々の奏效あつて、皮膚を強く健やかに且つ滑らかにする作用を持つて居りますから、不斷身嗜に之を用ひますと、皮膚の疵が治るは勿論、小皺を作らず、色澤を佳くし、皮膚を保護する事が出來ます。尚之を化粧下に應用すれば能く肌理を整へますから、白粉のつきもよく、化粧くづれが致しません。（現品縮寫圖）
ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店

アセモ・タダレにシッカロール
効果の確實なる無鉛撒布藥として專門家の御推奨を受けつゝある
內務省衛生試驗所無鉛證明
藥店化粧品店にて販賣す
和光堂

船舶

仁川出帆（仁川汽船）
海州線 隔日出帆
仙掌線 隔日出帆
延安線 毎月十回直行
舊島線 …
發津線 …
德積線 …
信島線 …
靈興線 …
仁川汽船株式會社 仁川府港町七丁目

定期航路

朝鮮郵船
金剛山探勝航路開始
咸北丸 自九月十六日至十月十五日
元山發 毎日午前九時
長箭發 毎日午後二時半
…

大阪商船株式會社
門司・神戶・大阪行（群山木浦經由）
…

協同海運會社
…

森信汽船仁川出帆
…

岡嶋谷汽船出帆
大連天津直行
…

仁川發
裏日本北海道行
鎭南浦發
…

高杉回漕部
仁川出帆
…

朝鮮郵船出帆
日本郵船出帆
…

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社
…